

格闘少女伝説

# 鉄拳少女

# ウツ

# 1



中村慶吾

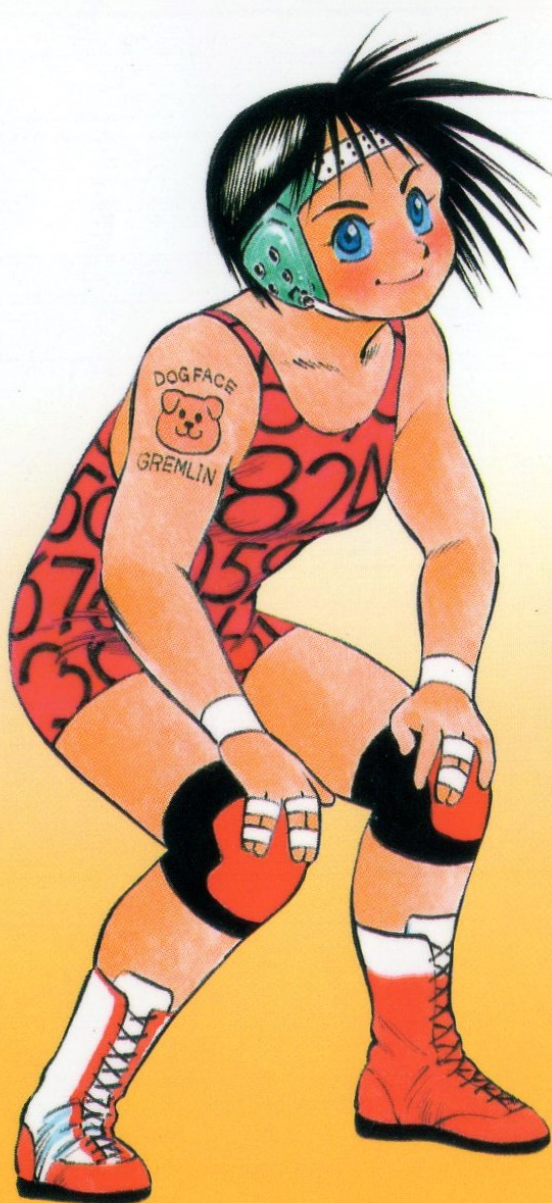


1

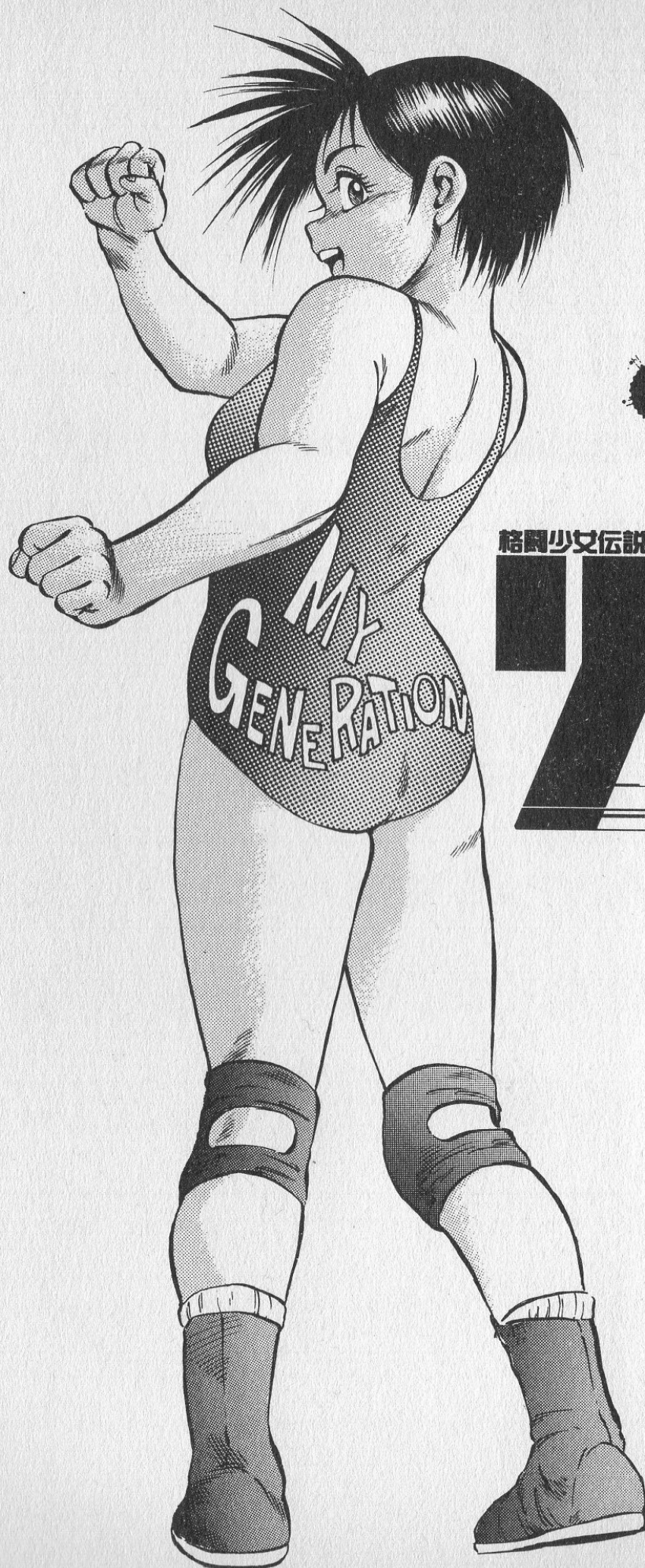
HARUKANARU

# RING

KEIGO NAKAMURA







格闘少女伝説

選り手



1

中村慶吾

取材協力／全日本女子プロレス



# 運動になる

# バグ

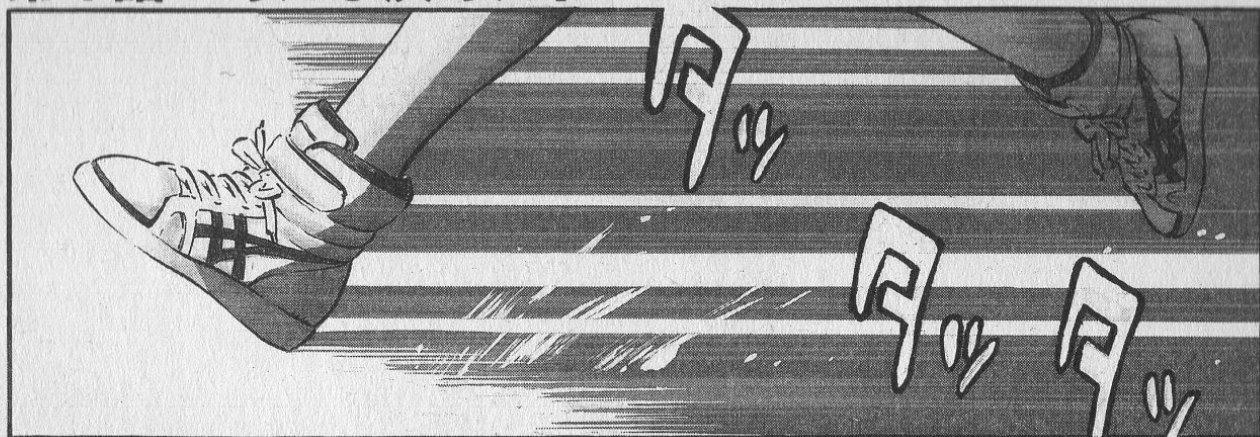
1

## CONTENTS

第1話	あたし決めた!.....	3
第2話	どうしよう.....	33
第3話	死んだってかまわない.....	59
第4話	負けたくない!.....	83
第5話	カッコ悪いよ.....	107
第6話	ヨーコがライバル.....	131
第7話	同情なんてまっぴら.....	155
第8話	よ——し!.....	179
第9話	認めない.....	203



# 第1話 あたし決めた!

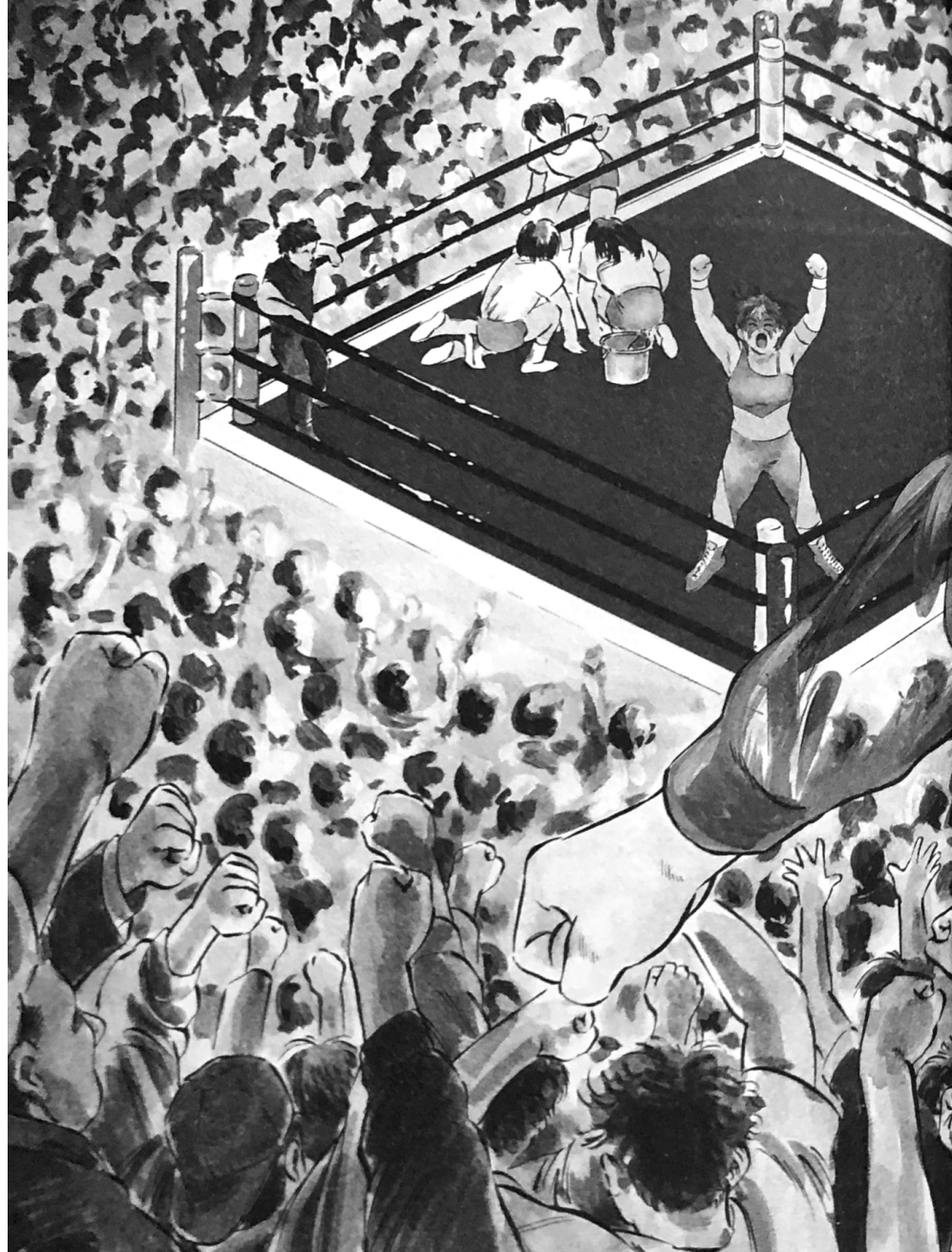






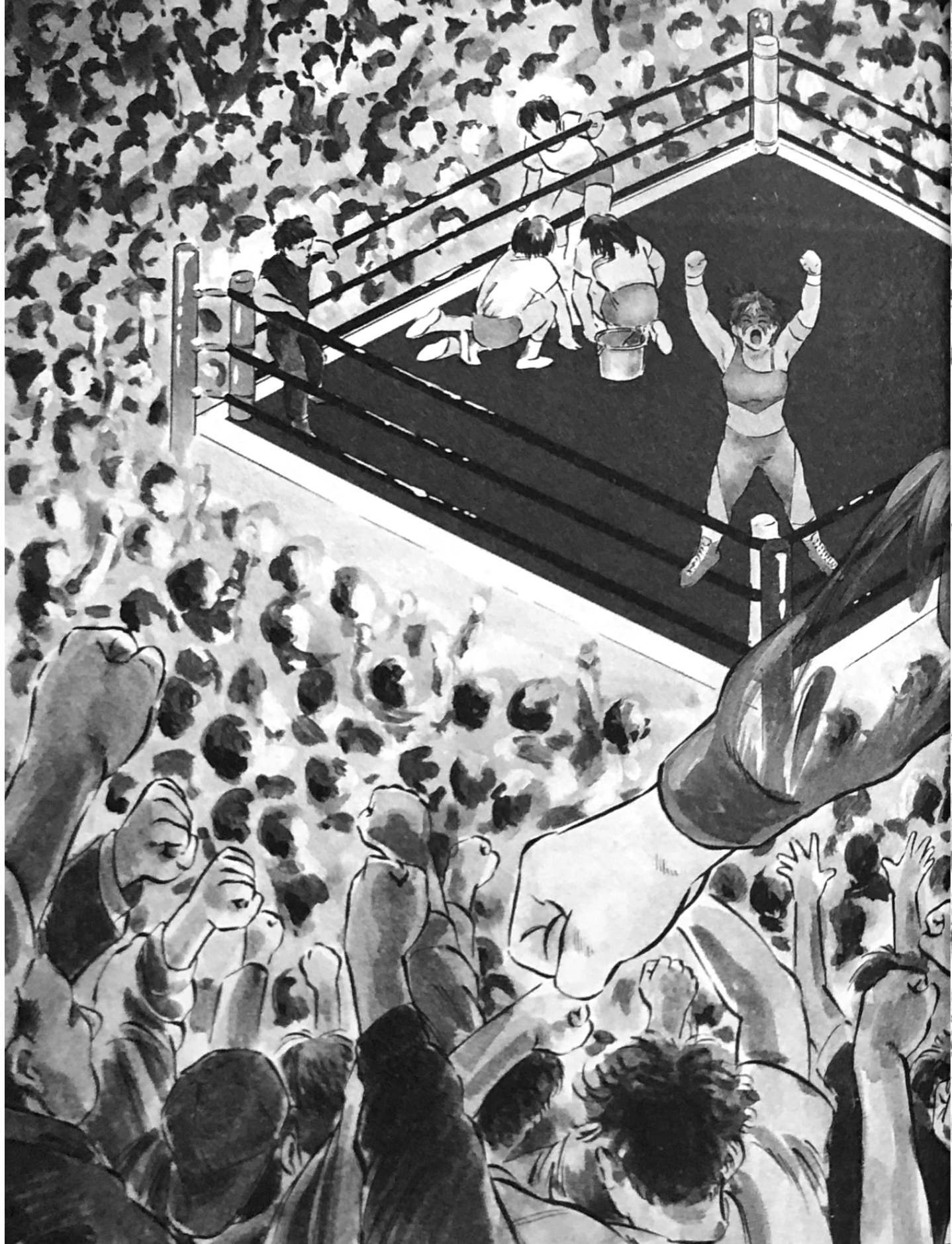


# 第1話 あたし決めた!



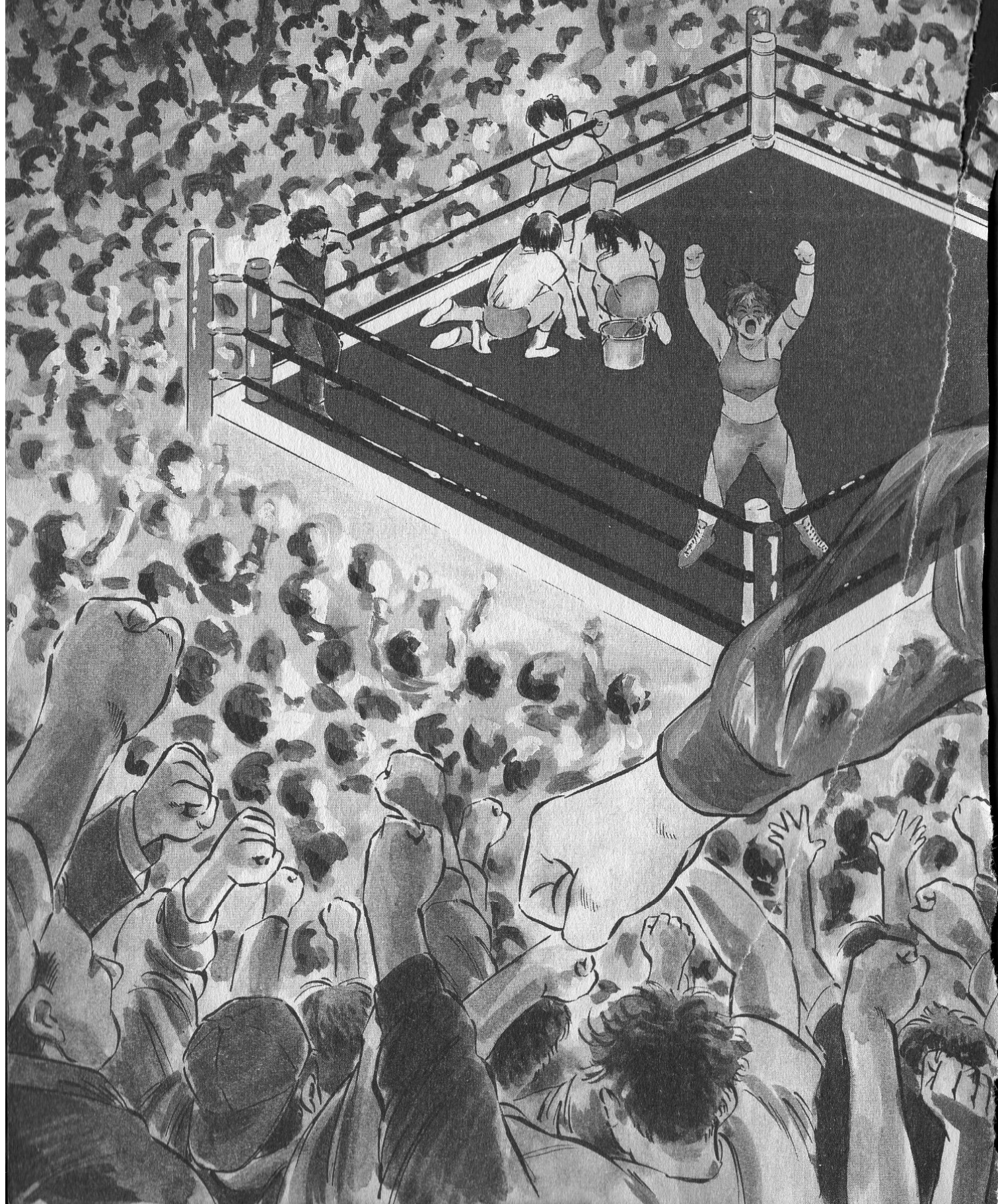


# 第1話 あたし決めた!

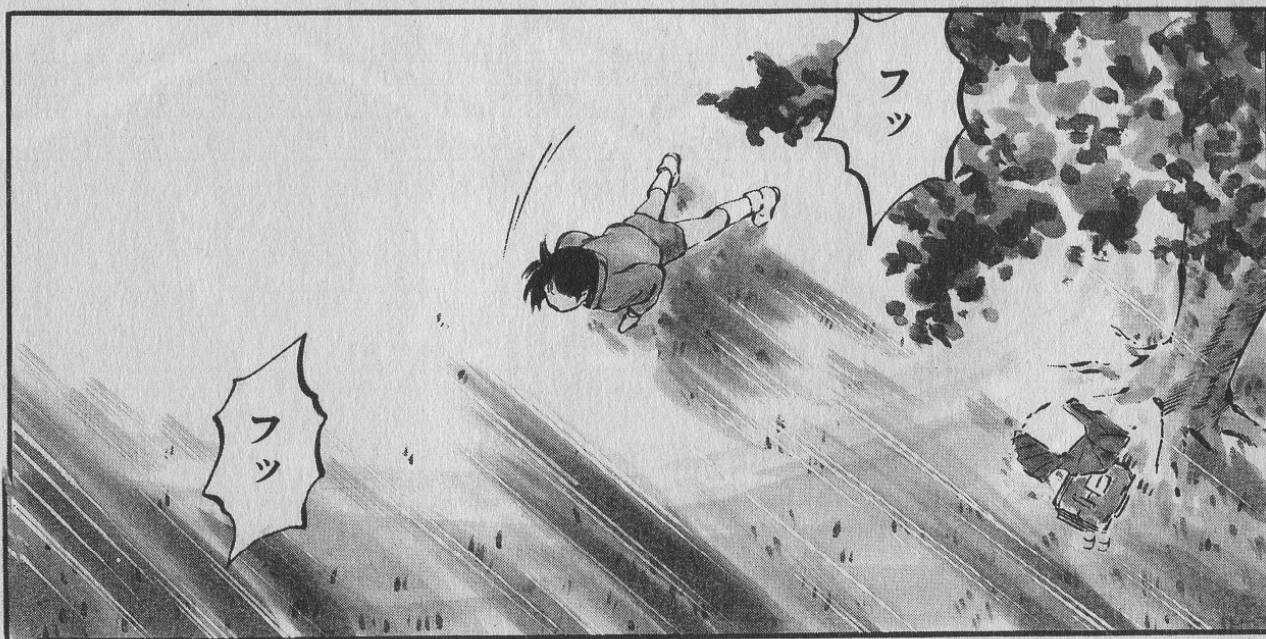




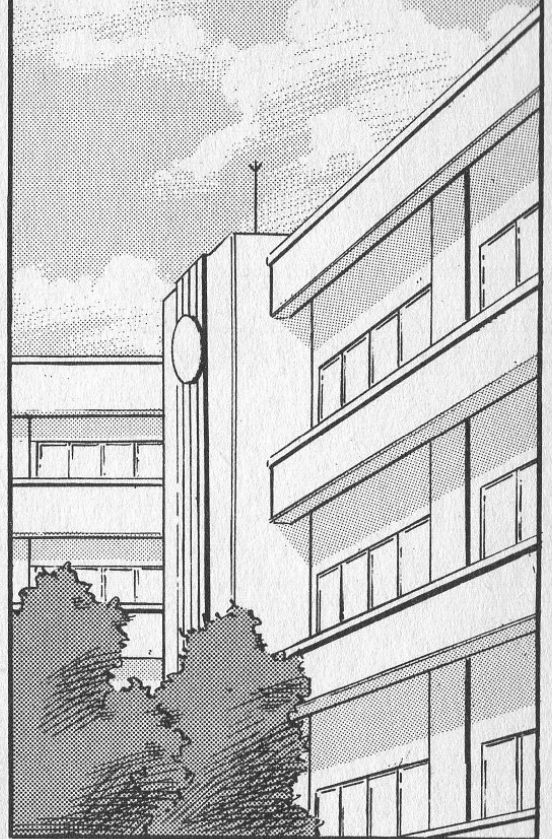
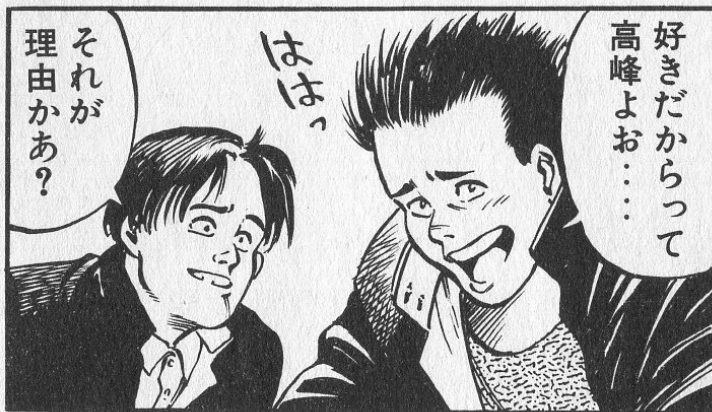
# 第1話 あたし決めた!



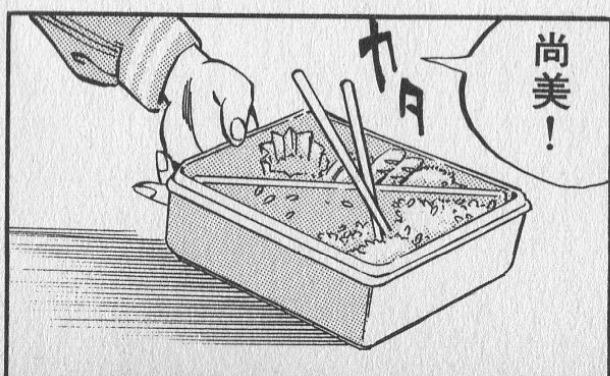




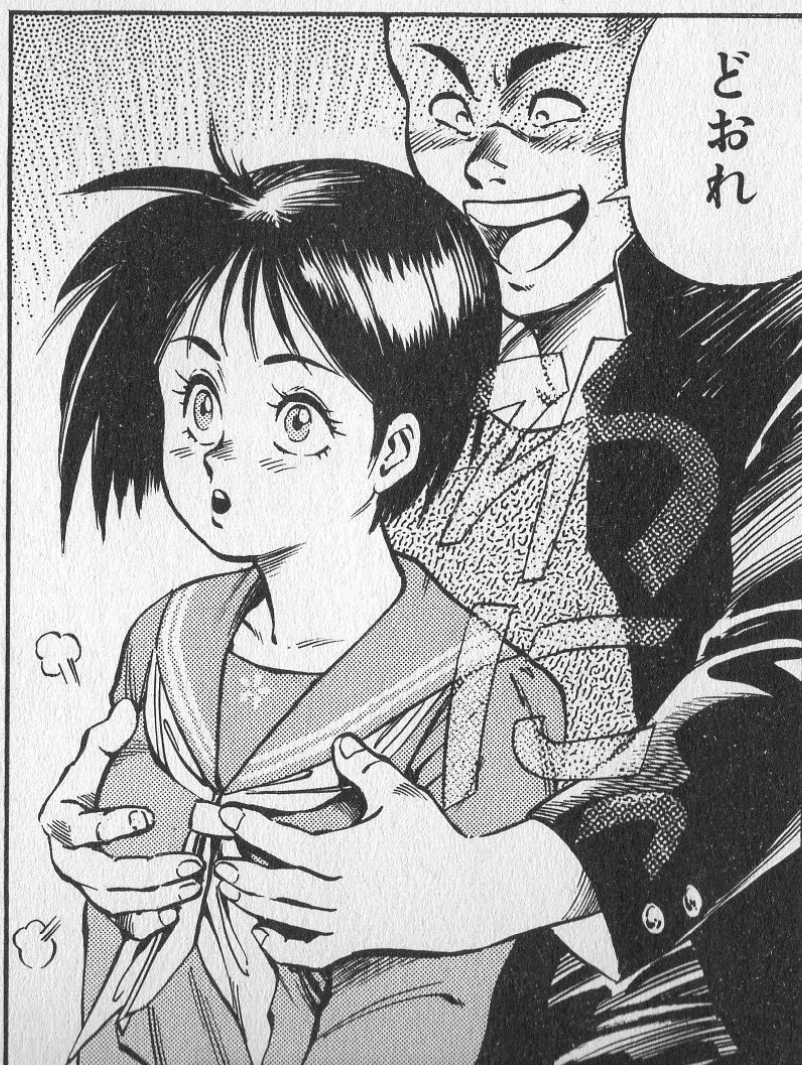
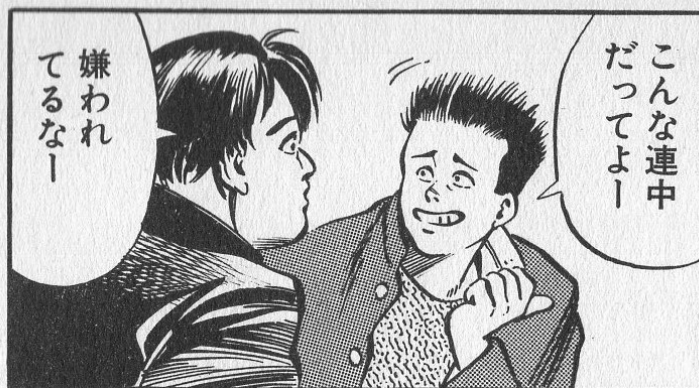
























足を丸出しに  
するんだよっ！



いいじゃねーか  
プロレスラーに  
なるつもりなら  
平気だろ

やめてやれよ  
正彰  
かわいそうだろ



オレはこいつに  
プロレスってのが  
どんな物かって  
教えてやろうと  
……



いい加減に  
しなさいよ

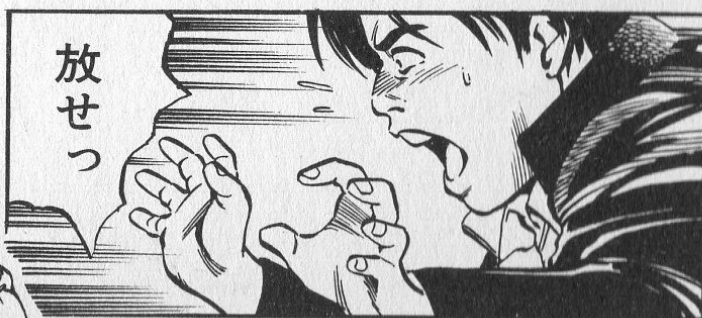












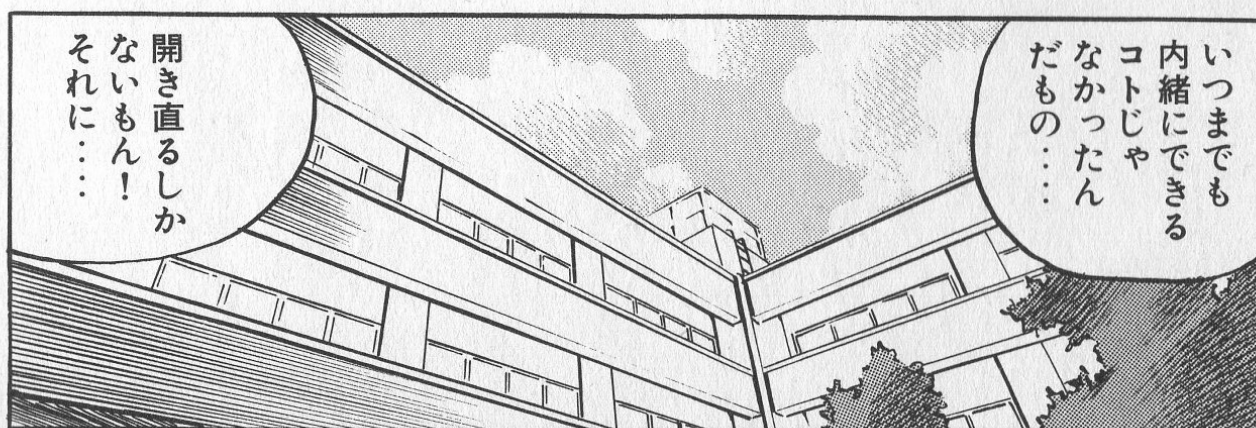
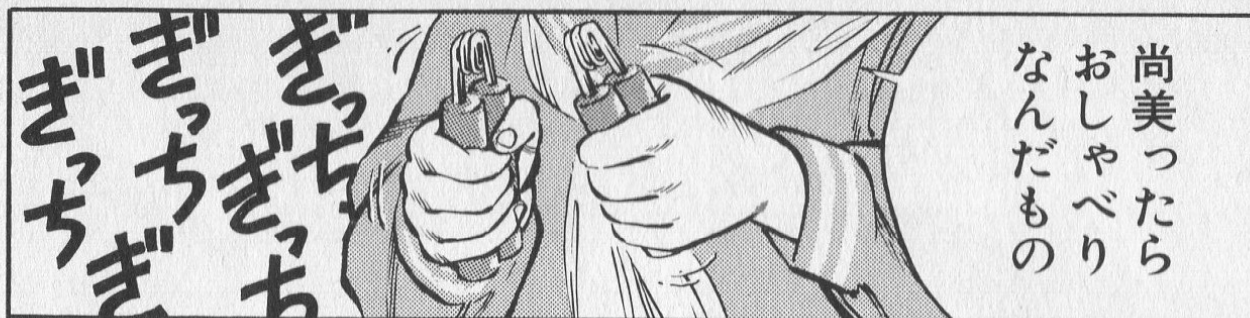




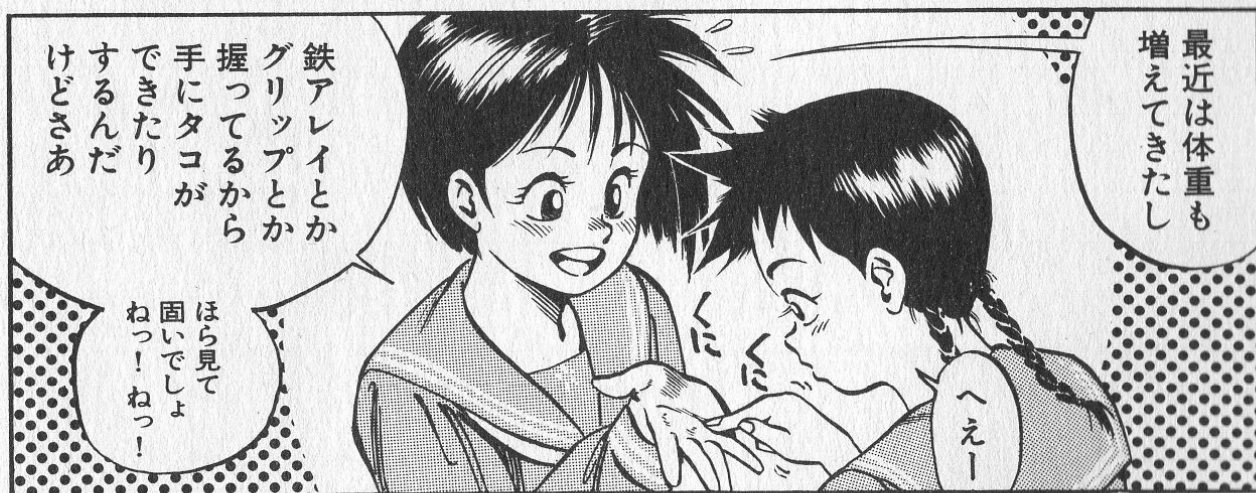




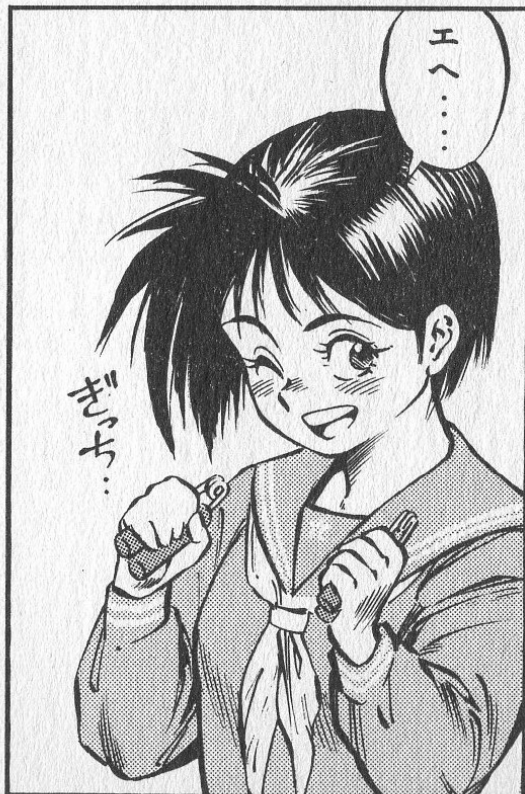




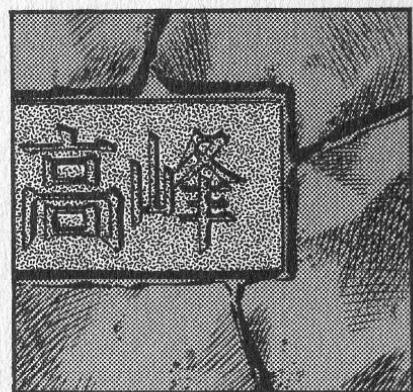
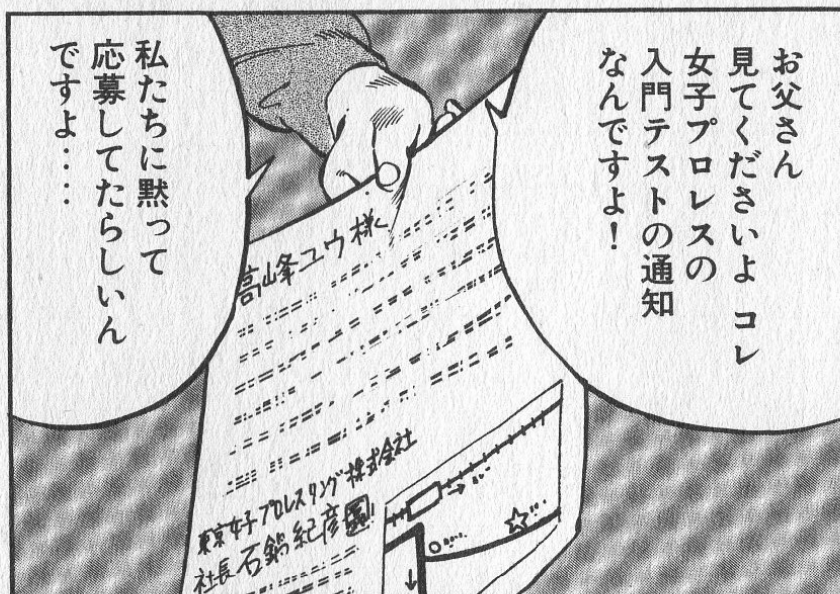
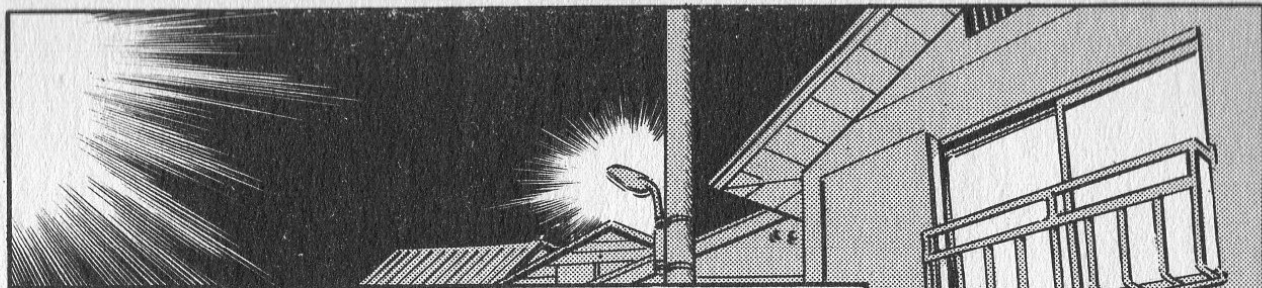




















そんな  
口のきき方が  
ありますかつ

おい……  
母さん！



……  
なあ



おまえ……  
ケガしたら  
どうするんだ



あたしが  
やりたいこと邪魔  
するんだもの  
意地悪じゃない



え……  
プロレス  
なんだもん

そりやケガぐらい  
するよ  
そんなコト  
覚悟してるもん



そうか

それなら  
聞くが……

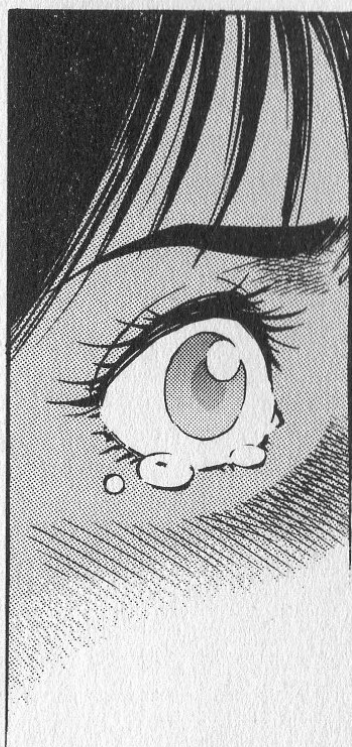


同じ覚悟を  
俺たちにも  
しろって  
言うのか？

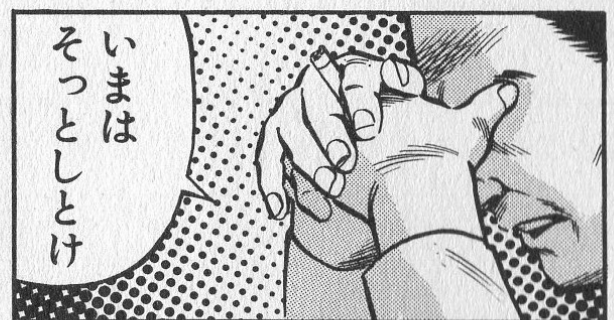


親の気持ちも  
考えてみたら  
どうなんだ

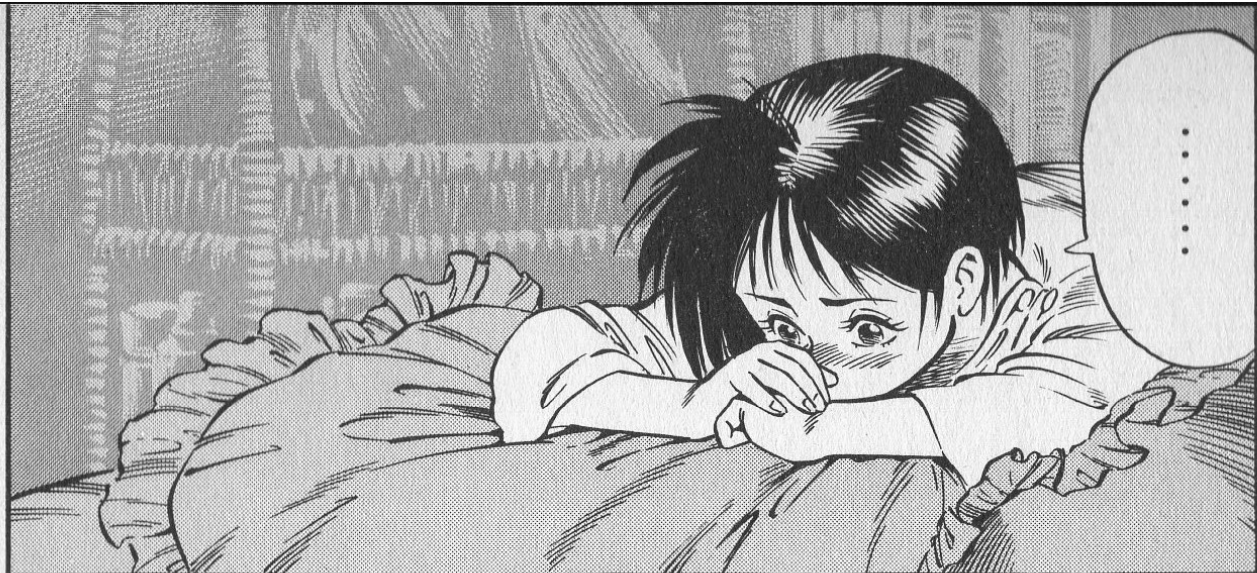














あのリングで  
闘っていたのは

あたしと同じ  
女の子だった……

あたしと……

同じ！



父さん母さん  
ごめん……  
わがままだったってこと  
わかってる  
でも……

ゴッ……

……  
たった一度の人生

命懸けで夢中にな  
ってみたいから！

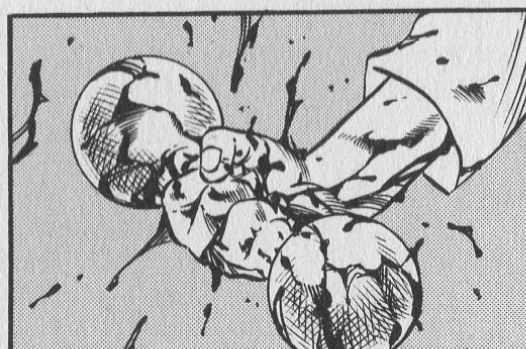
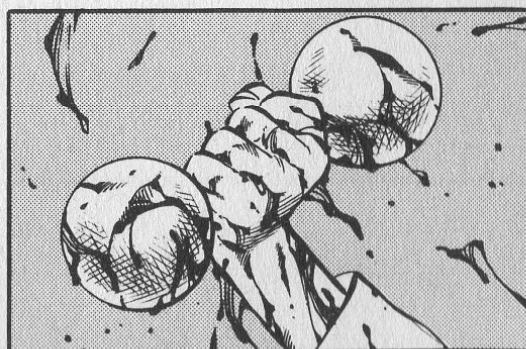
ギョッ







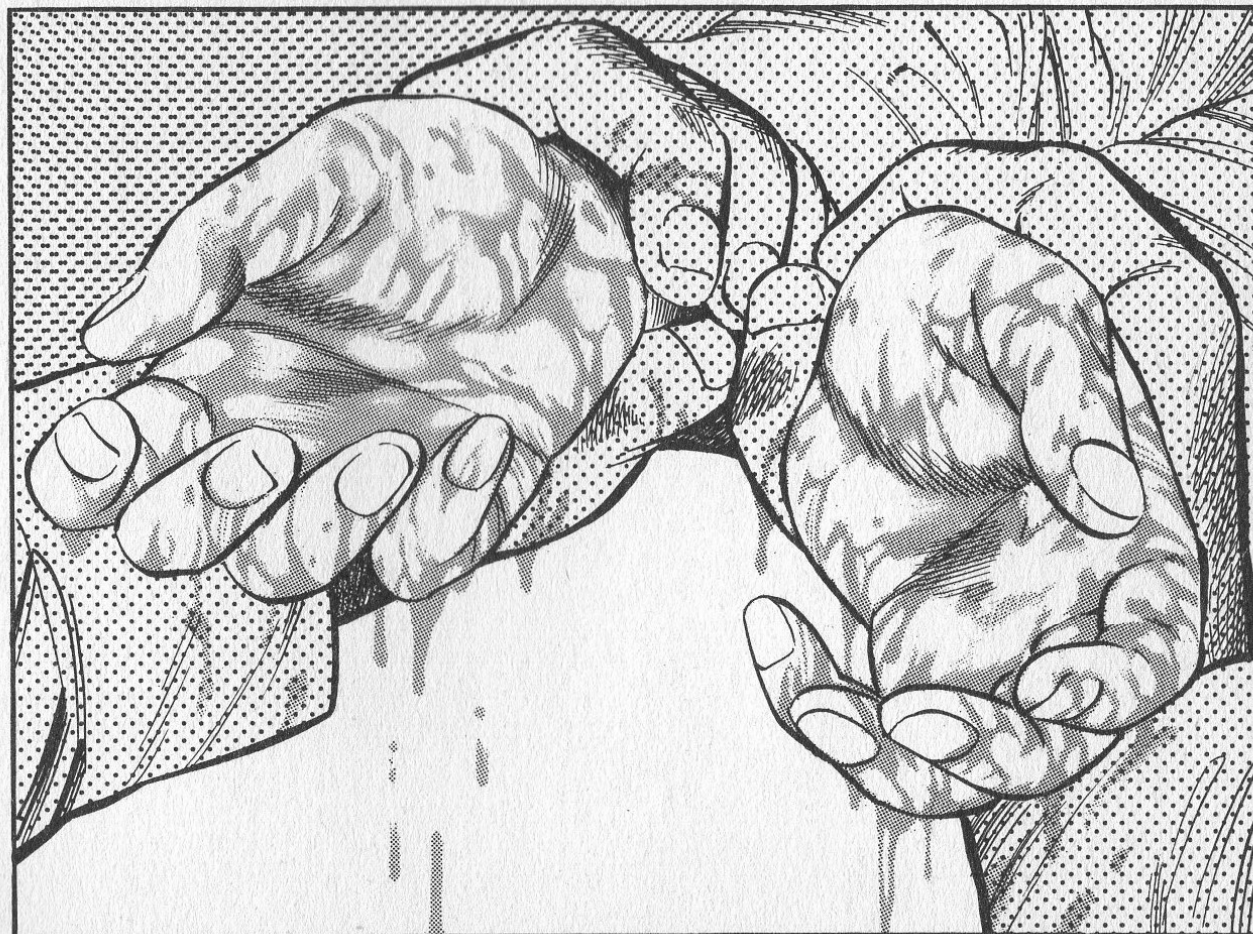












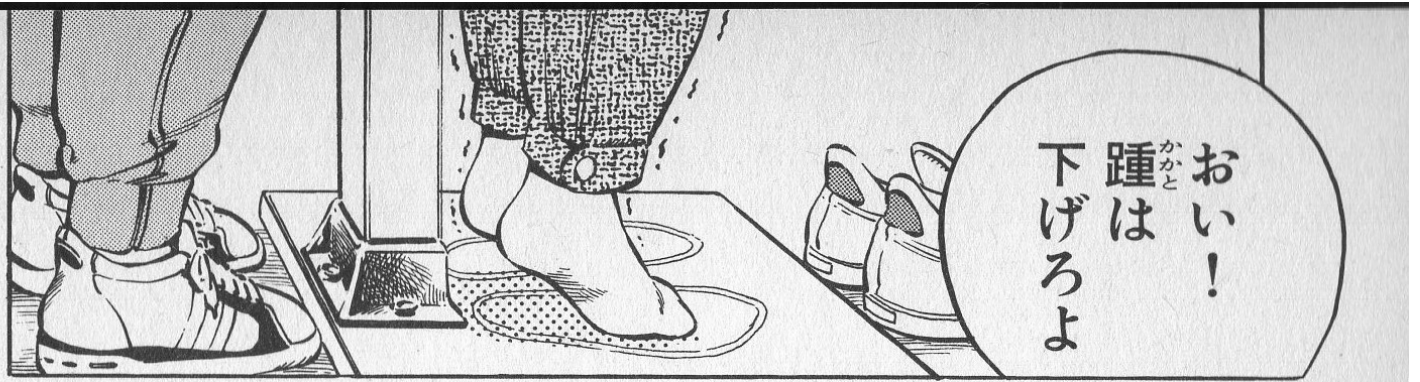




第2話

どうしよう……

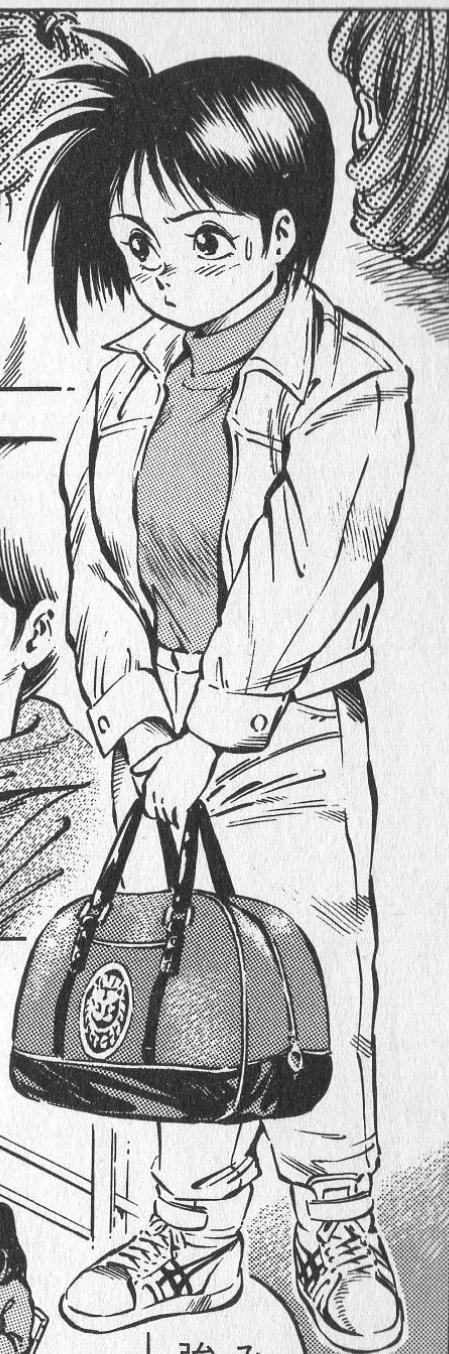






高校中退しました  
プロレスしかないんです  
お願いします

うわ!?  
このやろ15cmも  
サバ読むかよ  
フツー



これより  
東京女子プロレスの  
新人入門テストを  
おこないます

わあ  
〇〇

みんな  
強そうだな





TWFF シングル・タッグ  
二冠王者

龍美さやか

スター選手も  
テストに  
顔出すんだな

朝倉京乃

ゼットン河内

ナツズ三崎

TWFF Jr.王者

藤丸幸江

こんなに  
近くで見るの  
初めてだ

どの選手も  
カンロク  
あるなあ

やだ どうしよう  
キンチョー  
しちゃうよ

……でも

あんな人達と  
同じリングに  
立てたら

素敵  
だろうな





早いもんや



今年も  
入門テストの日になってもうたな

なんか  
思い出しちゃうよね  
自分らのテストの時



そやな

必死やった  
なー



今思い出しても  
泣けてくるぐらい  
必死やったもん  
なあ……



柳田コーチ

毎年いますね  
基礎体力の  
できてない子が

体力テストの規定は  
事前にわかって  
いるんだし……

これぐらい  
こなせるように  
して欲しいな

まあ  
そうだな

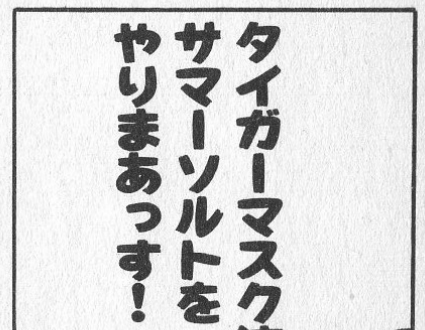
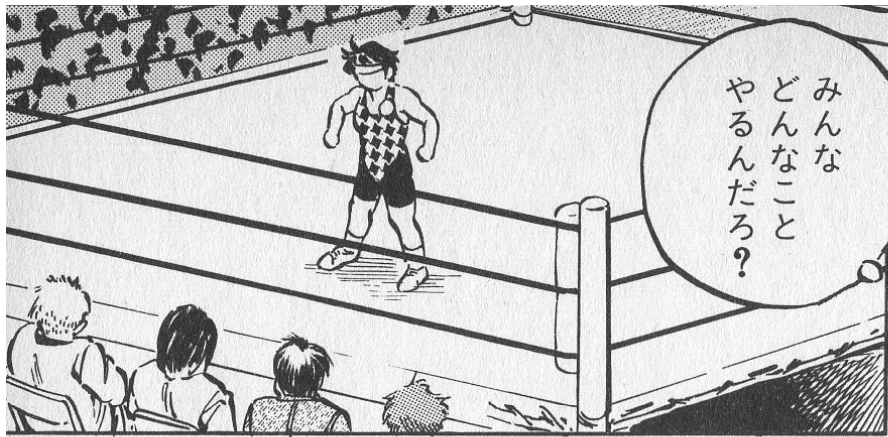
ただ純粹に  
あこが  
憧れてるって  
だけじゃあ

やっていけない  
世界なんだから

それでは  
自己PRを  
してもらいます

番号の順に  
一人ずつ  
リングに上がつて  
下さい

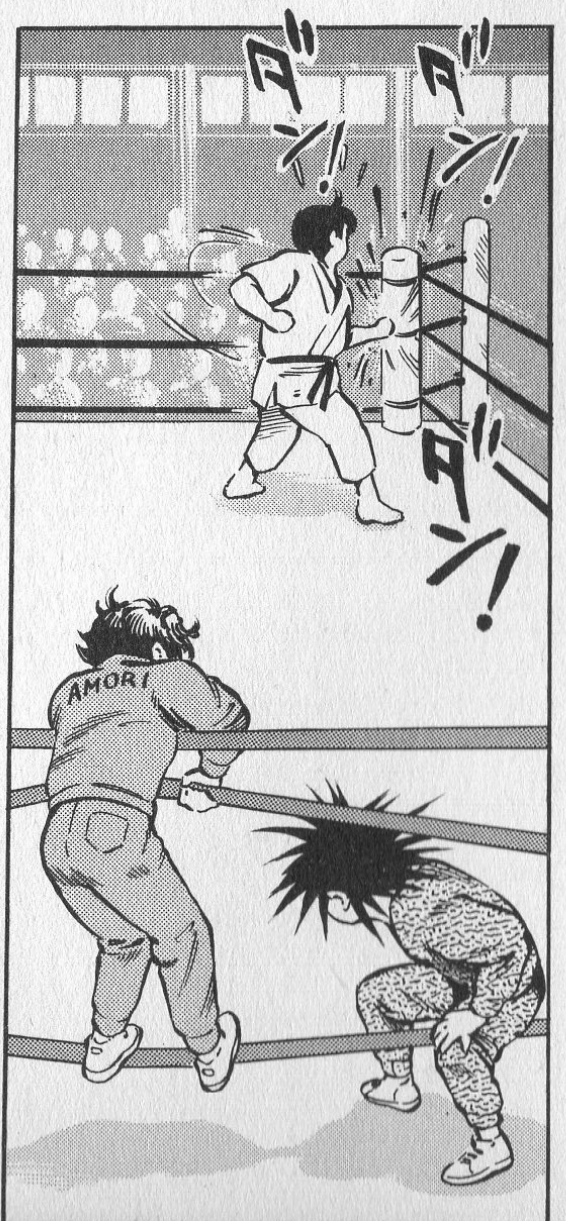




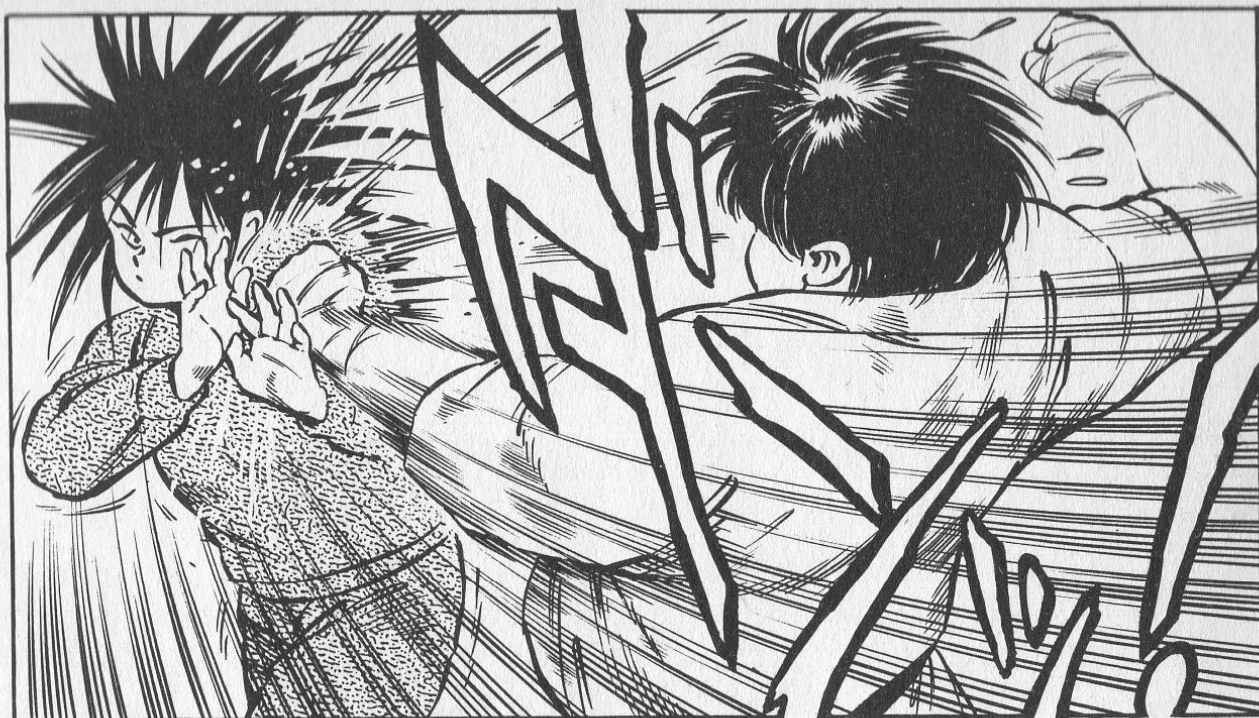




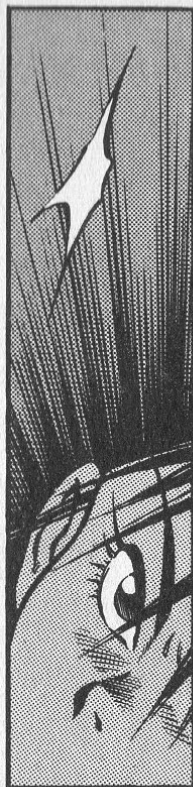
















うわああん  
ちくしょお

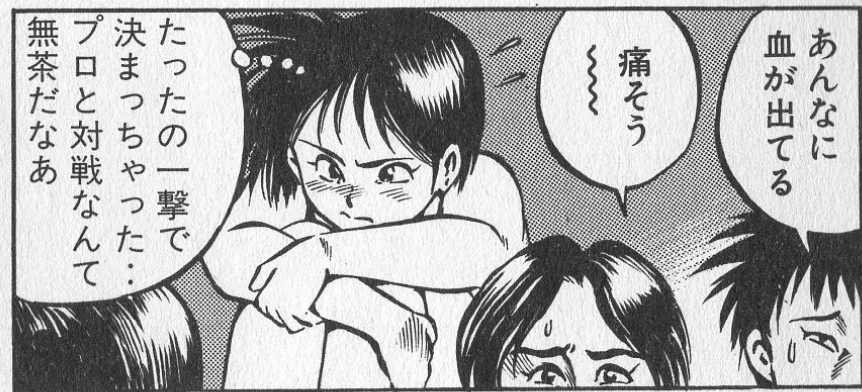


はあ

プロにケンカ  
売ったんだろ  
あのぐらい  
かまわねーよ



ククク



あんなに  
血が出る

痛そう

たったの一撃で  
決まっちゃった！  
プロと対戦なんて  
無茶だなあ



なんや  
笑てる奴おるで

あれ  
何者？

27番の  
安田洋子って  
アマレスの  
選手だそーです



クク：

アハハハハ



何を  
笑ってんだよ





あの程度で  
プロの選手と  
やりたがって

おかしくて  
笑っちゃいますね



あいつ  
体力テストで  
トップだった奴

だからって  
何なのよ  
あの態度は



自信あるのね  
あなたも藤丸と  
やってみたら？



そりやあ  
ねがつてもない  
ことですけど

あたし  
藤丸さんより  
体重ありますよ  
いいんですか？



こら  
おもしろいな



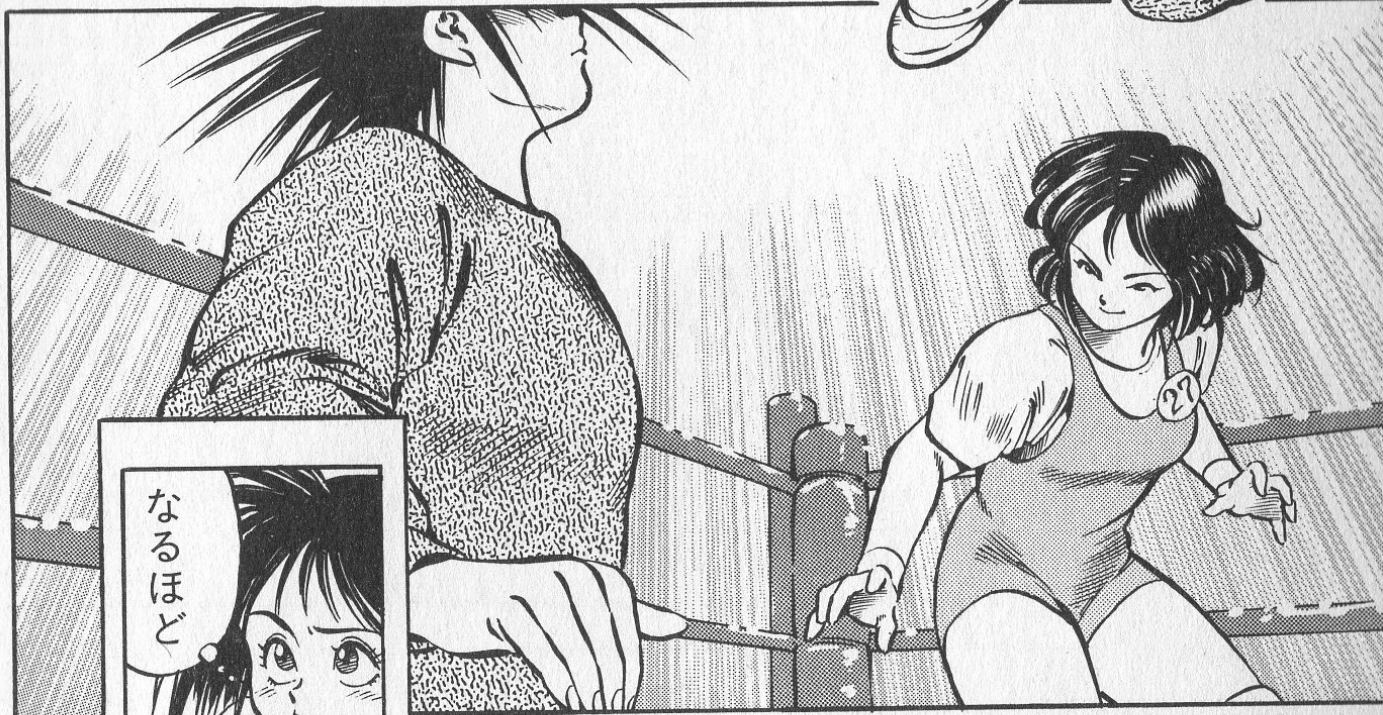
レガース  
持って来い

はいっ

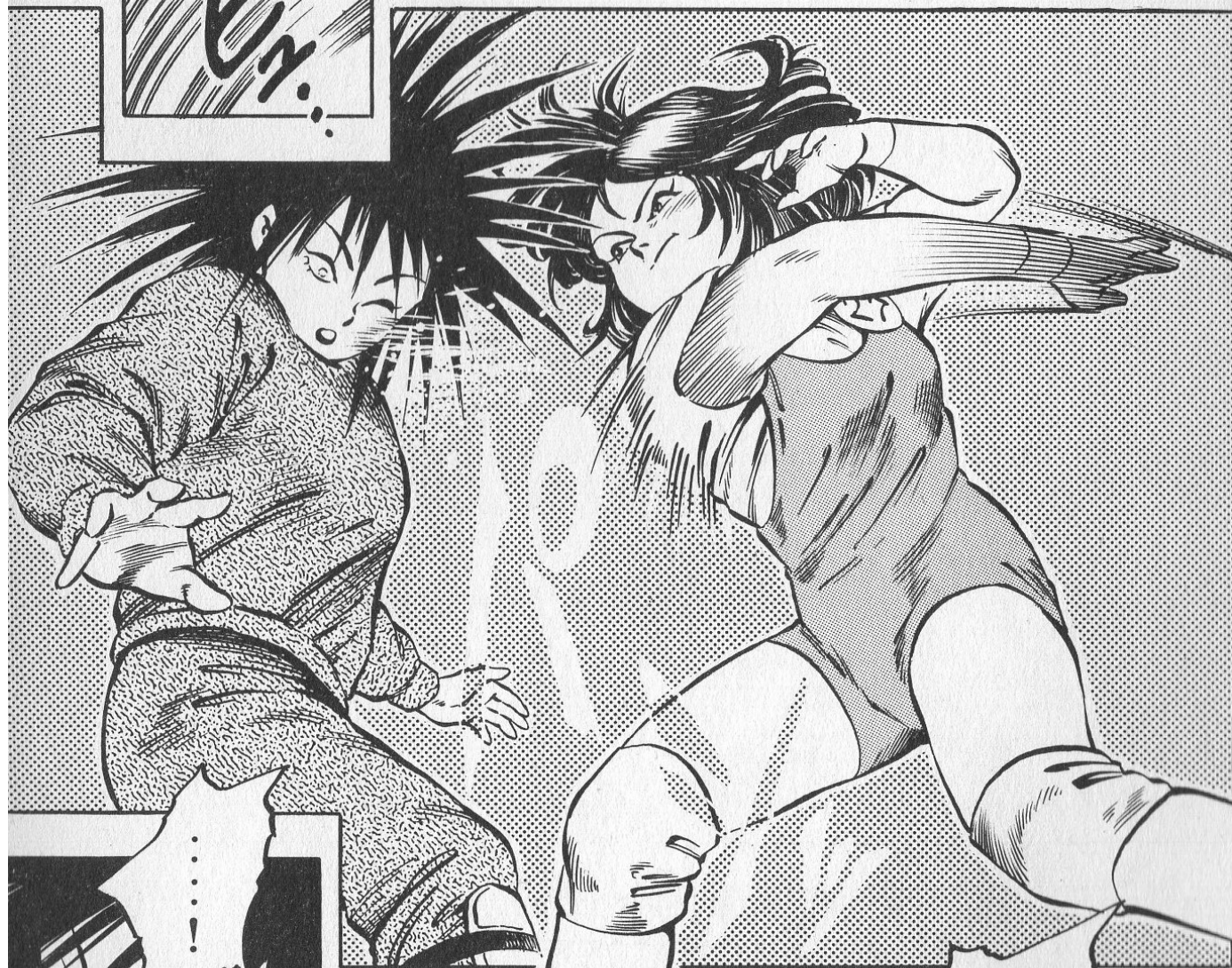
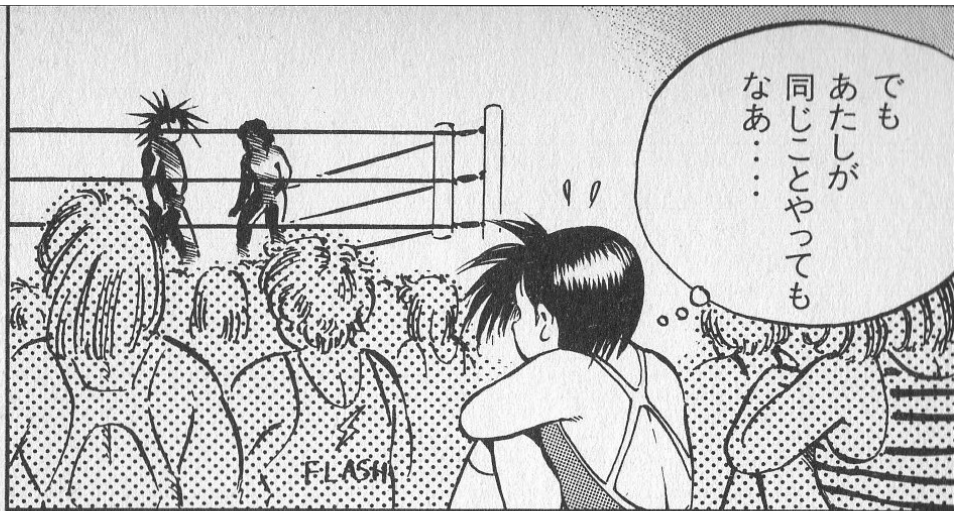


なんのつもりだろ  
恥かくに  
決まってるのに

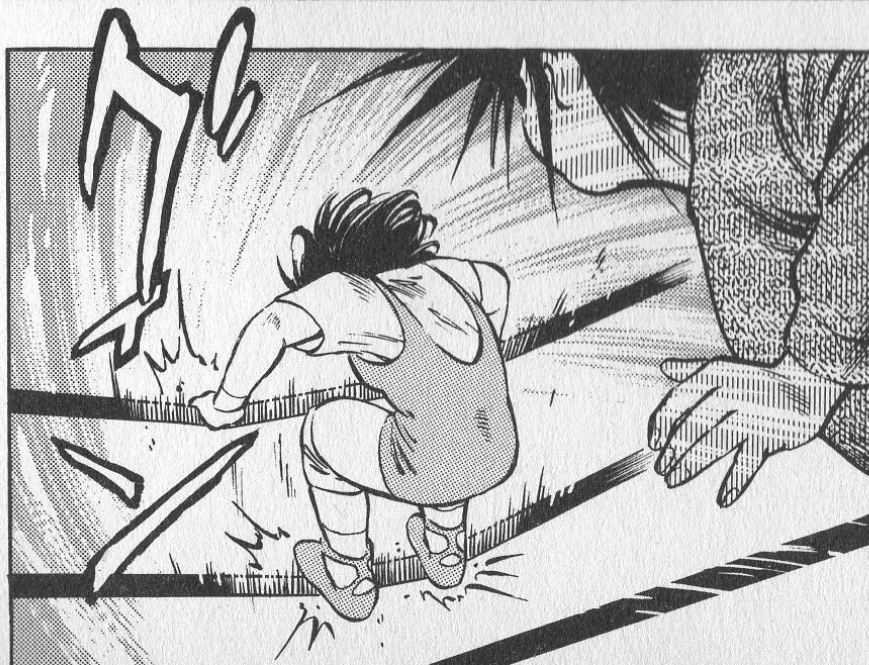




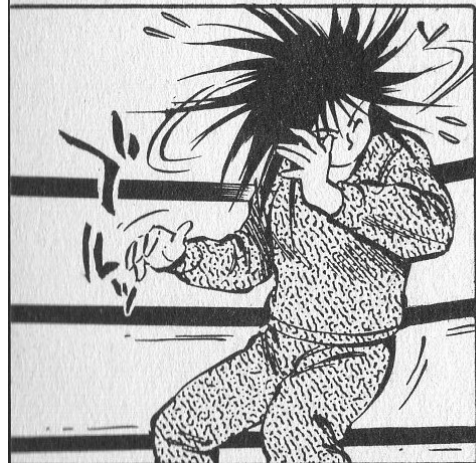












口先だけの  
パフォーマンス  
なんかじゃない  
本当に強い



ウルトラD級  
空中殺法  
※ラ・ケブラーダ！

※全日本女子・豊田真奈美の得意技。一見の価値有り！(作者註)





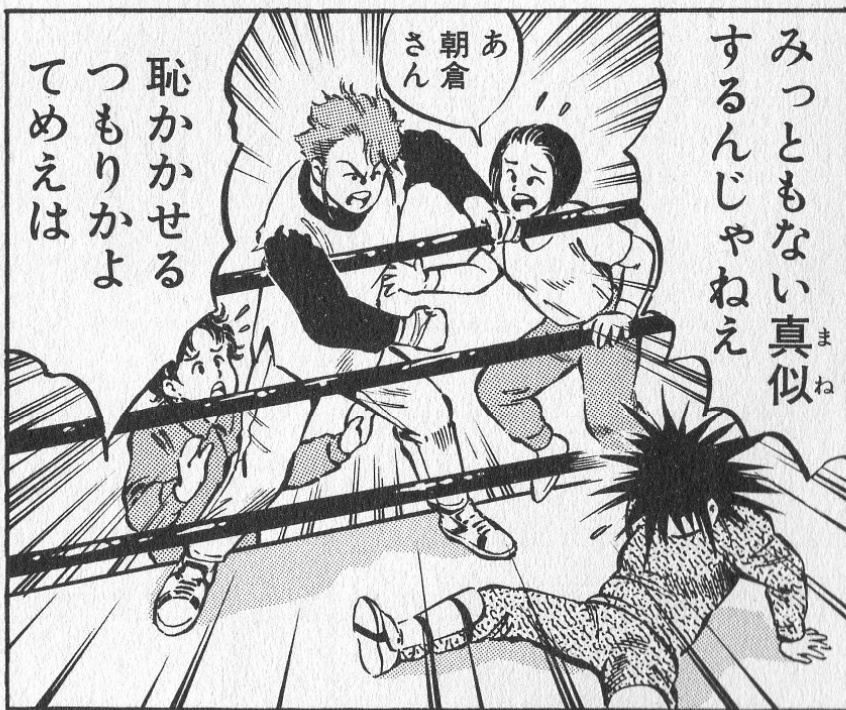
















スピッキツクの  
空振りで誘って  
そのまま  
水面斬りか…

…：やっぱ  
プロは  
すごいや



どーも  
ありがとう  
ございました



平気ですよ  
一応ガードは  
してましたから

でも鼻血  
出てるじゃん



あたしなんか  
比べものに  
ならないよ

あんな人が  
いるなんて



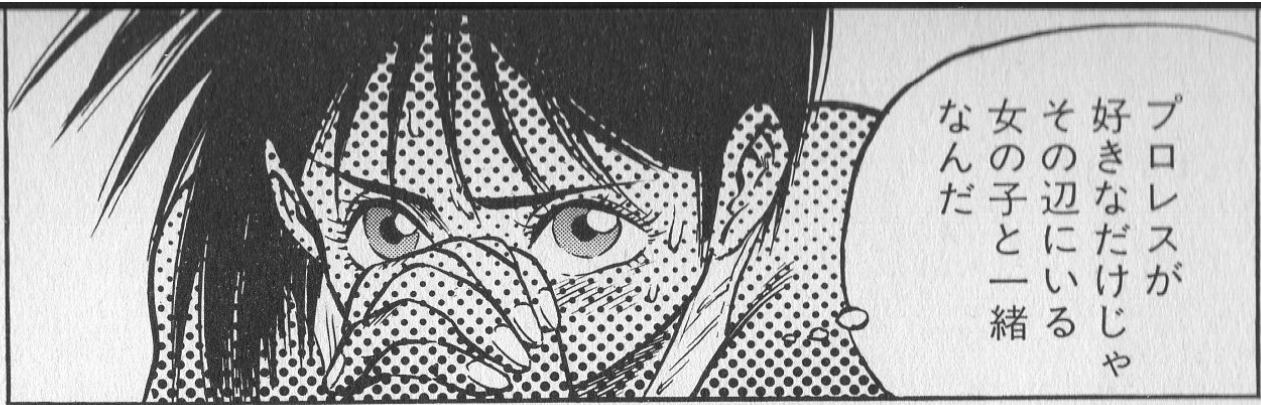
アハハハ  
脳みそ  
ズレちゃったよ

トン  
トン  
トン







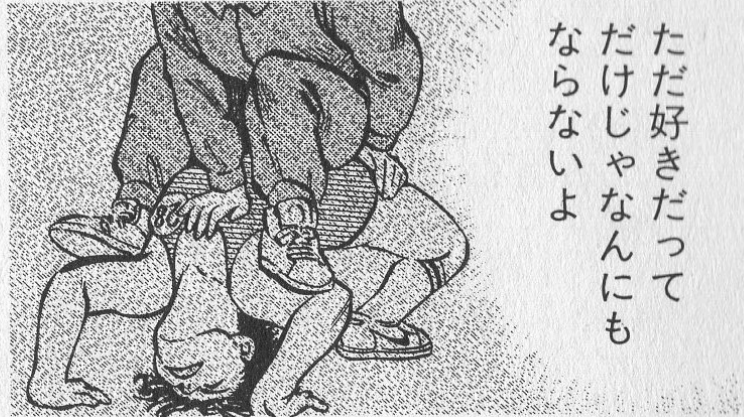


プロレスが  
好きだけじゃ  
その辺にいる  
女の子と一緒  
なんだ



プロレスのためなら  
どんなことだって  
耐えるつもりなのに

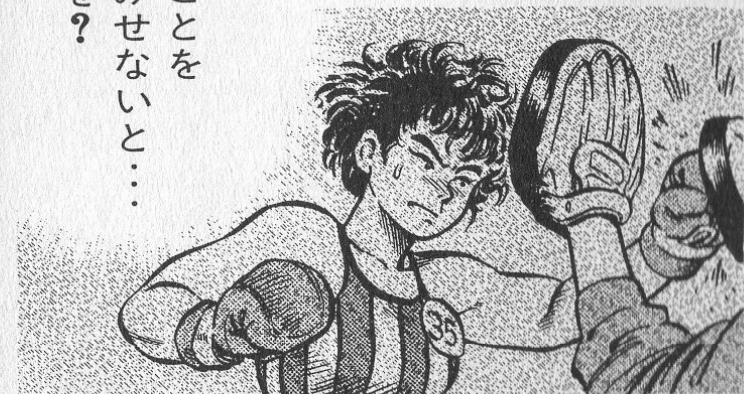
どんな  
ことだって……！



ただ好きだって  
だけじゃなんにも  
ならないよ



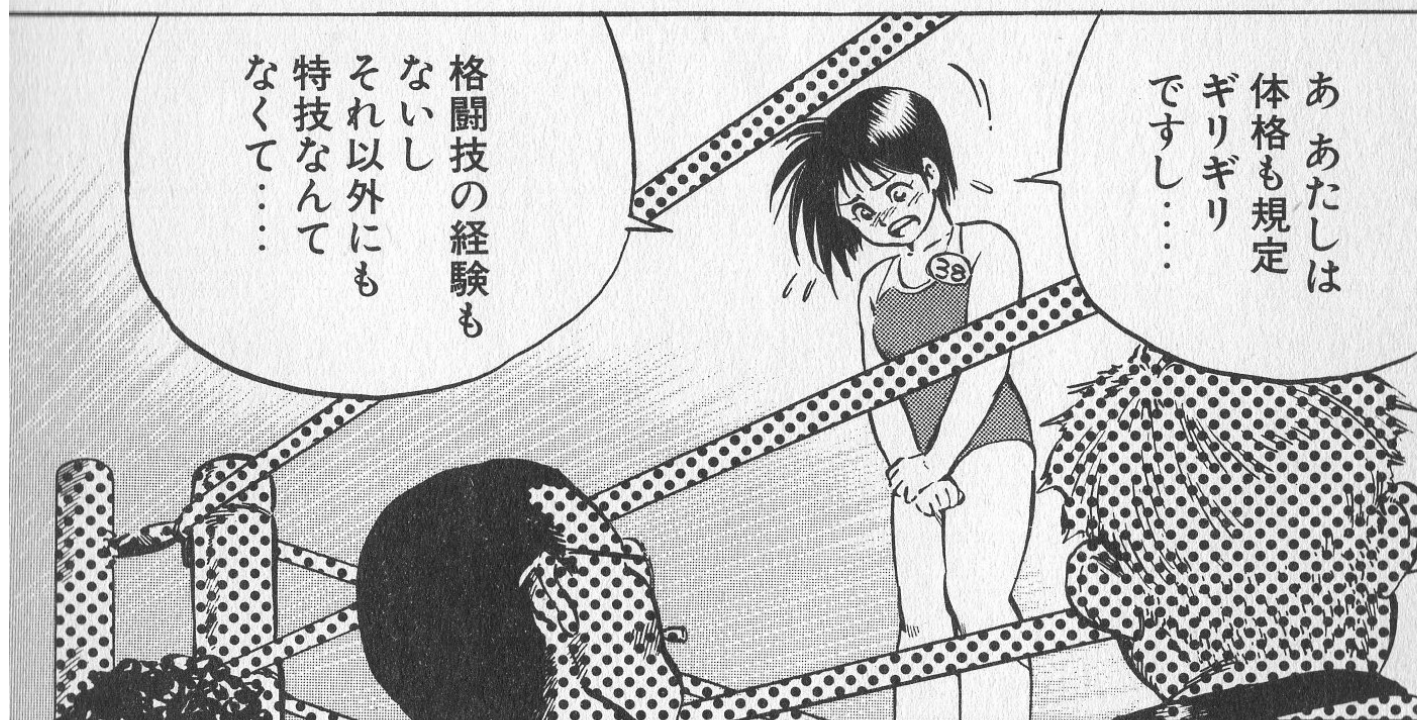
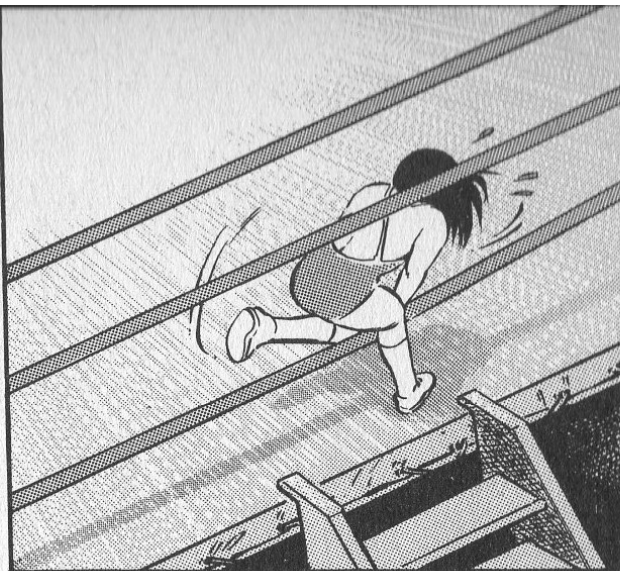
特別なことを  
やってみせないと……  
でも何を？



はいっ

次  
38番









で  
です  
から

どんな技でも  
耐えてみせます  
バックドロップでも  
ジャーマンスープレックスでも  
受けてみせますっ

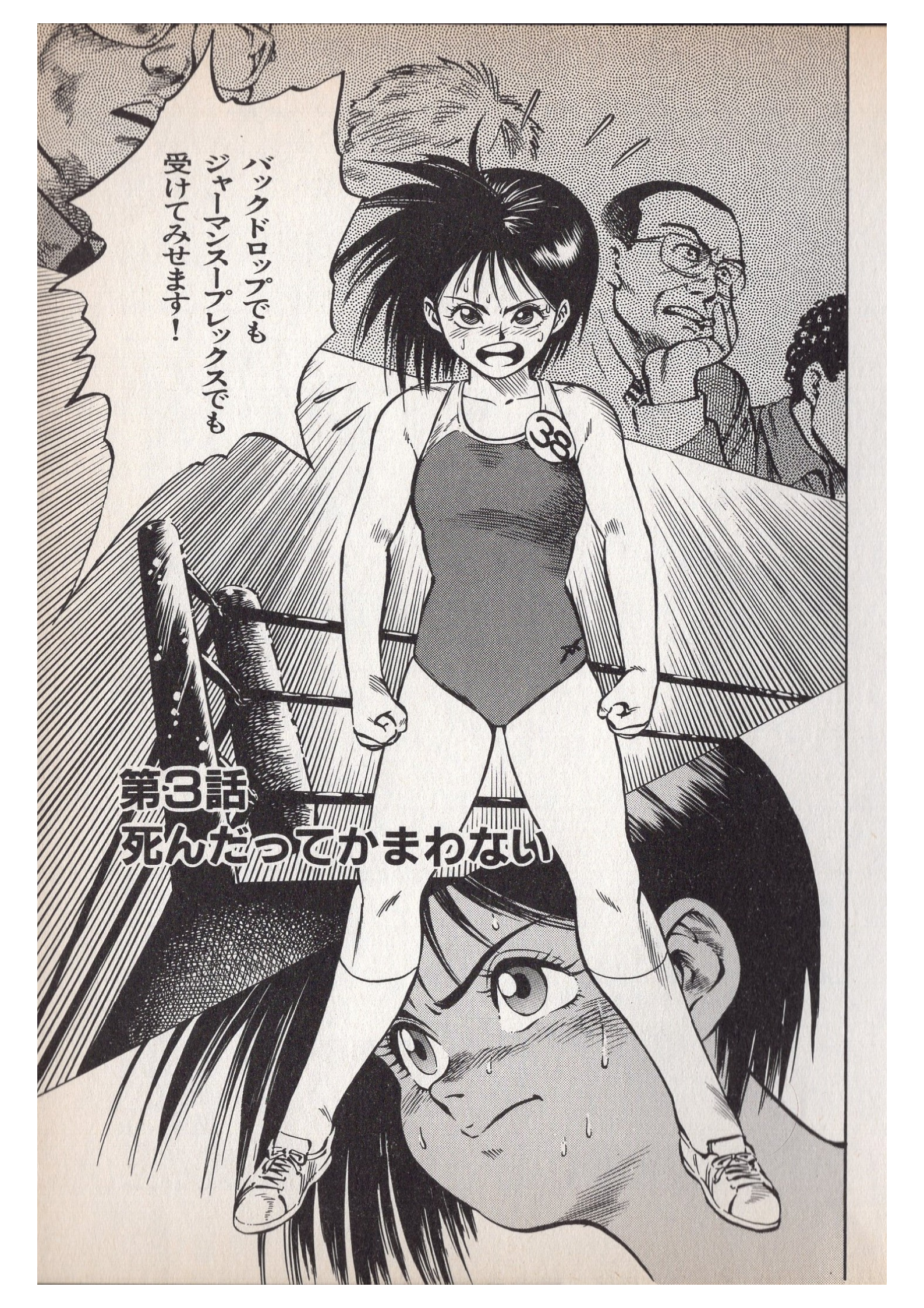


今年のテストは  
おもしろい奴  
おるな



ほ  
おっ

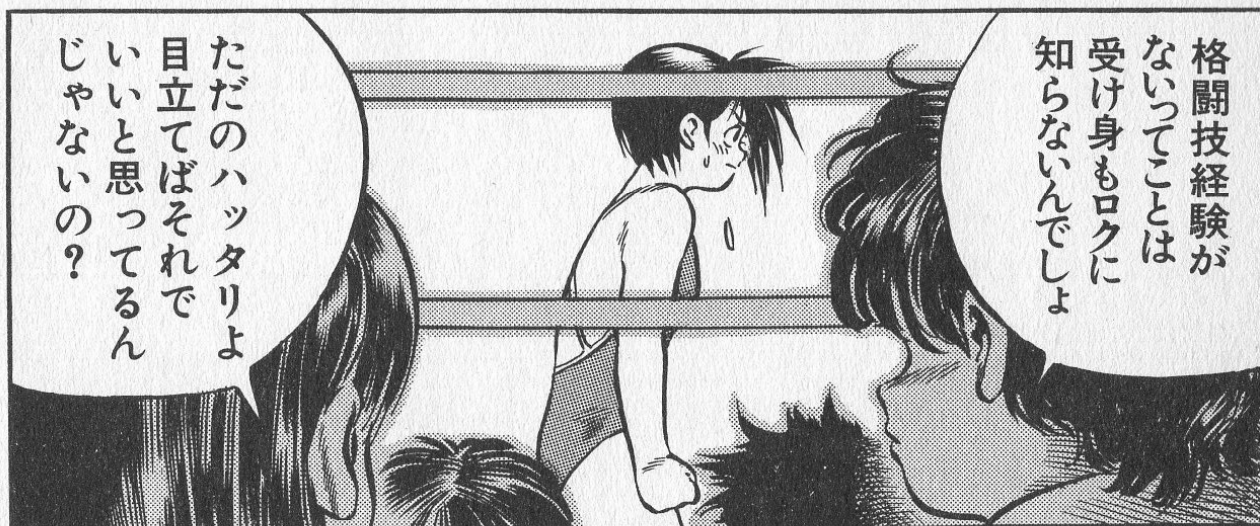
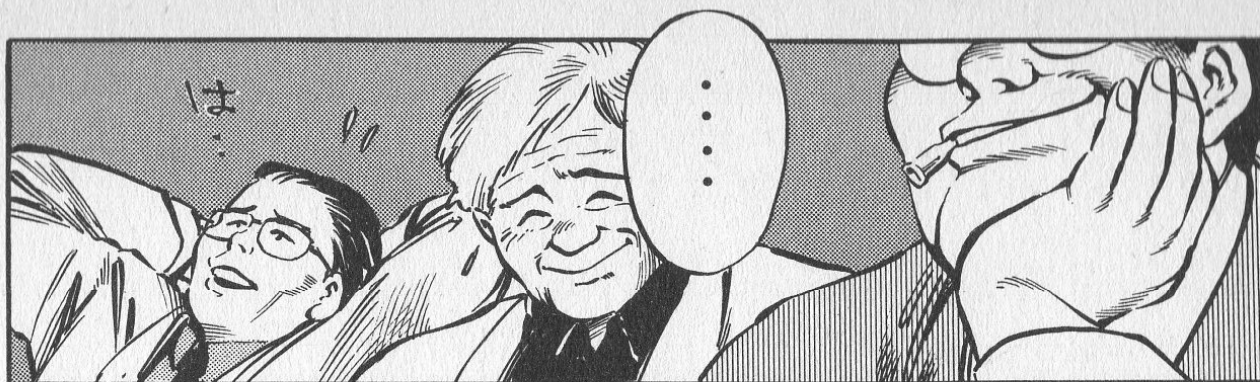




バックドロップでも  
ジャーマンスープレックスでも  
受けてみせます！

第3話  
死んだってかまわない









けどなあ

うん



それで根性  
見せるって本人が  
言ってるんだから  
しょーがねえじゃん



は？

河内  
やるって  
何を？



わざわざ  
バックドロップとか  
やらんでも  
張り手やりや  
ええでしょ

相手はズブの  
素人しょうとなんやから



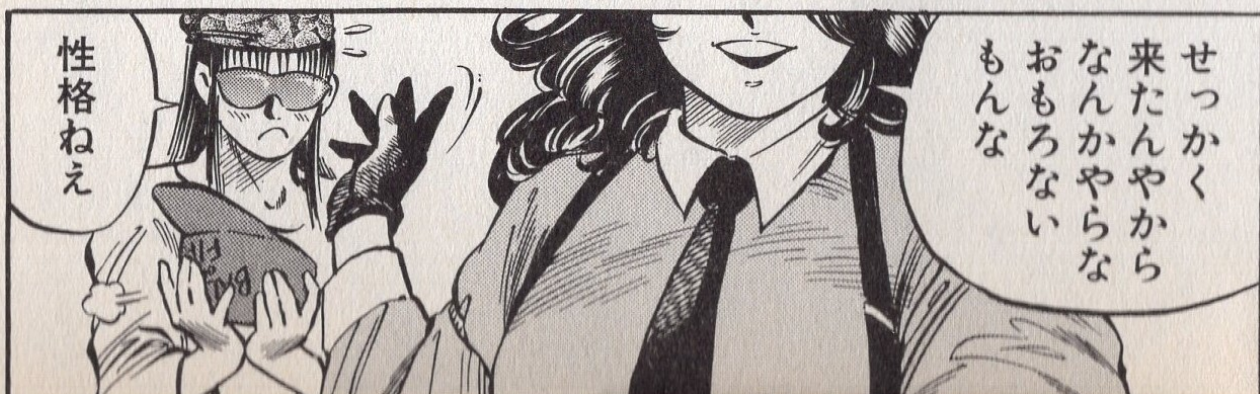
あのー  
それ  
ウチが  
やりますわ



うーん  
それなら  
まあ大丈夫じゃ  
ないですか

そうだな  
うん

よし河内  
くれぐれも  
手加減  
してやれよ



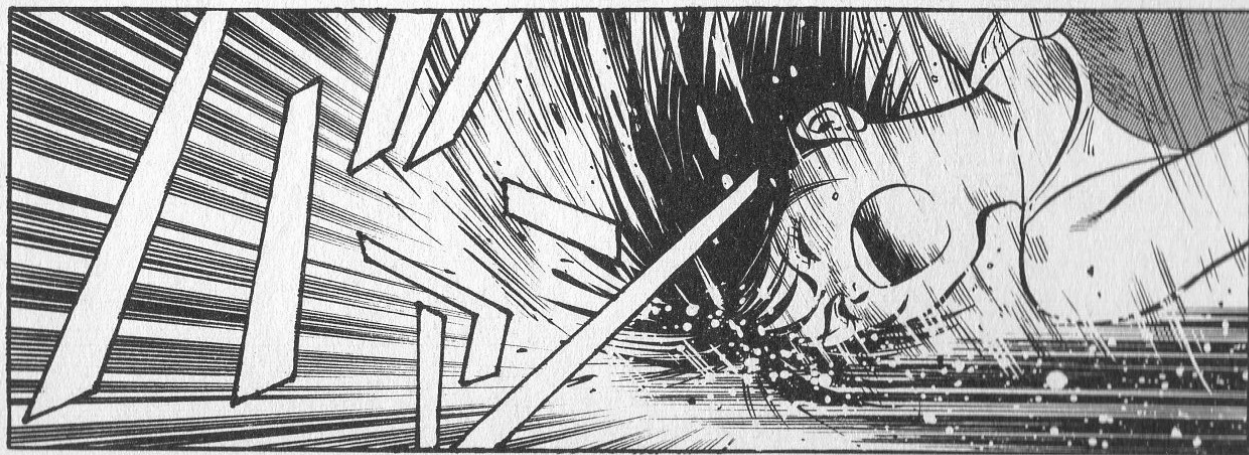
せっかく  
来たんやから  
なんかやらな  
おもしろない  
もんな

性格ねえ













なんや  
一発で  
おわりか？

両足が宙に  
浮いてたぞ

手加減しろって  
言っただのにっ



大丈夫や！  
死んで  
ませんわ

う……



当たり前だ  
バアタレ



けっこー手加減  
したつもりなんやけど  
な——





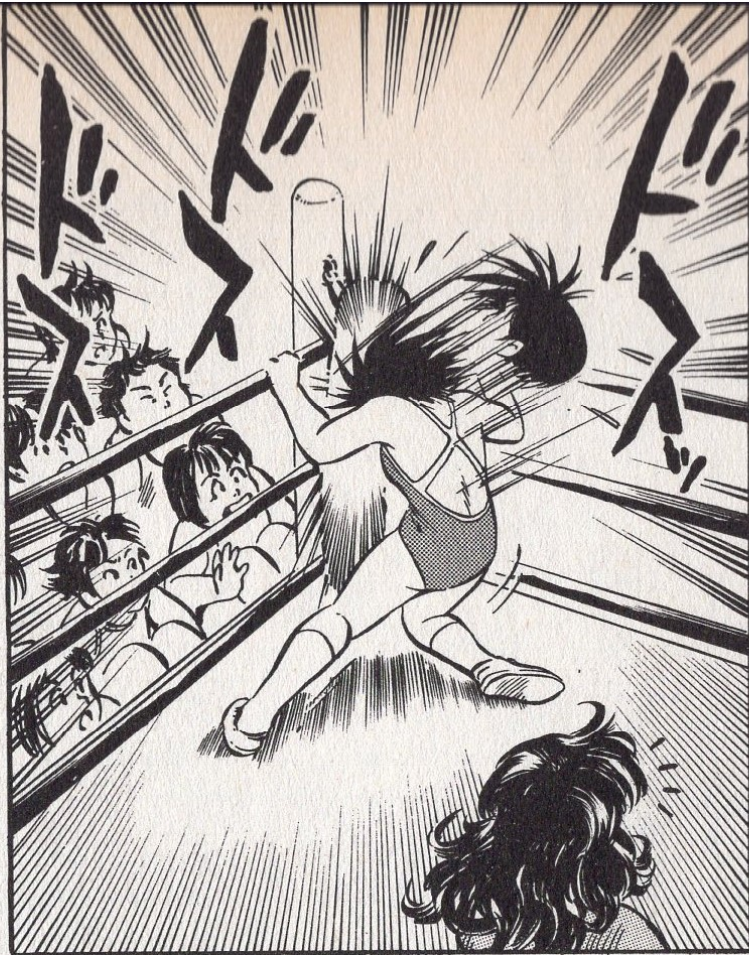




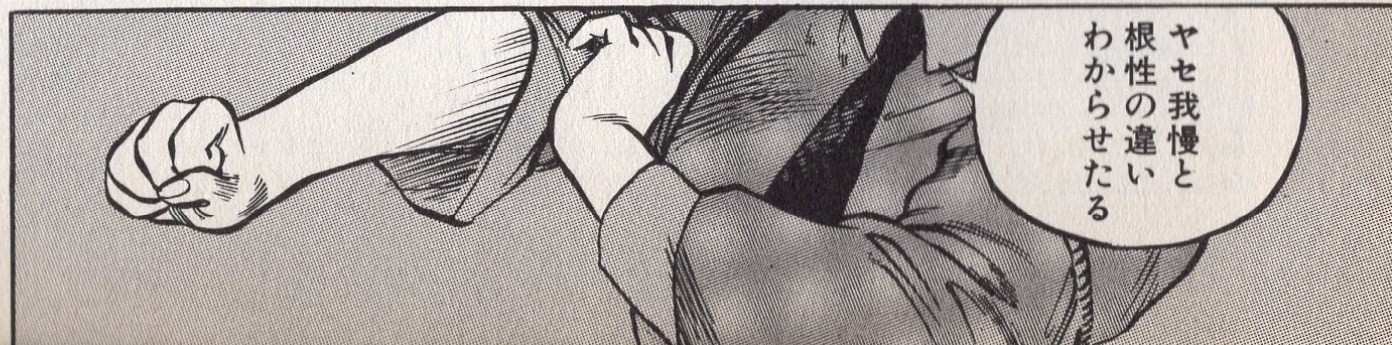
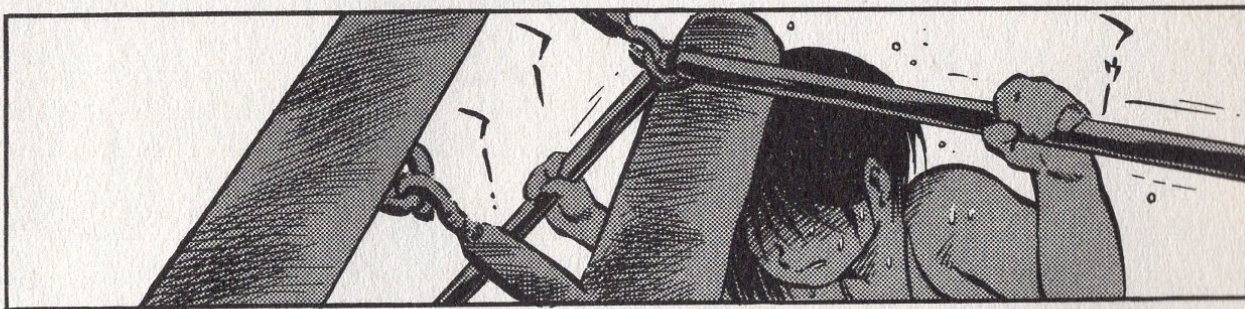








気持ちには  
わかるけど  
ケガしたら  
元も子も……

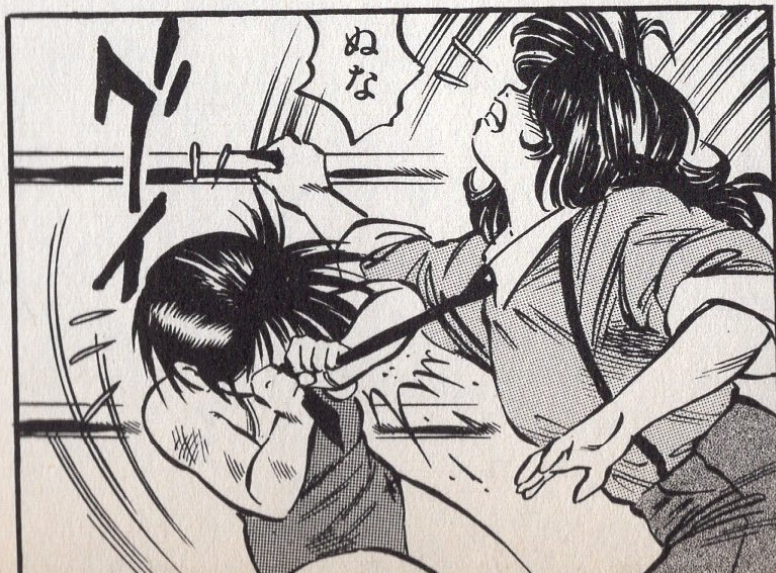
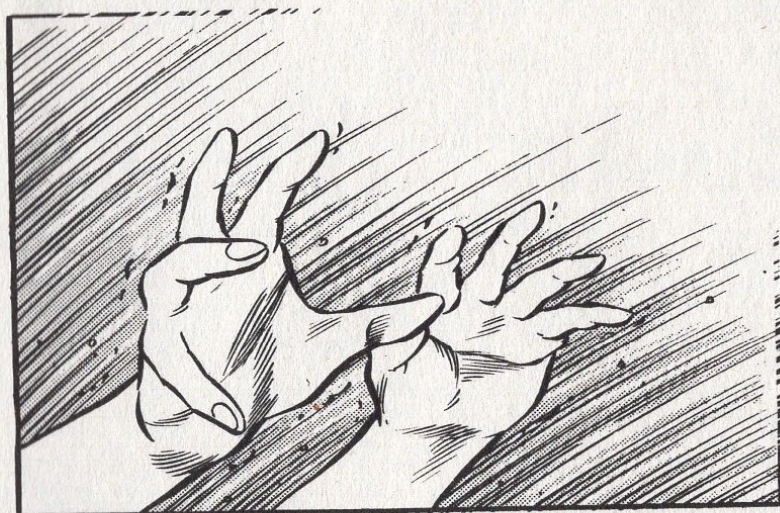
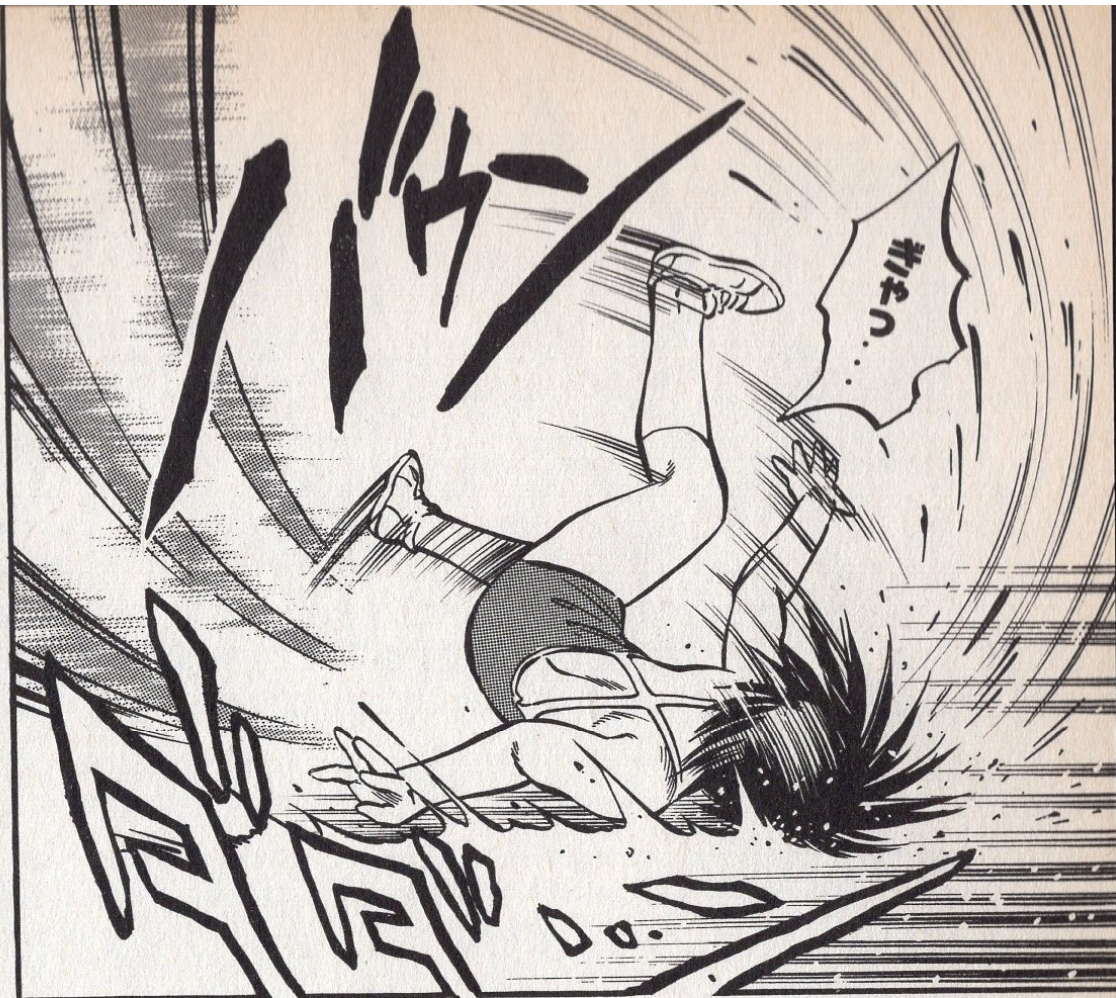


やせ我慢と  
根性の違い  
わからせたる













こんな張り手  
効いてないもん  
……



ボケ  
素直に  
ぶっ倒れんかい



本人が効いてないって  
言ってるでしょ

だから全然  
効いてないですっ



なんや  
~~~~



そないな理屈が  
あるかつ

あー  
この……

















プロが  
情けない真似  
すんなって  
言っただろバカが

ウチは  
藤丸みたいな  
お京さんの子分と  
ちやうで  
余計なお世話や

てつめえ  
誰に向かって  
口きいてんだ

しかた  
ないなー

どうなっ  
ちやうの？

へんな  
雲行きに  
なったよ

バアアレ  
やめるんだ  
おまえら

止めに  
入ったら

カンベンして  
下さいよお  
あの2人の乱闘  
止めに入って  
鼓膜破られた  
ばっかなんですよ





お京さん  
落ち着いて

うっせえ  
すっこんでろ



あ~~~~

ポルシェの  
グラサンがあ

そんなポルシェ  
あるもんかよ  
一個千円の  
偽物だよ  
ニセモン



おおどりや  
まだ……

うーっ

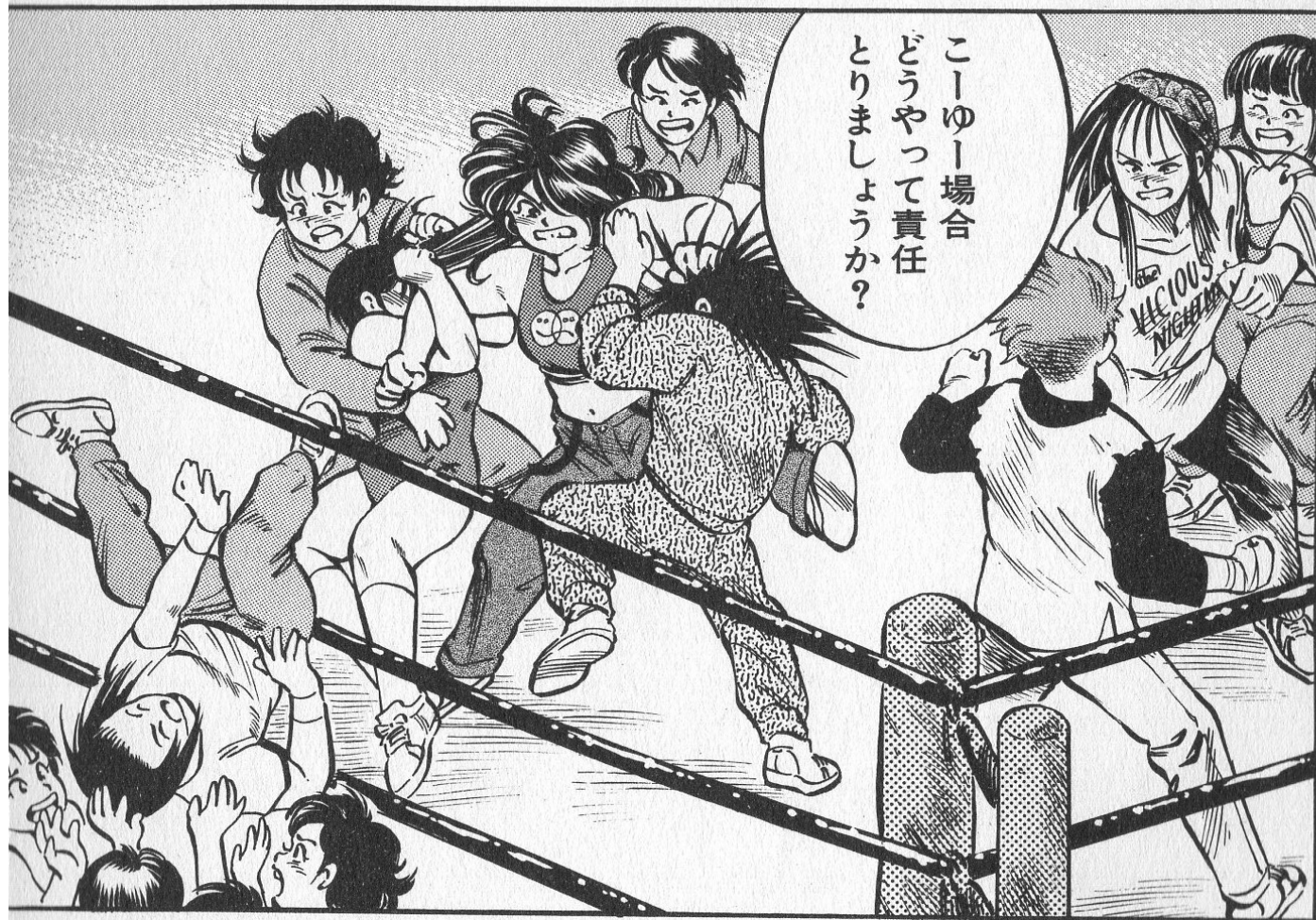
バカ!



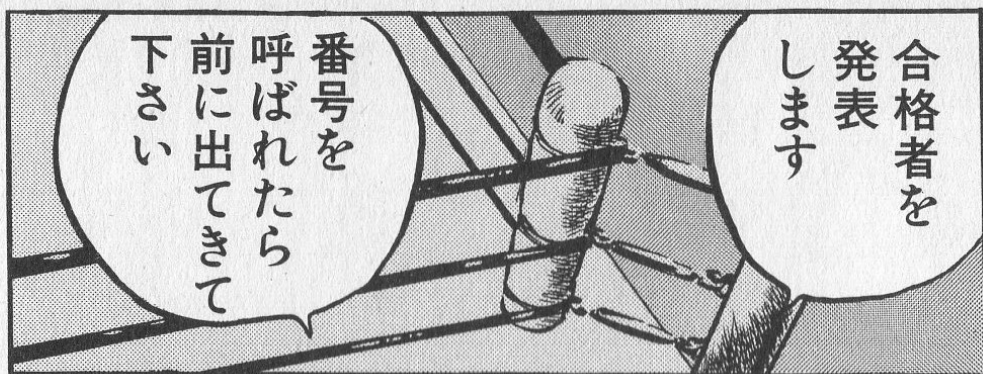
わ

そんな  
言い方って  
ないでしょお  
三崎 てめえ  
文句  
あんのかよ

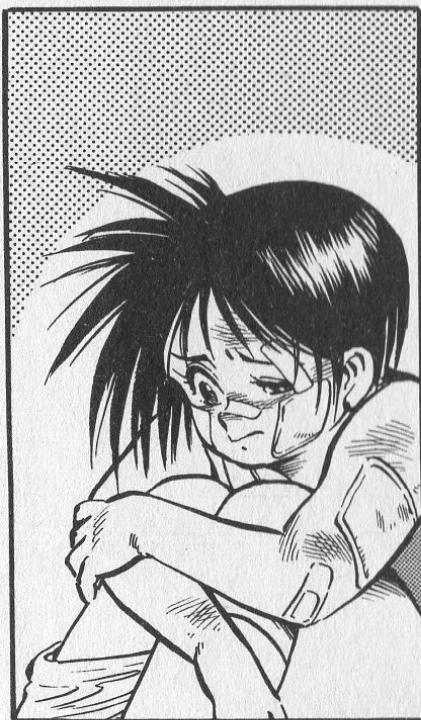




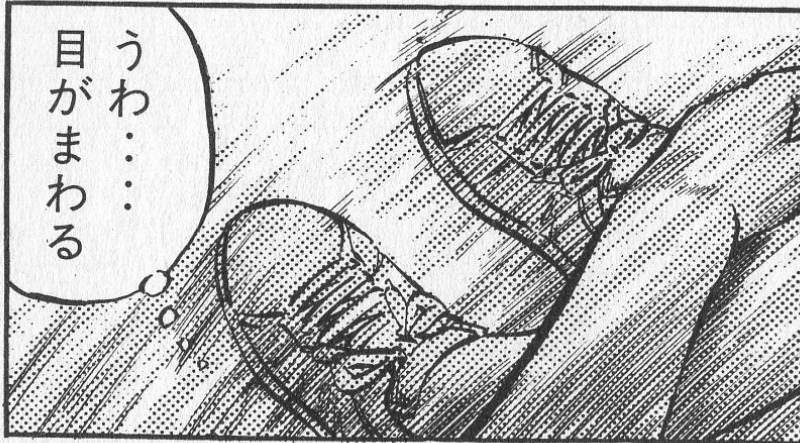
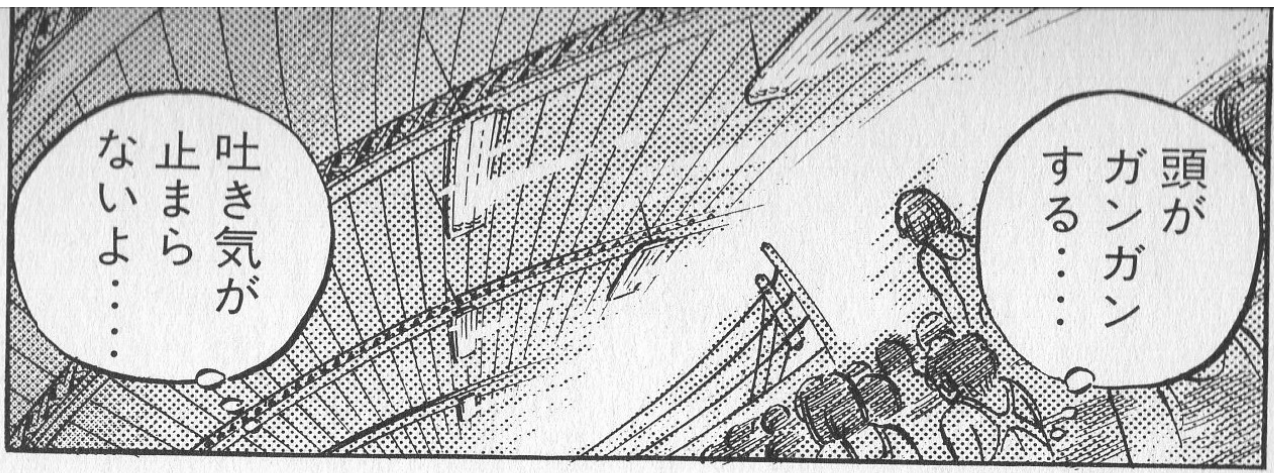




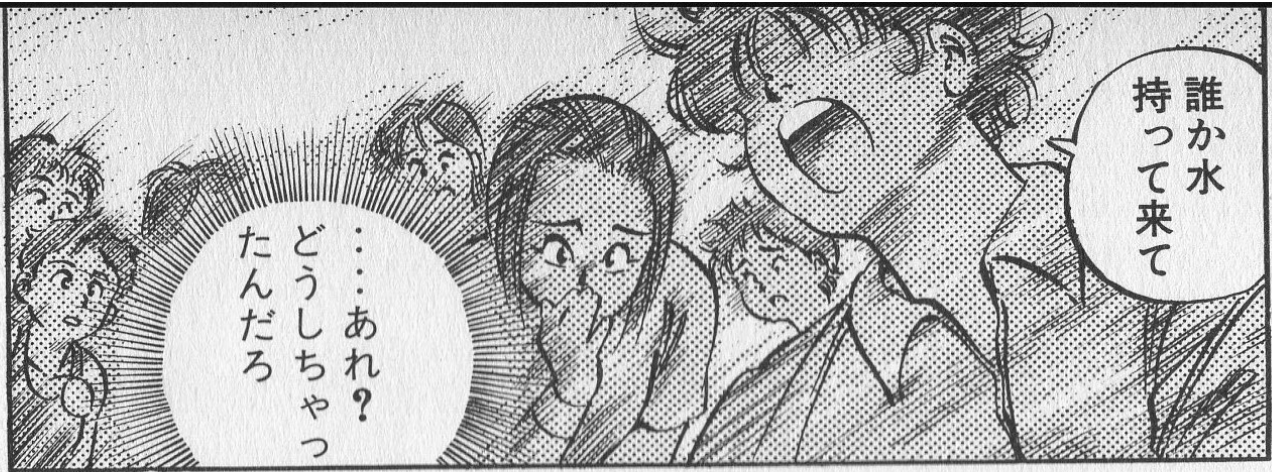
それでは



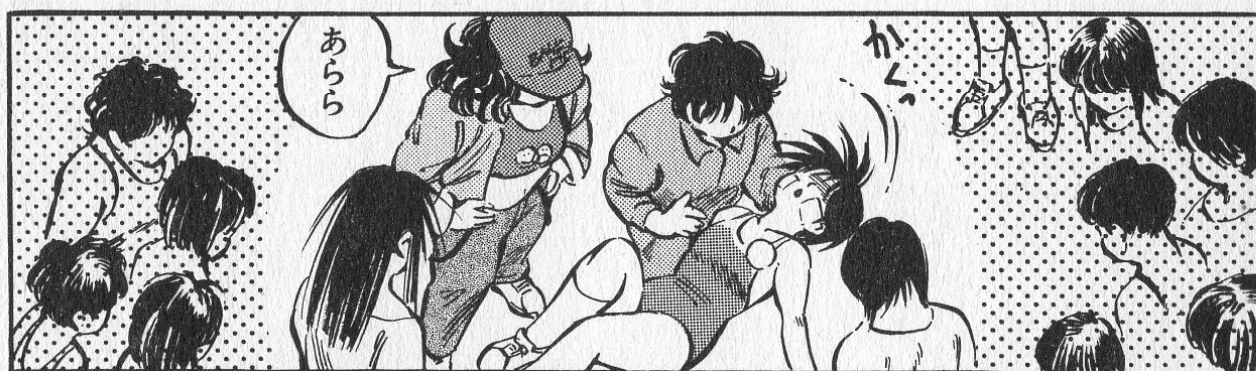




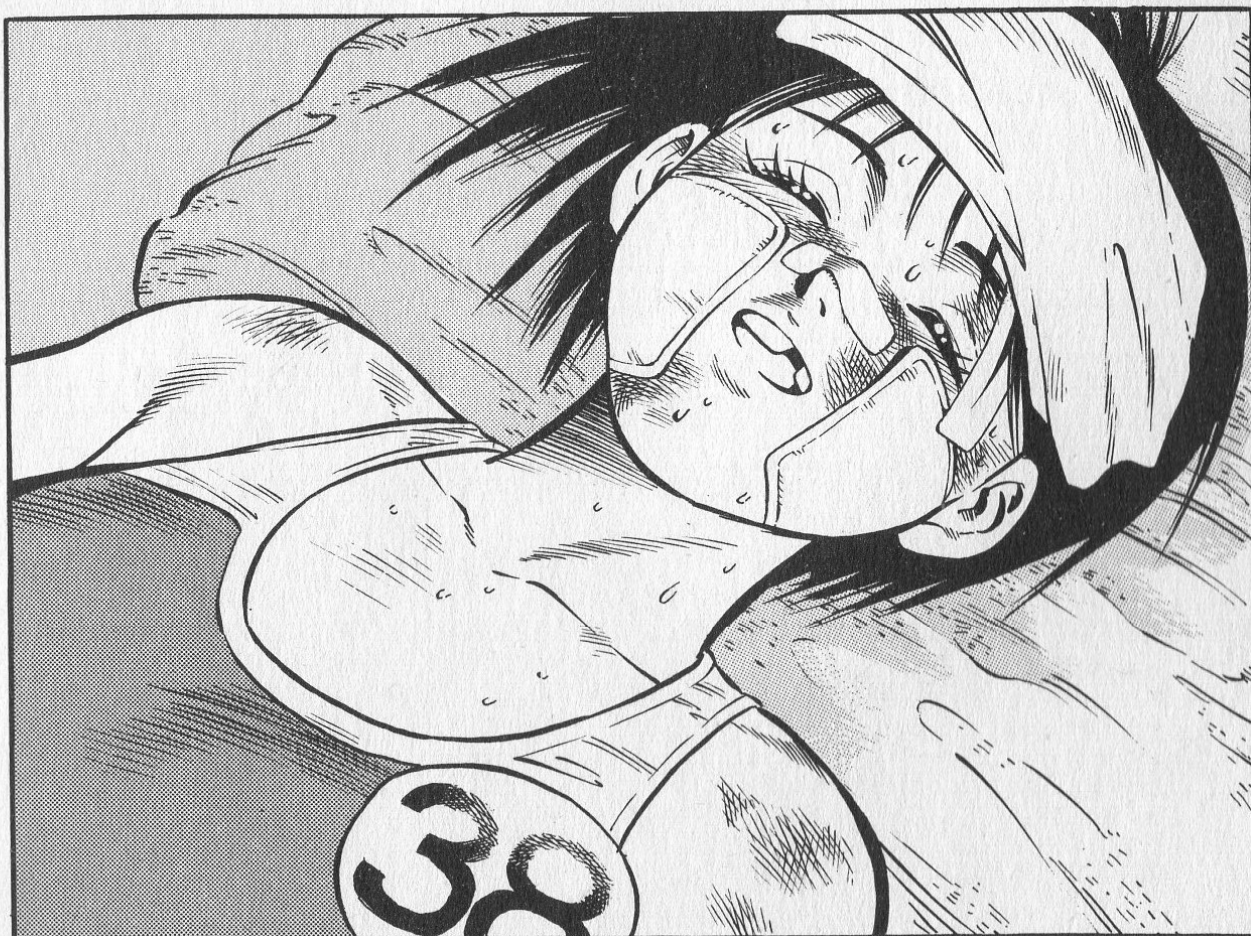












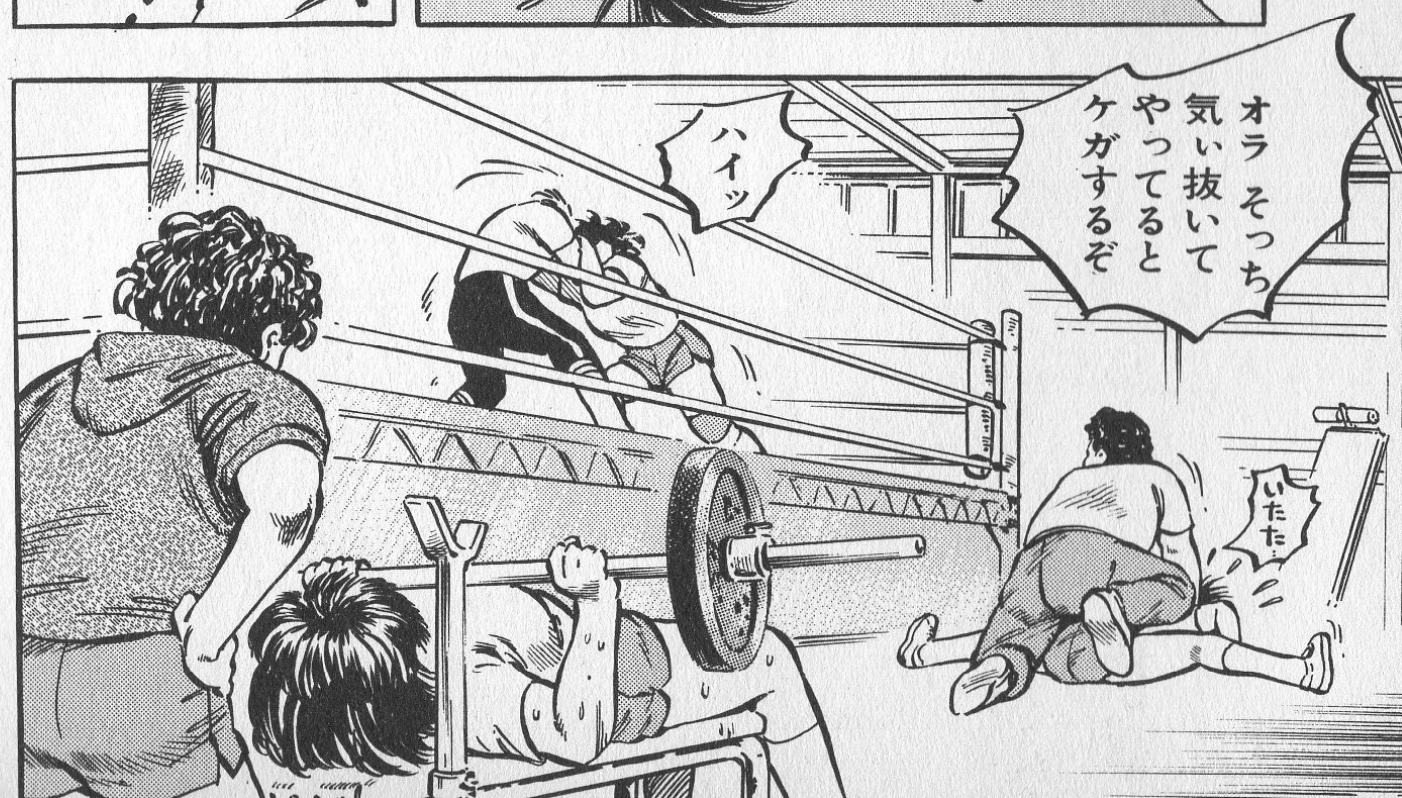


# 第4話

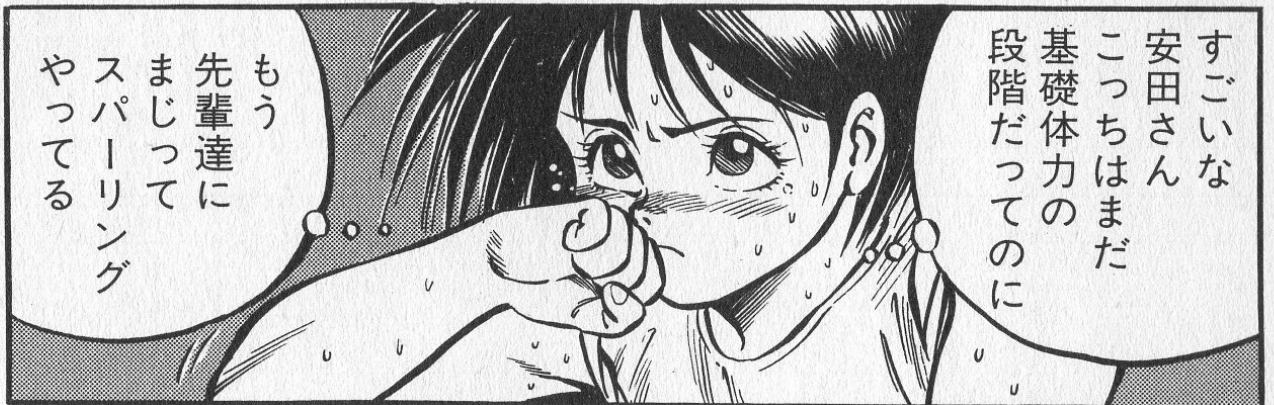
## 負けたくない!







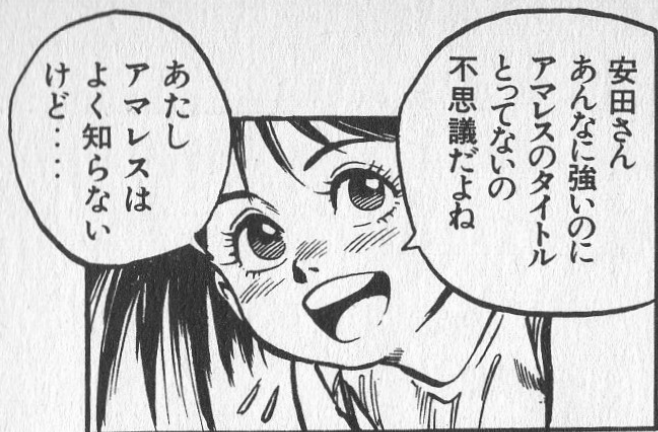
















あんた達が  
シヤキツとしないと  
あたしら安心して  
練習に専念  
できないでしょ



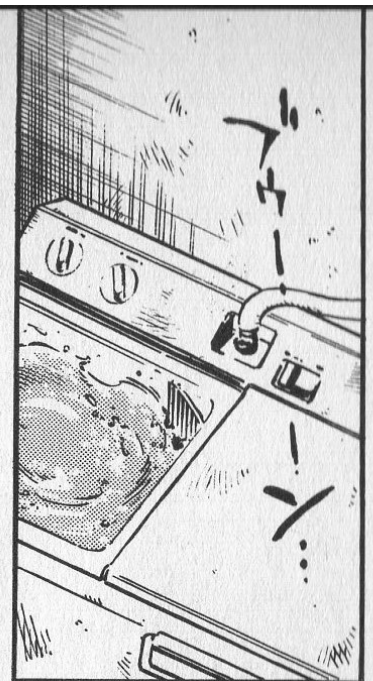
















同期がこんな連中だなんてホトホト泣けるっての!



高峰! あんたあの高慢チキと同室なんですよどうかしてよ

え〜そんなあ



高峰はそれで平気なの

あんたがそうだから安田がああなのよ!

ご: ごめん



安田さんあたしと口きいてくれないもんあの人あたしみたいに実力の無い人間が嫌いなんだよ

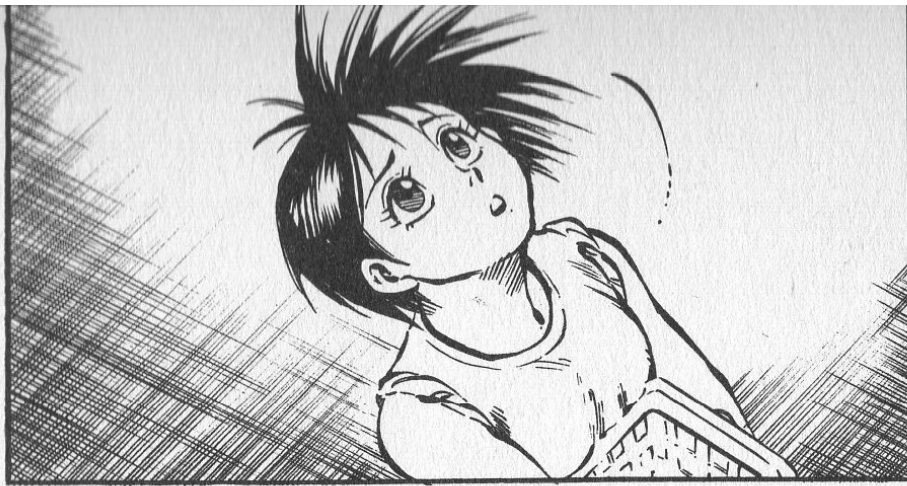


高峰と話してるとじれったくて

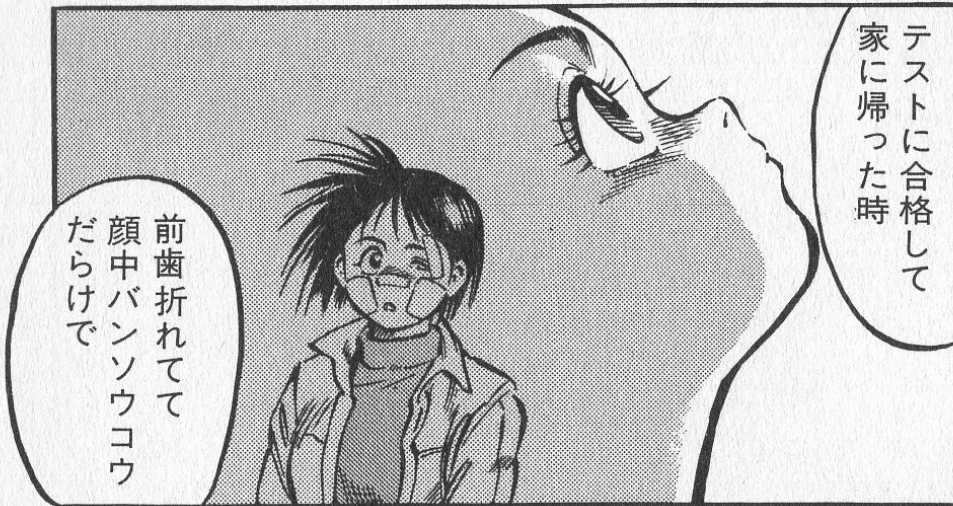
洗濯あとお願いね

うん





あたしだって  
同期の人間に  
あんな言い方  
されたくないもん  
でもプロレスは  
実力の世界  
なんだし……



テストに合格して  
家に帰った時

前歯折れてて  
顔中バンソウコウ  
だらけで



できないよ

つらかったから  
逃げてきました  
なんて

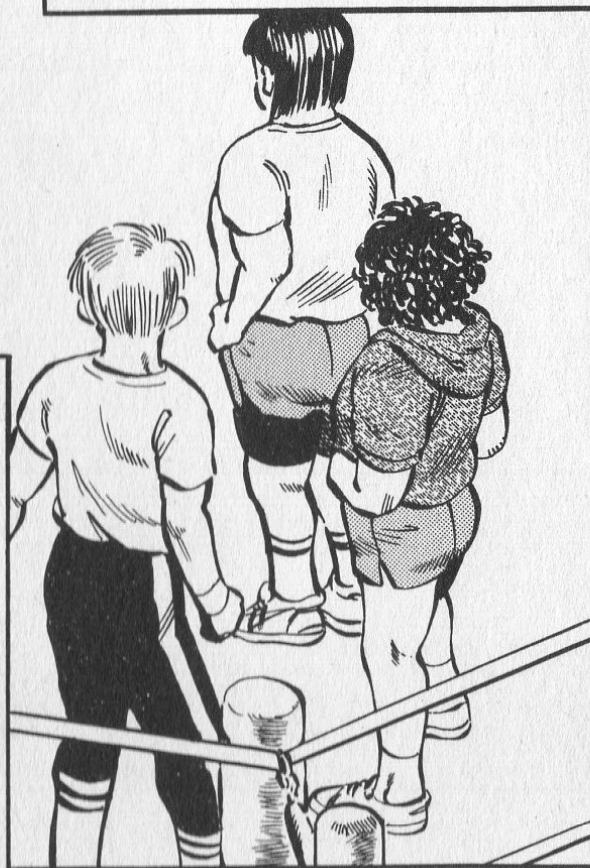
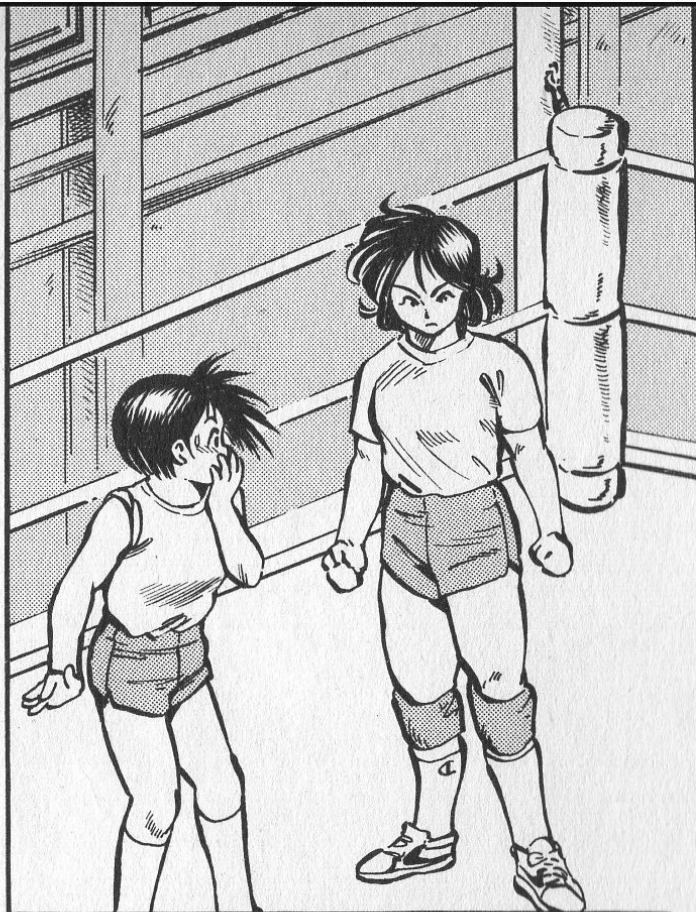


父さんは  
怒りまくって  
母さんは  
泣きじゃくって……

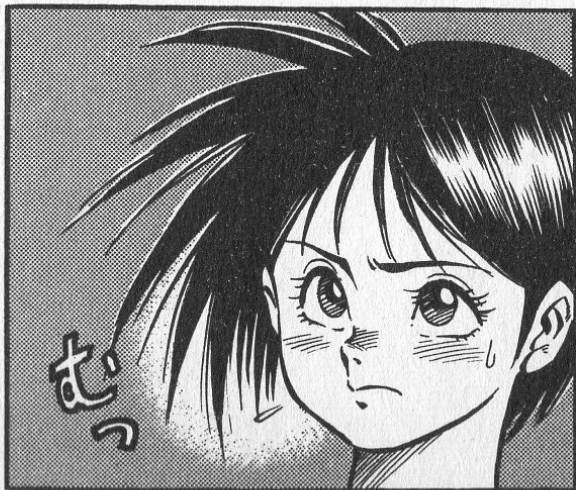
ほとんど脅迫  
みたいな感じで  
説得して……



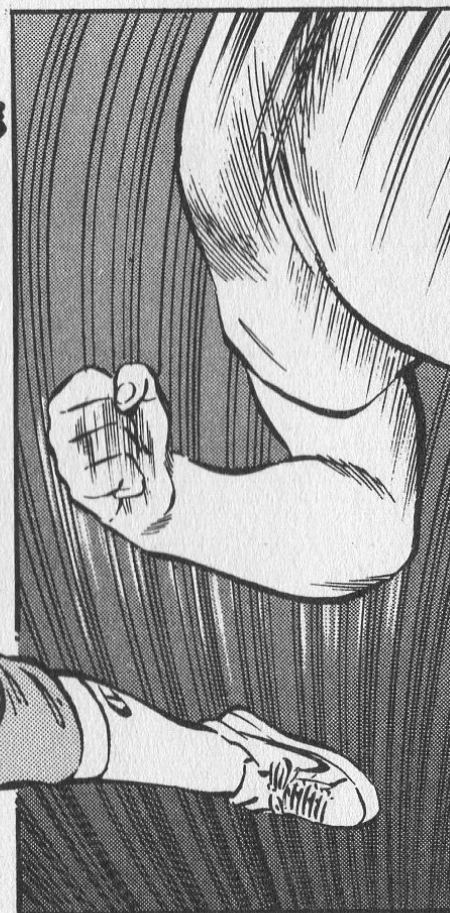








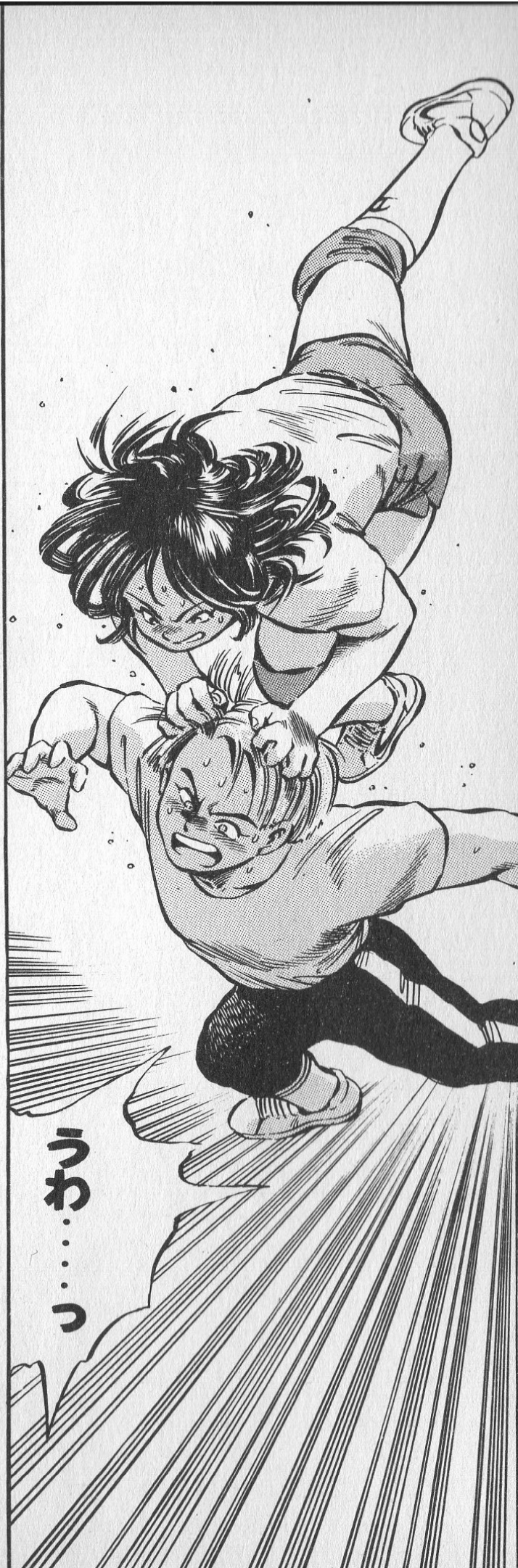
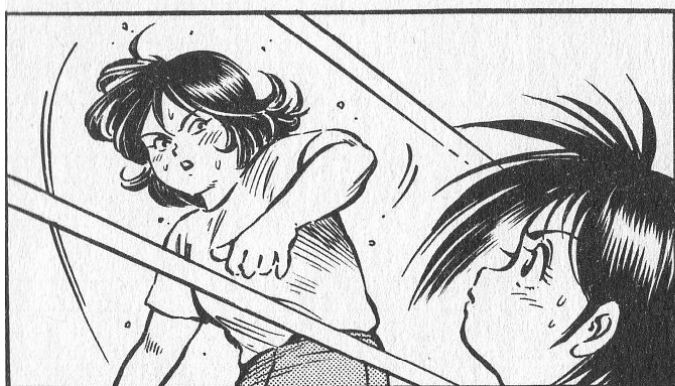








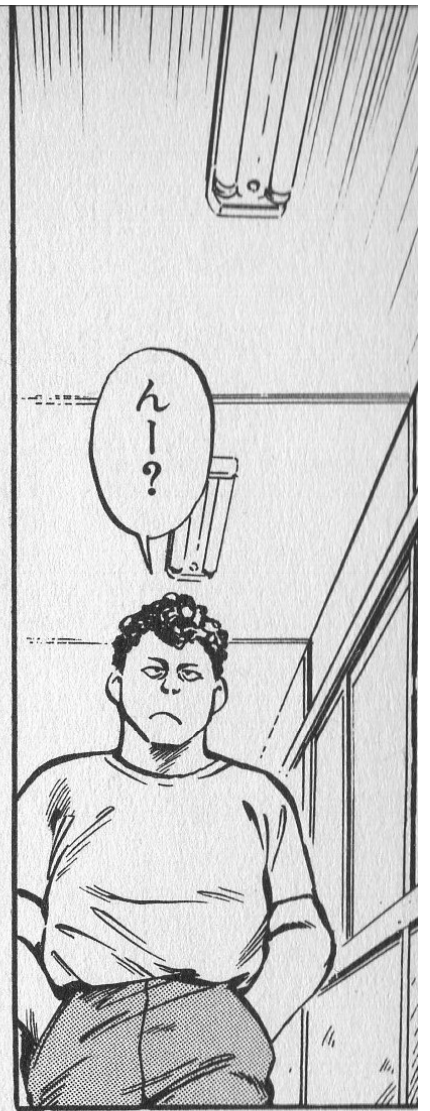




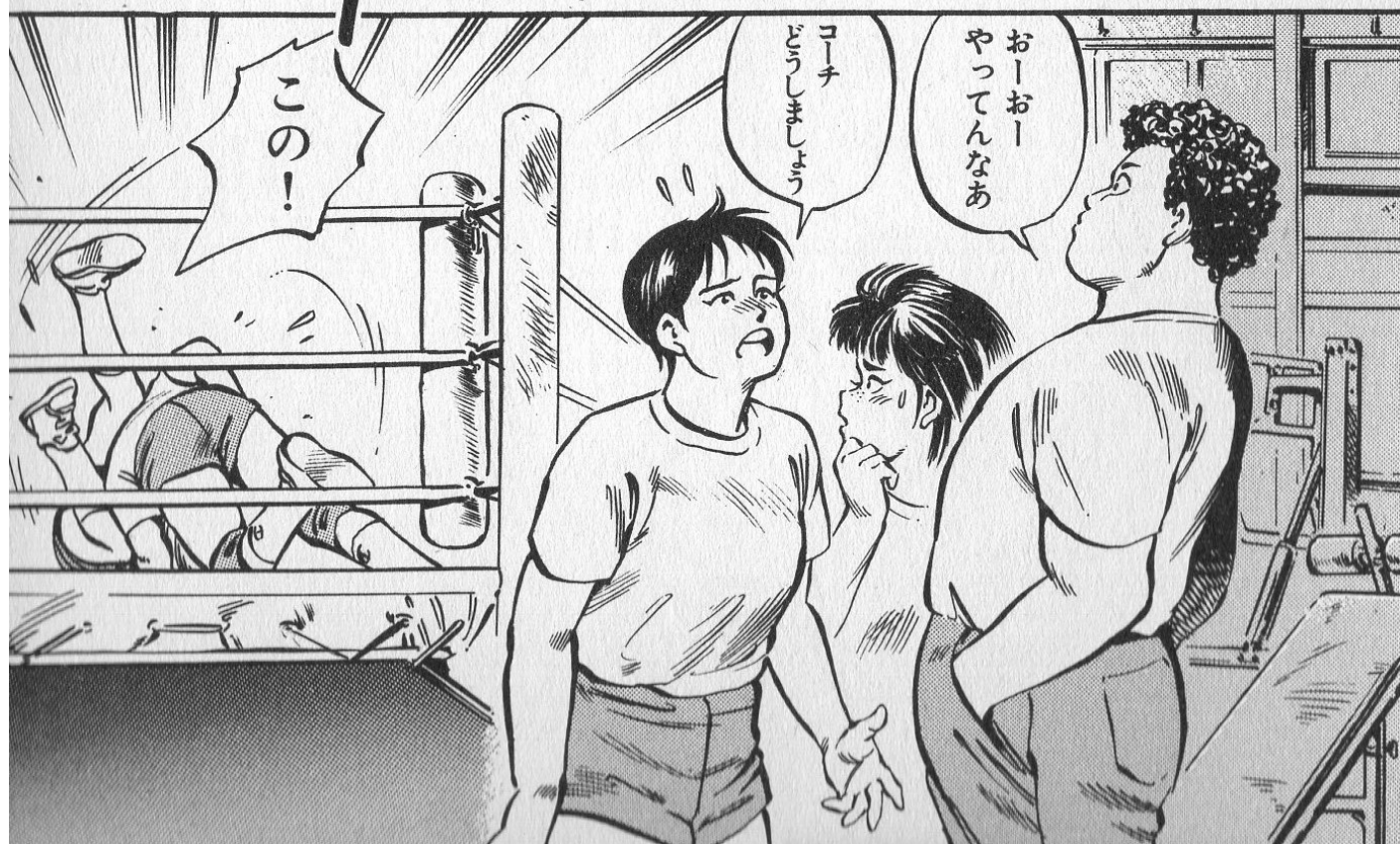
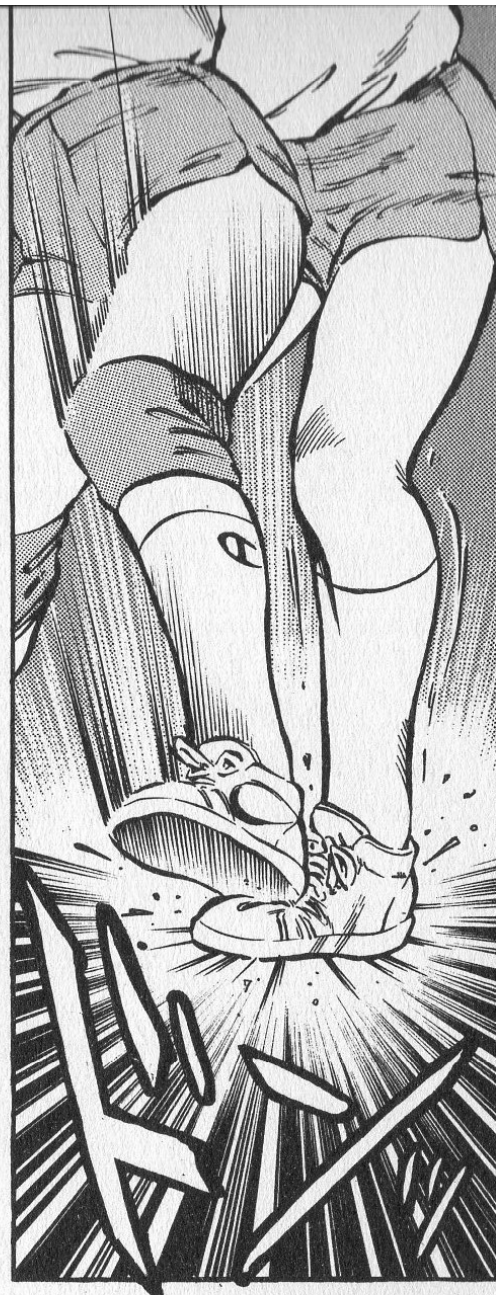
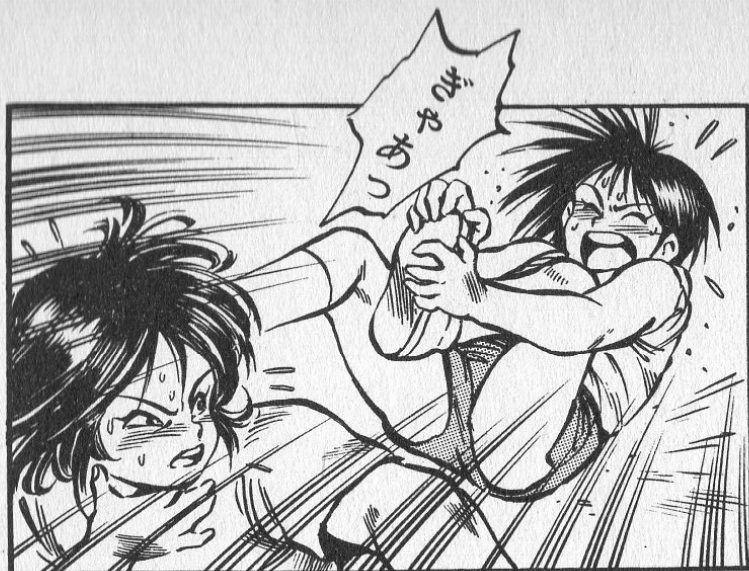




























いい加減に  
してよ ホント

シュタイナーは  
デビュー戦まで  
秘密にしとく  
つもりだったん  
だからね

いい？  
誰にも  
言ったら  
ダメよ！



そ…  
そんなのって  
一方的じゃない

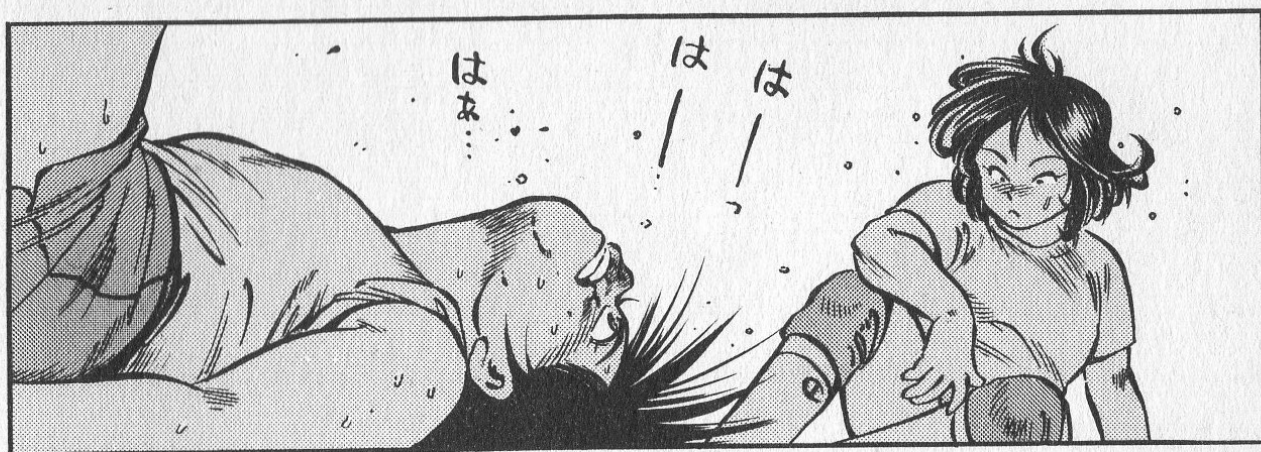
はあ  
はあ

あたしの  
言うことも  
きいてくれなきゃ



はあ？









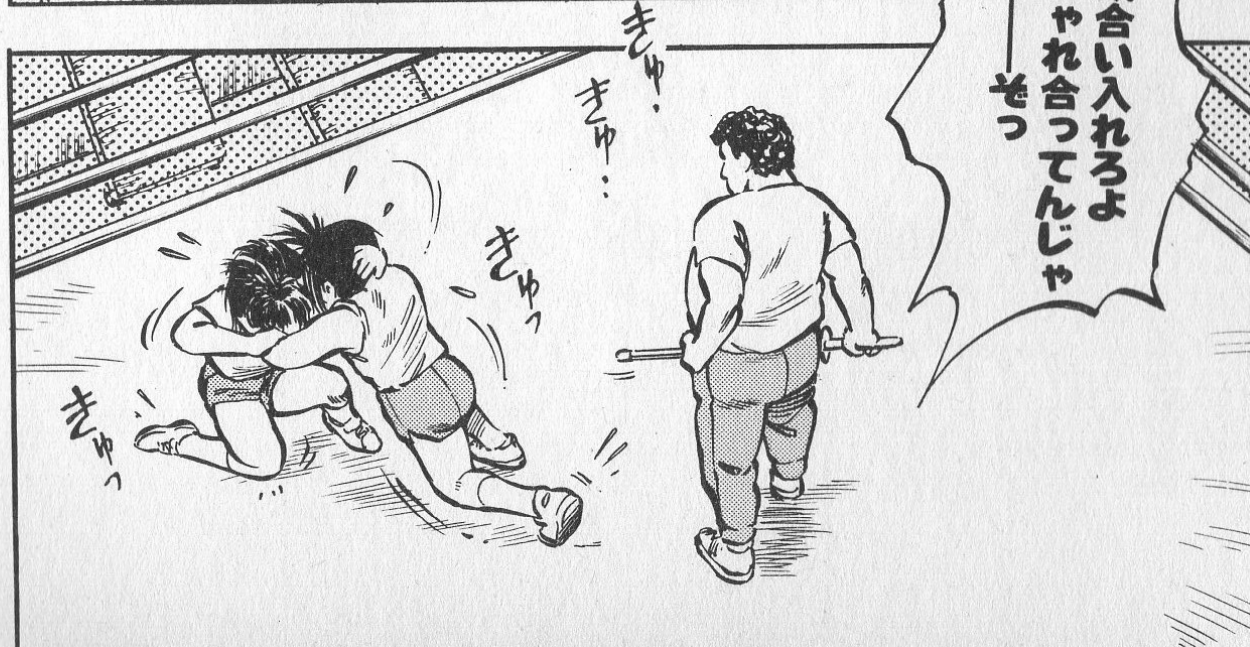
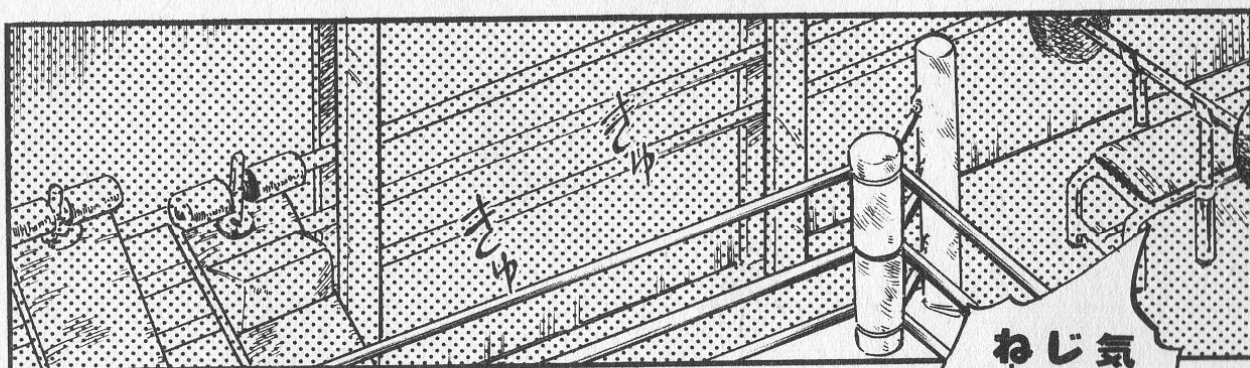




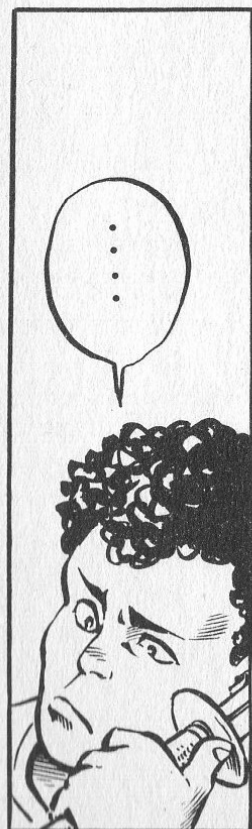
















こんなダラダラした  
練習やってて  
どーすんだよ

同期の安田と土岐が  
先にデビューしたから  
あせってるのは  
わかるけど



おまえらな  
ー  
氣い抜いてやってると  
ケガするぞって  
いつも言ってるだろ



今は練習に  
専念しろ  
余計なことを  
考える立場じゃ  
ねーんだから



ねえ桂ちゃん  
そんなふう  
に  
あせつたら  
ダメなんだ  
って  
コーチ  
言ってたよ

同期の人間に  
先越されて  
平気でいられ  
る  
ワケないじ  
ゃん

毎日毎日  
身体がボロボ  
ロに  
なるまで  
練習やってる  
のに

がんばって  
練習  
やってれば  
そのうち……







家に電話しても  
帰って来いって  
いわれるのが  
オチだけど

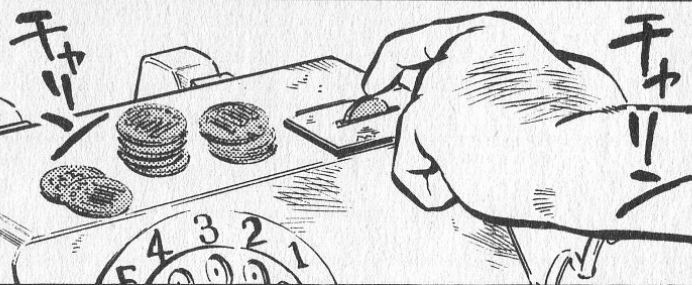
親と話してると  
ちよつぱり気分が  
おちつくもんね

桂ちゃん？

……半年以上  
いるだけでも  
すごい根性  
いるんだよ

同期で辞めたコに  
インターハイ出たのとか  
いたんだからね！

絶対  
もーすぐ  
デビュー  
するから



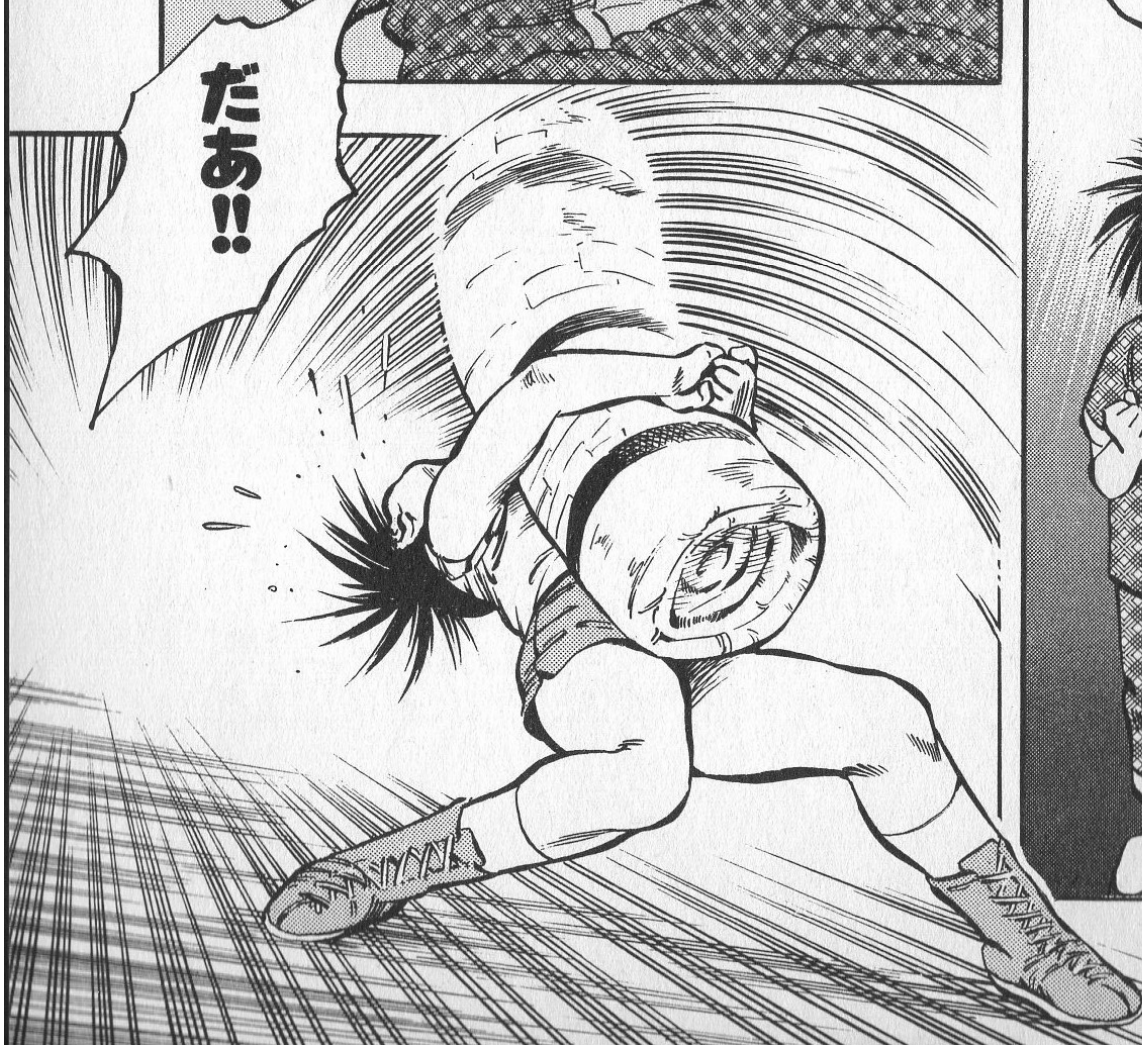
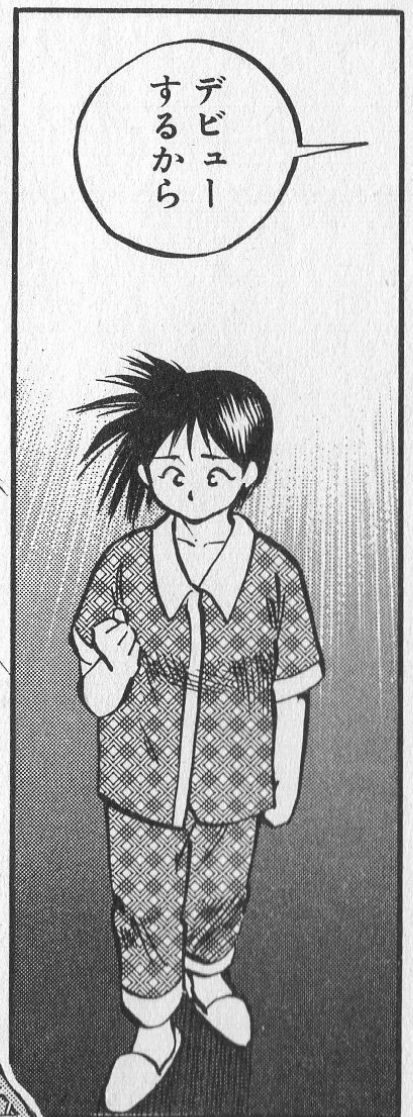
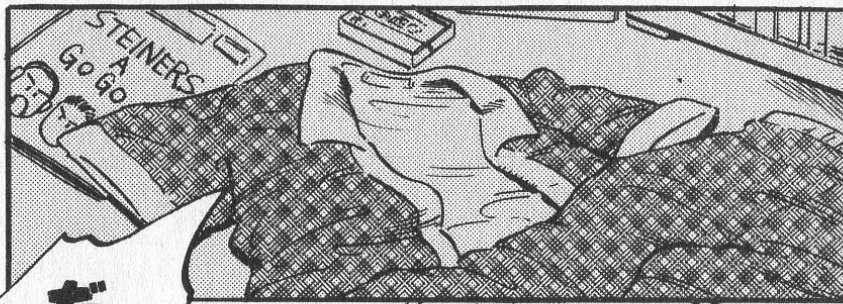
桂ちゃん  
九州だっけ  
電話代も  
大変だな

だから  
大丈夫だって  
心配ないから

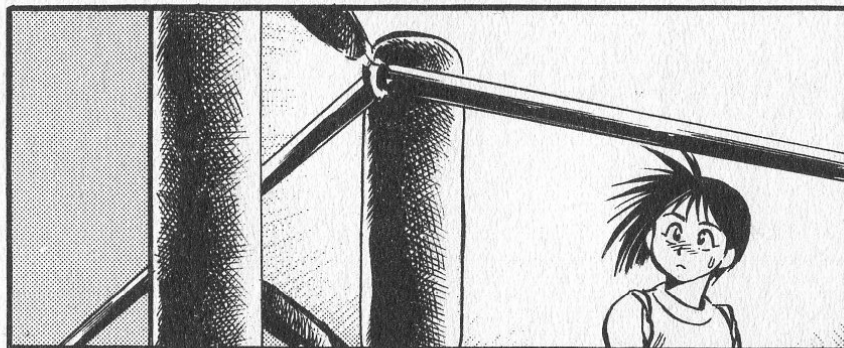
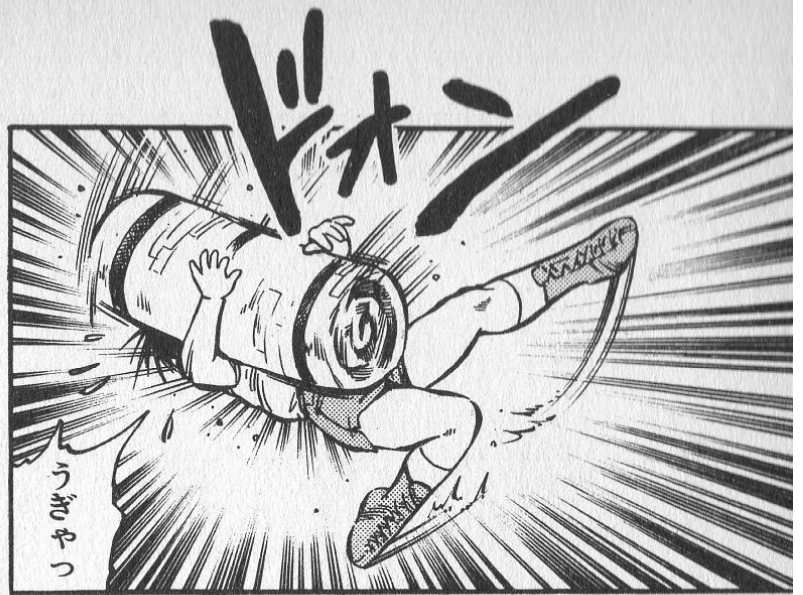
がんばる  
から……

試合しなきゃ  
給料上がらないから  
電話代だって  
けっこう痛いよね  
新人には

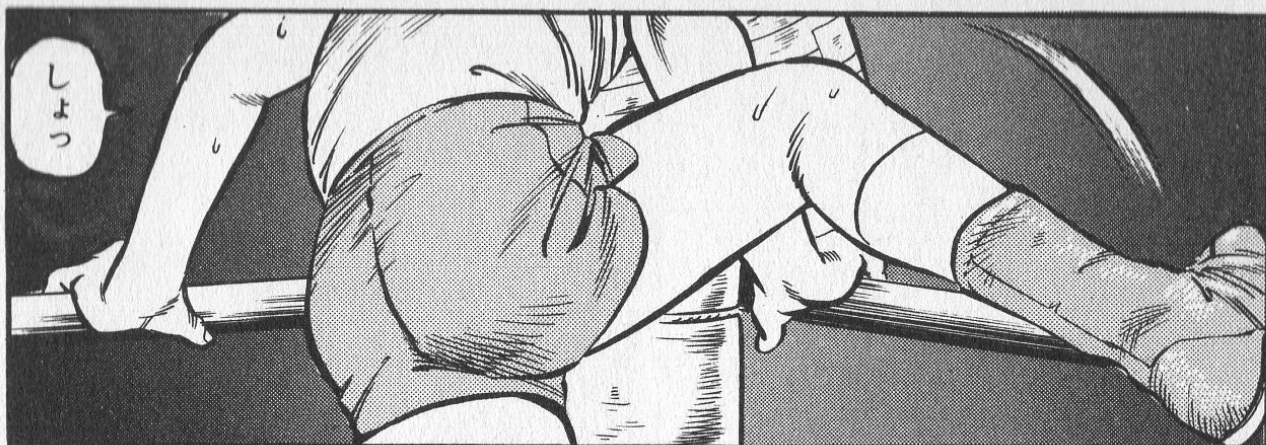




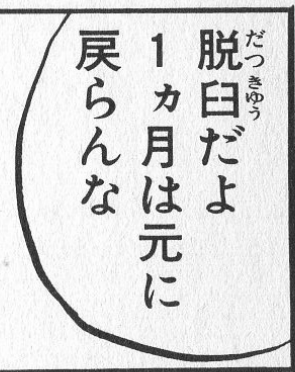












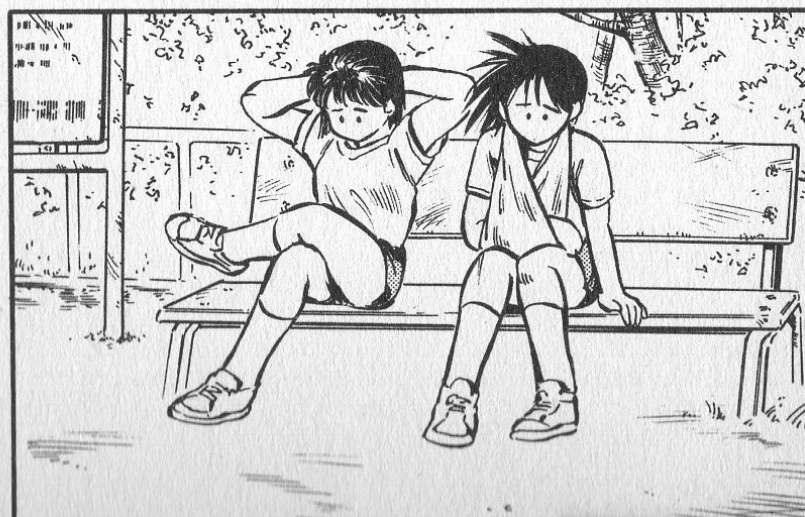




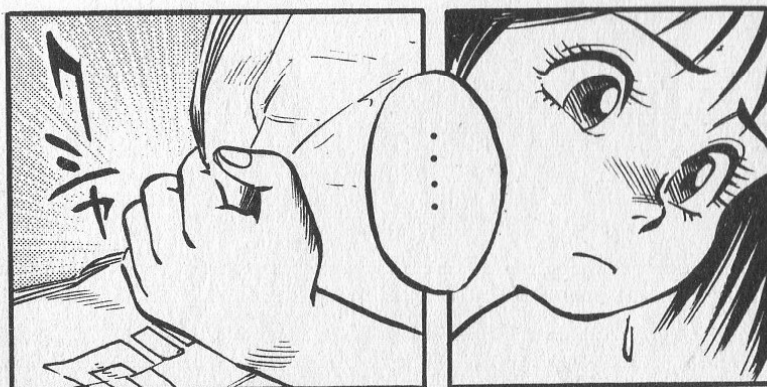
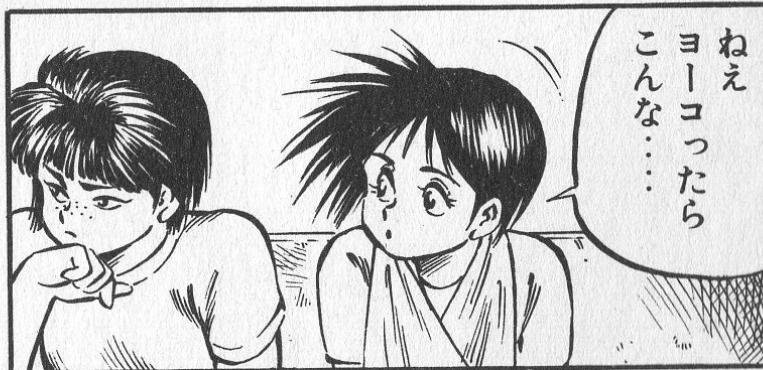




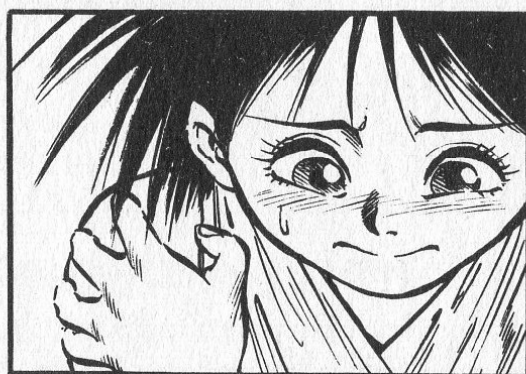












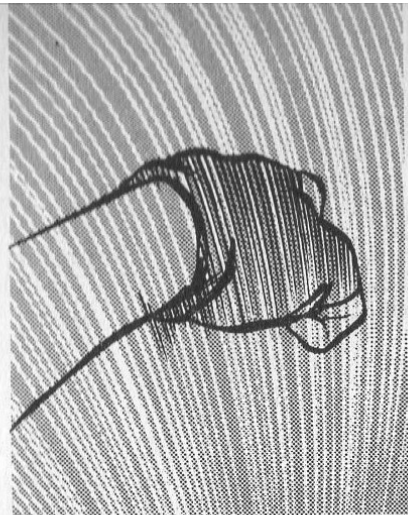












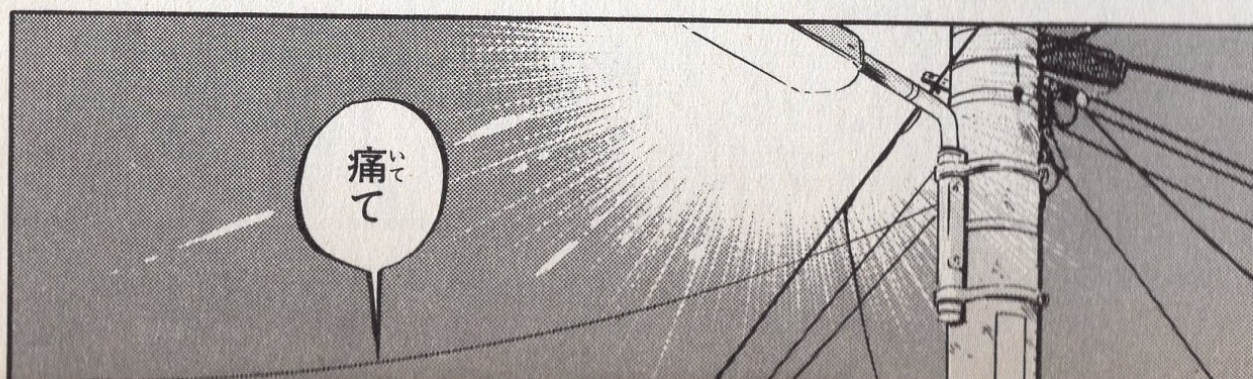
プロレス  
辞めたくなんか  
ないです

でも  
努力したところで  
こんなケガして  
裏目に出ちゃうし  
ここまで運が  
悪いと……



わあ!?





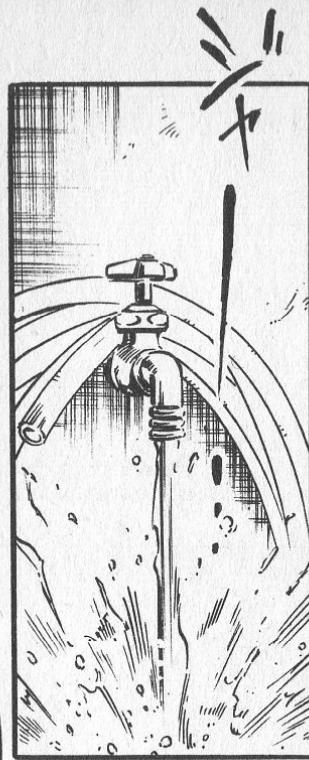












こんな  
カッコ悪うて  
先輩のメンツ  
のうなるから

カツコ悪いの  
あたしたちだよ



あたしたち  
めちやくちやに  
カツコ悪いよ！





# 第6話

## ヨーコがライバル











…なにかと  
ストレスのたまる  
商売だからな  
多少のことは  
会社としても  
大目に見てる

けど  
おまえらみたく  
しょっちゅう  
トラブルを  
起こされると  
なあ



あ~~~~っ  
やめないか  
バアタレどもが



高峰を巡業に  
合流させてからは  
毎日のように  
ケンカしてるだろ



ユウが先に  
手を出して  
きたんですよ

あら…

ヨーコの方が  
しかけてきたん  
じゃないの



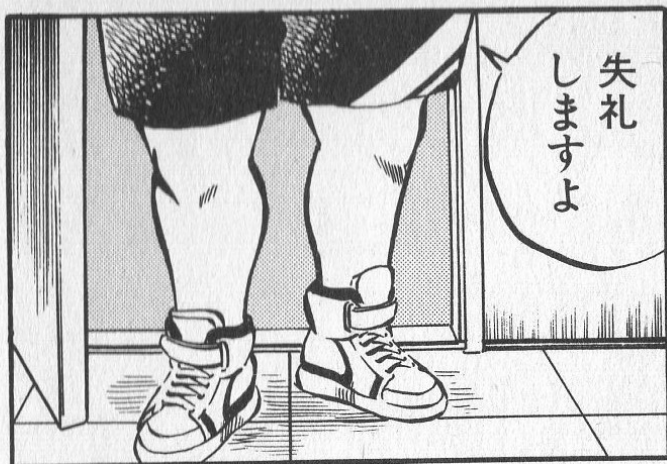
おまえには  
会社も期待  
かけてんだから



わかってんのか  
今夜は亜森と  
Jr.の王座決定戦  
やるんだぞ

関係ないですよ  
ユウとケンカしたぐらい  
なんでもないですね











毎日一緒に  
サーキットしてるけど  
こんな近くで  
マキさんを見るの  
初めてかな……



元TWWF王者で  
現役最古参選手  
ブルーザー・マキ



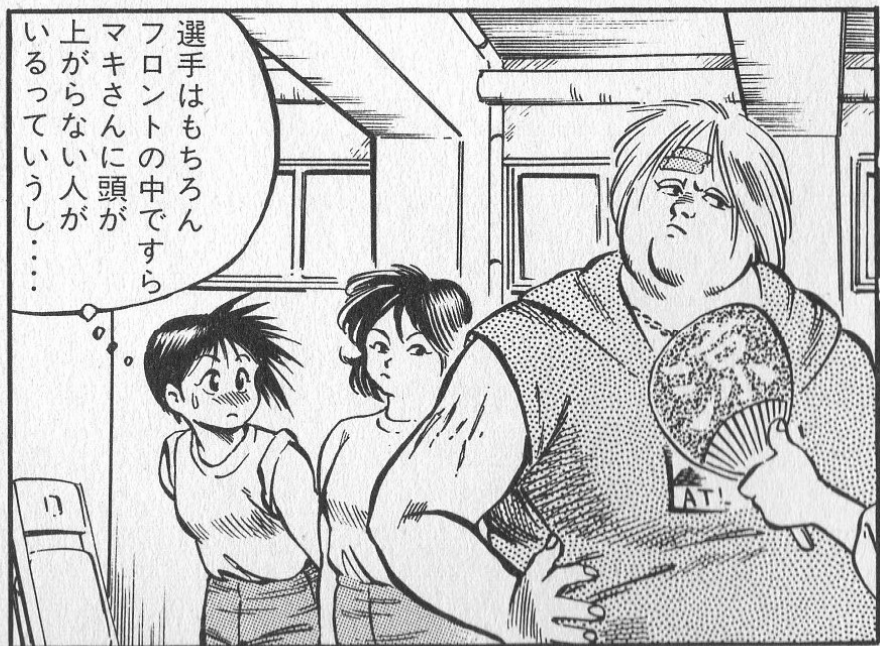
腰を痛めて  
王座転落してからは  
全盛期を過ぎたって  
いわれてるけど



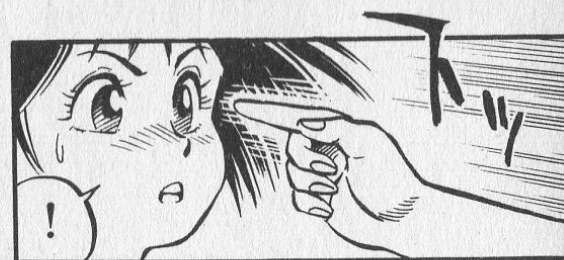
今でも  
ヒール軍団「魔陣」の  
リーダーで  
トップ張ってる  
すごい人なんだ



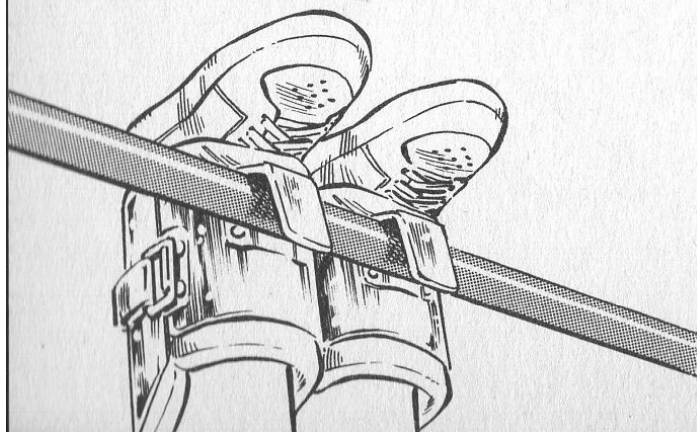




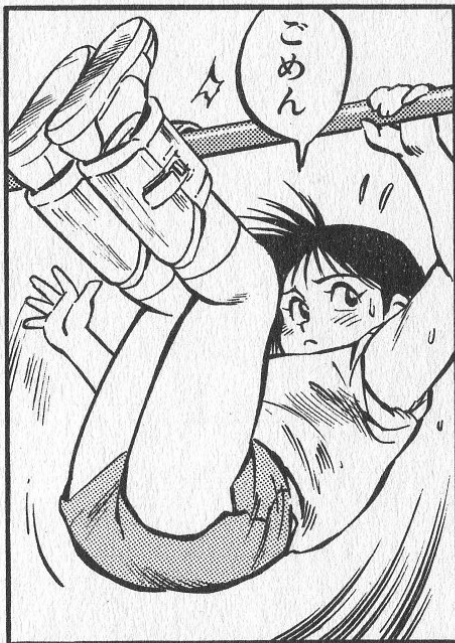
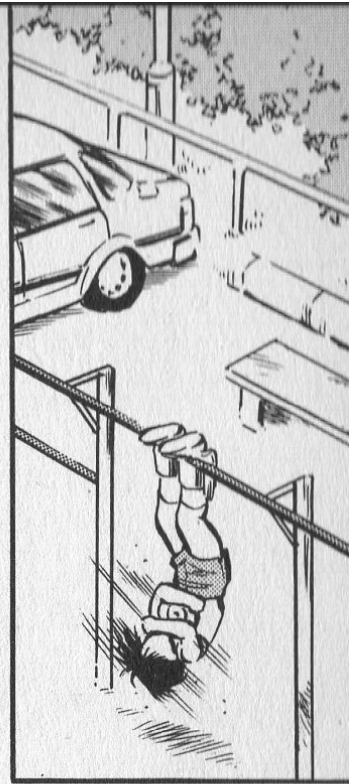




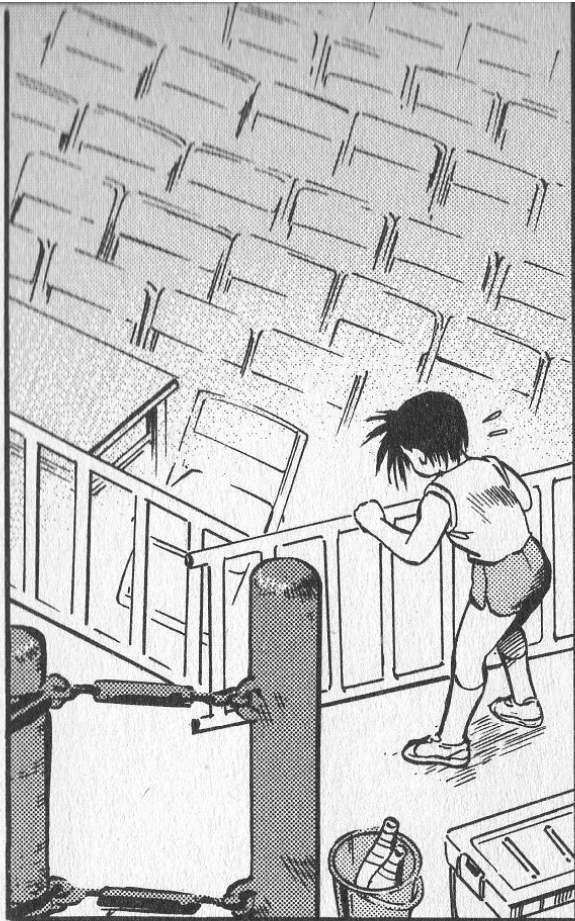








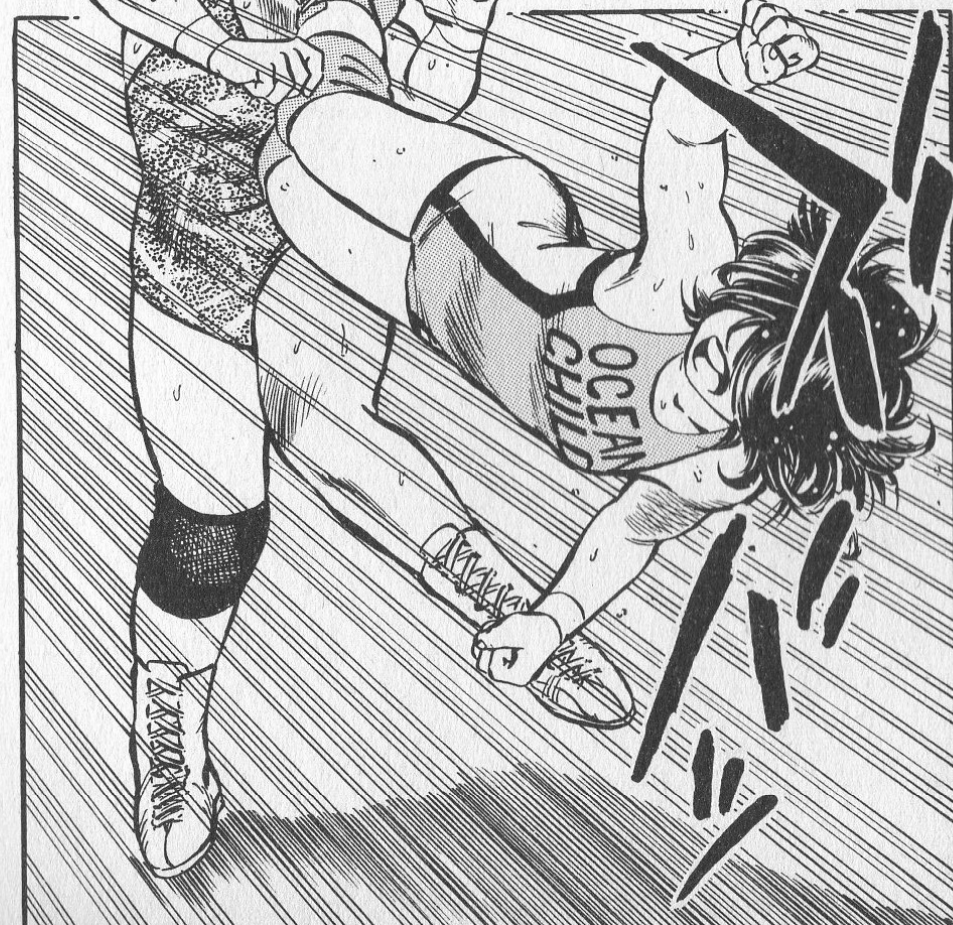








河内さんも  
あたしなんか  
ヨーコと張り合っ  
ても  
しょうがない  
って  
思ってるん  
ですか



デビュー  
してなきゃ  
セコンドにも  
つけないよ





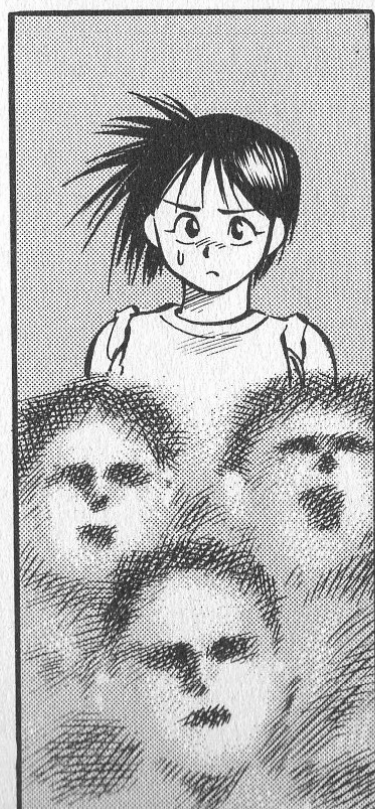
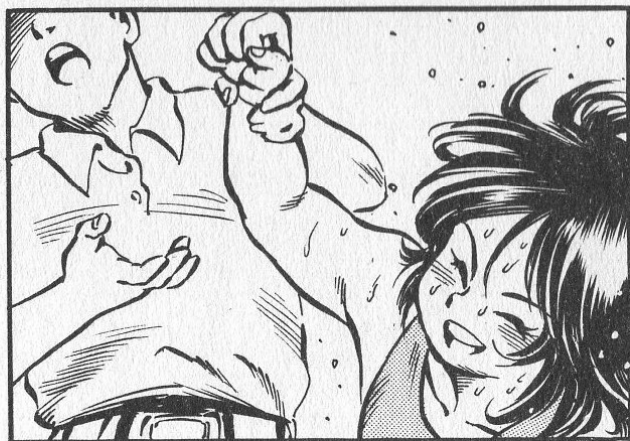


どうした  
亜森——  
先輩の意地  
みせろ——

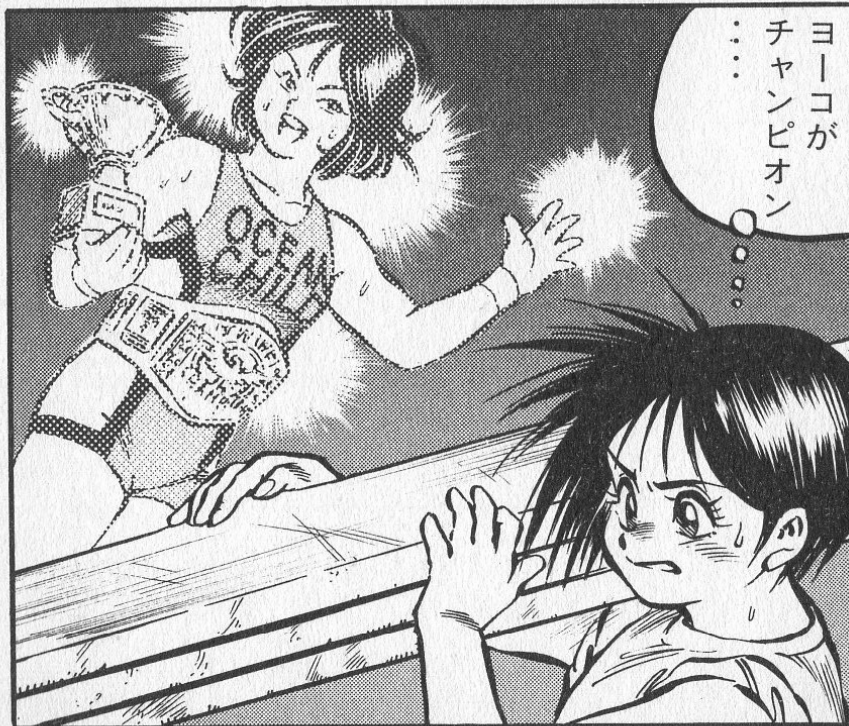
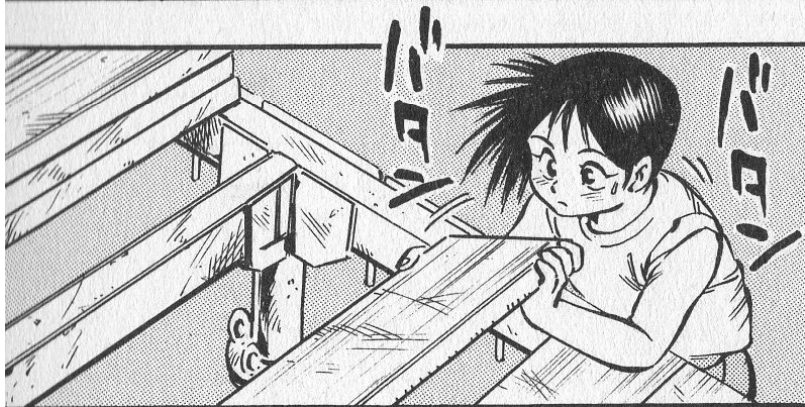
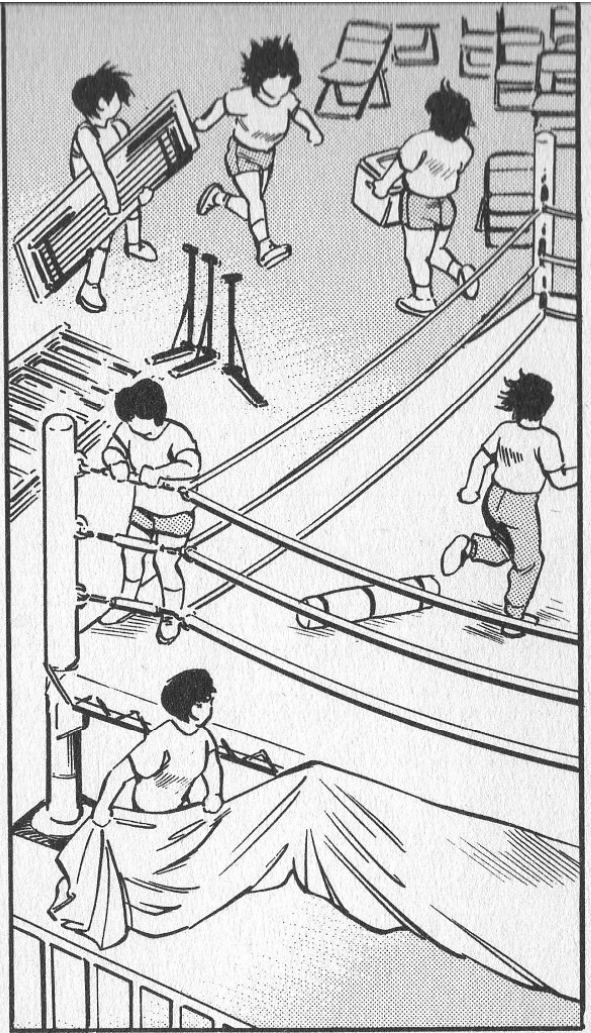
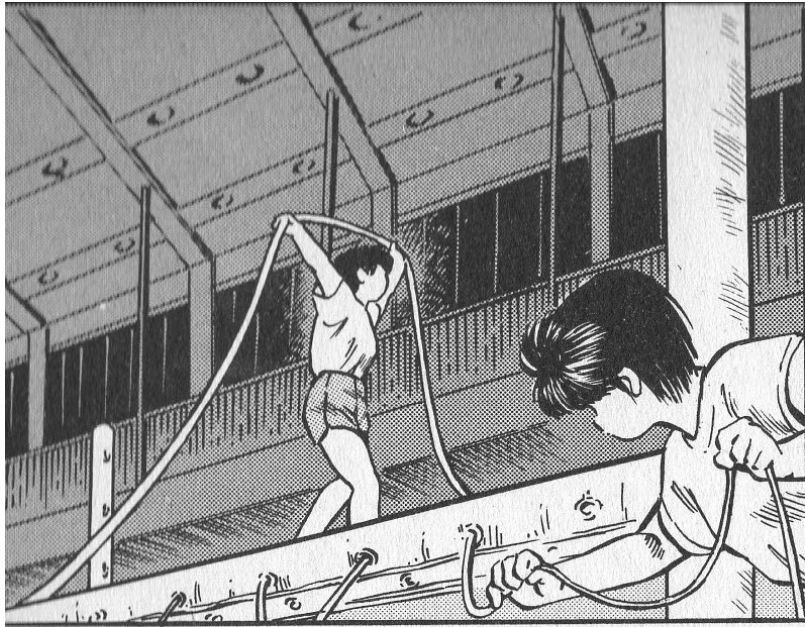
Jr.のベルト  
ド新人に  
くれてやる  
気かよお



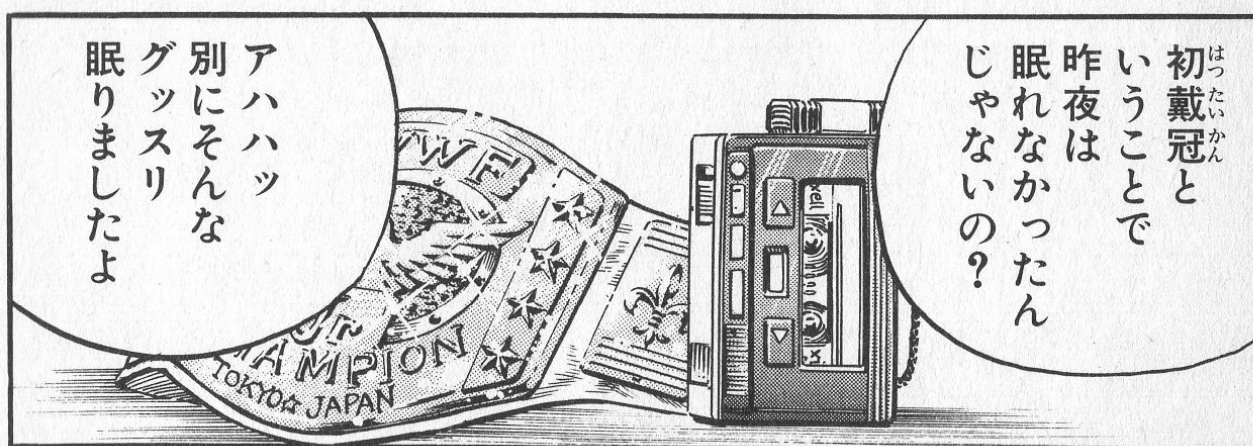
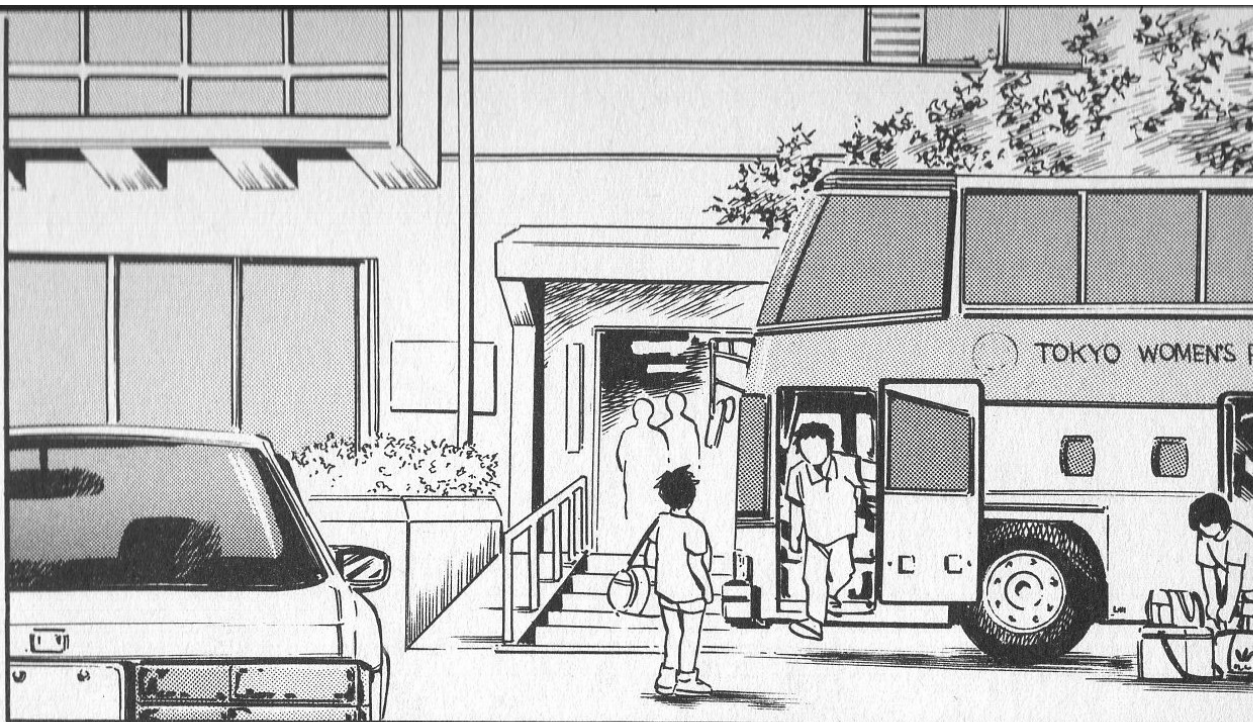








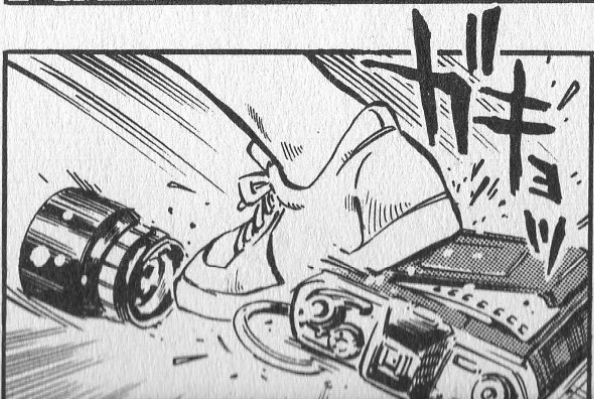




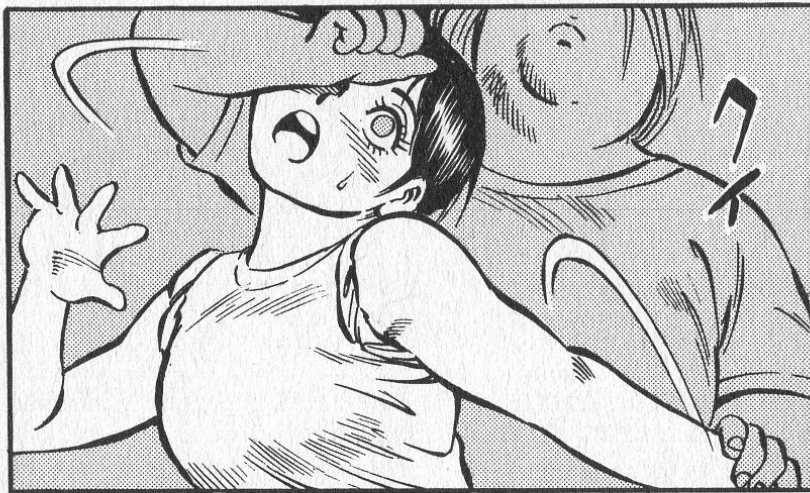
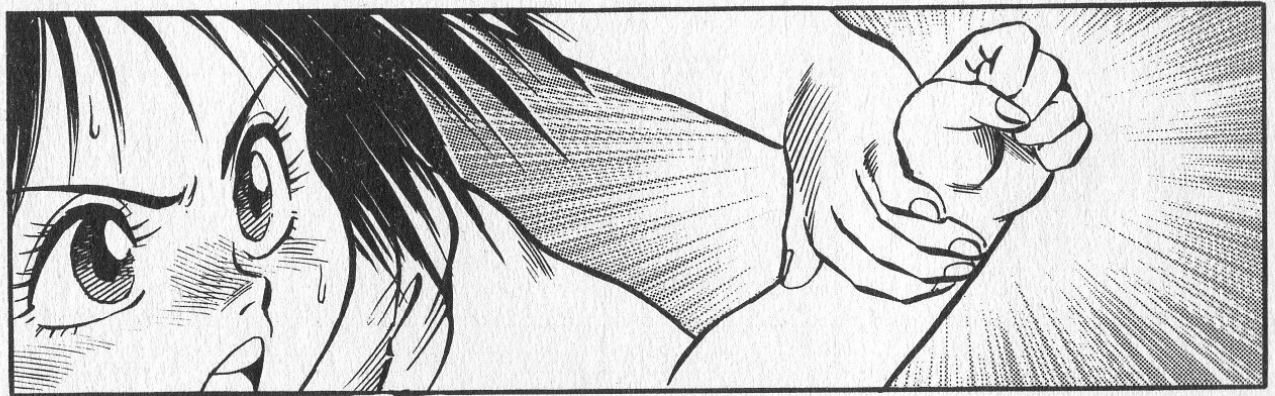




















別にあたし  
そんなつもりじゃ  
ありませんよ  
龍美さん

何かしらの  
トラブルを  
起こさないと  
気がすまない  
ものかしら？



カメラの件は  
フロントの方に  
言ってもらえ  
ますか？

日を改めて  
インタヴューの  
やり直し  
お願いしますよ



月の出でない夜は  
気をつけますよ

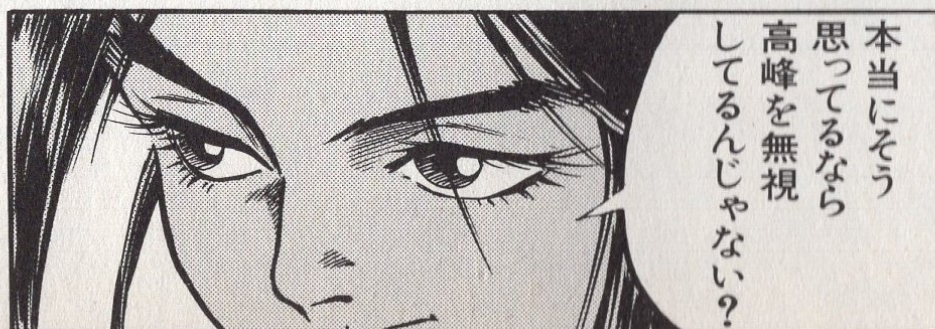
けどあたし  
ユウが自分と  
同格なんて  
思っていないし

スパーリング  
でも  
一度だって  
フオール  
されて  
ないし



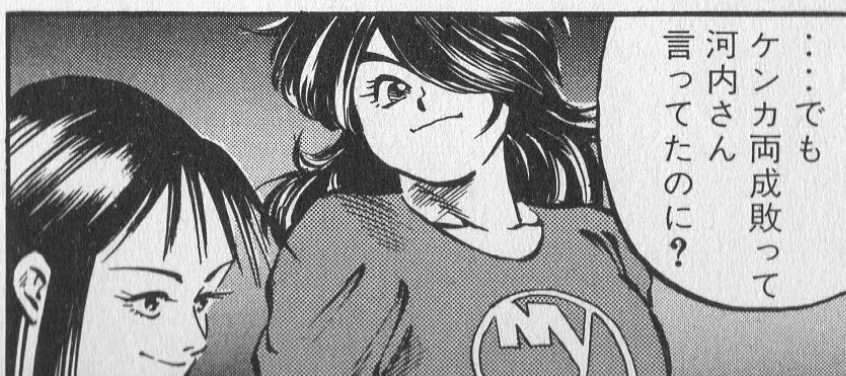
そのキャリアで  
Jr.のチャンプに  
なっただけでも  
十分にトラブルの  
種だつてのに

ま  
ゃ



本当にそう  
思ってるなら  
高峰を無視  
してるんじゃない？







やっぱり

ヨーコは  
スター候補生で  
あたしは  
ただの新人  
だから……!!

あ：  
あの  
あたし……

!?

こいつが  
ずいぶんと  
暴れてくれた  
せいだよ

ちーっ  
傷口が  
開いちやった  
なあ

昨日縫い直した  
ばっかりなのに

ドクター  
呼びますか?

バンソーコ  
かえときや  
平気だよ

み：みんなが  
どう言おうと  
あたしはヨーコが  
ライバルだと  
思ってるんです

た：たとえ  
今こゝで  
どんな目にあっても  
あたし……絶対に  
それだけはっ……







# 第7話 同情なんてまっぴら





オラ高峰  
どないしたあ

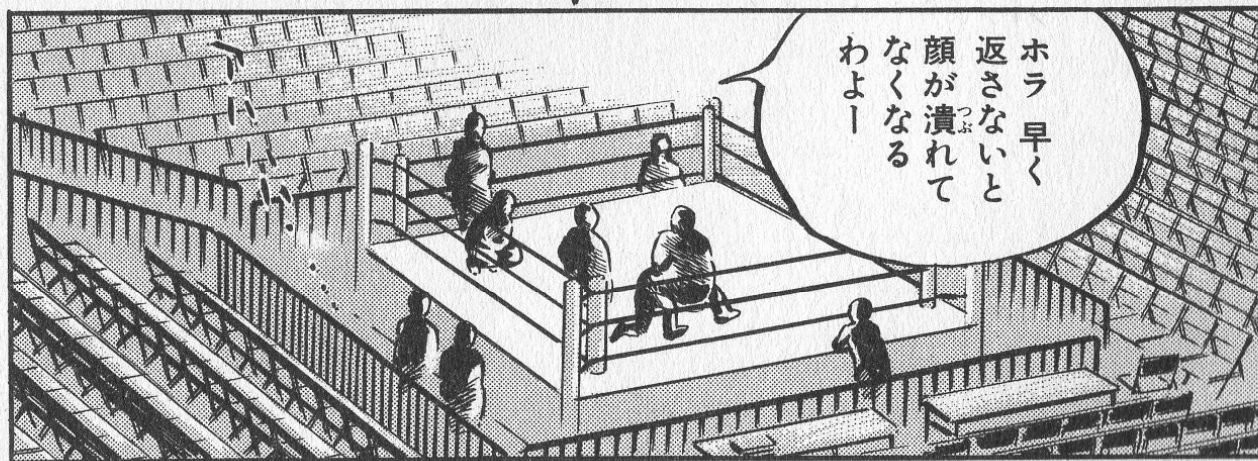
マキさん相手に  
遠慮してても  
始まらへんぞお



ぐあ……















そーゆー  
自分だって  
潰されそう  
じゃないの



ライバルが一人でも  
減ってくれたら  
ラッキーじゃん

そんな  
……

そのへんが  
気になるから  
鈴木さんから  
マキさんの話  
聞いてたんでしょ



みなさん  
エグいこと  
仕掛けて  
くれますよ

目を狙って  
膝<sup>ひざ</sup>入れたり  
指一本  
折ろうとしたり



あたしが  
Jr.のベルト  
獲ったのが不満な  
人多くて……



でも  
ご心配なく  
その程度じゃ  
あたしは  
潰せませんから





みんな  
気になる  
らしいな……



三崎ちゃん  
見てみ



マキさんが  
デビュー前の  
新人とスパーなんて  
珍しいからな



あたしだって  
マキさんが  
本気で高峰を  
買ってんのか  
よく  
わかんないもの



河ちゃんは  
どう  
思ってるの？

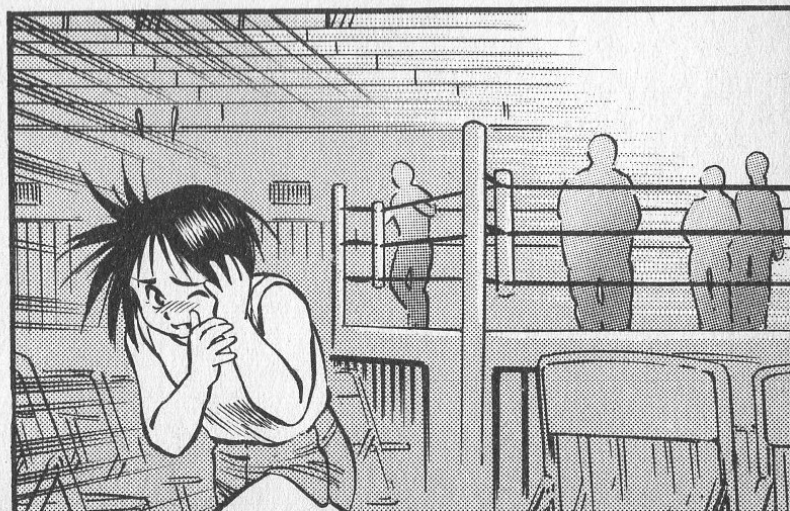
まだ  
なんとも  
ゆえへんよ



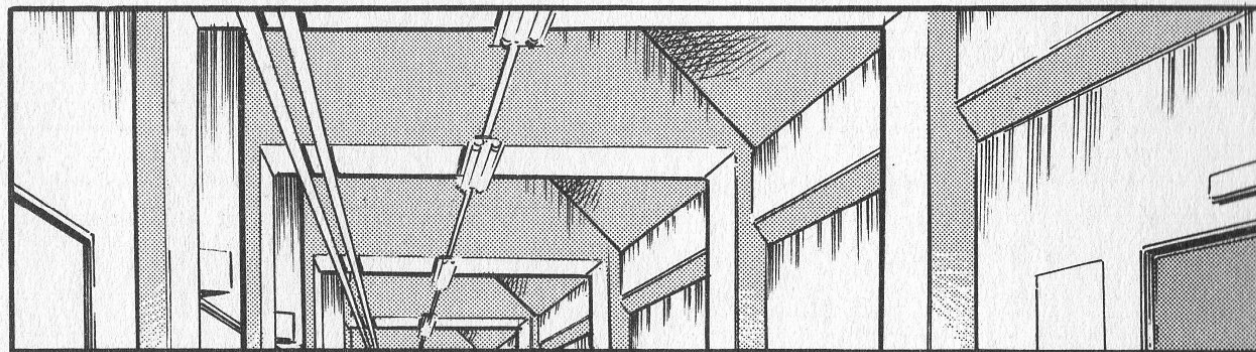
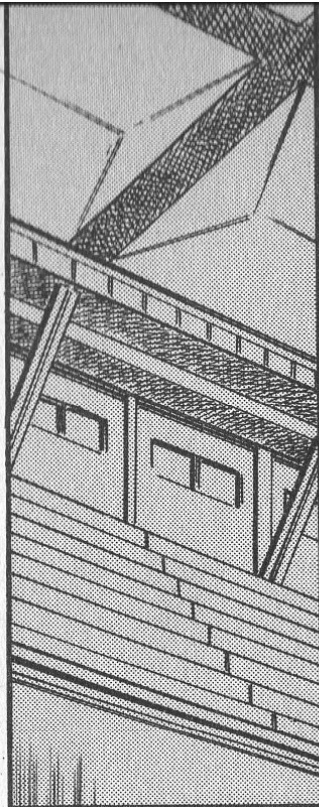




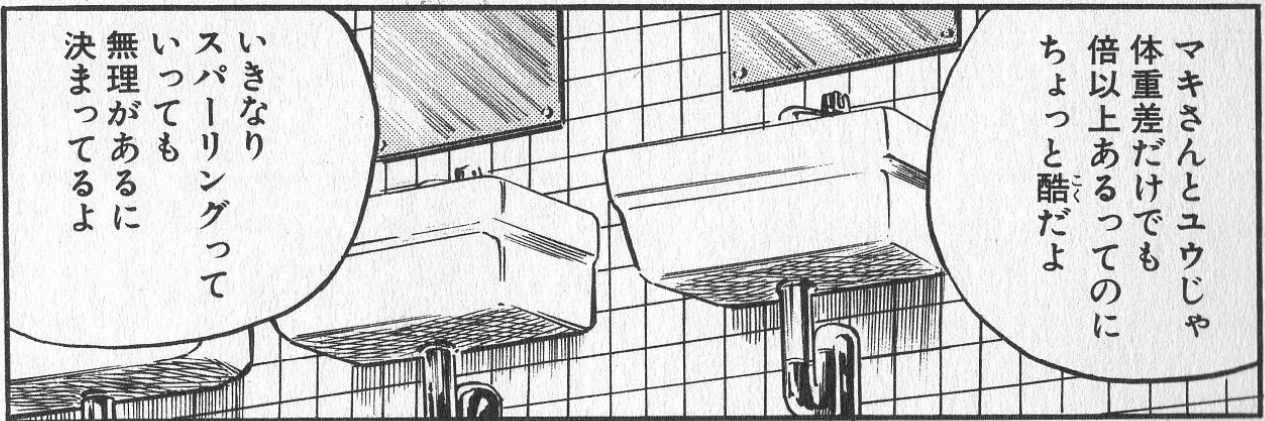
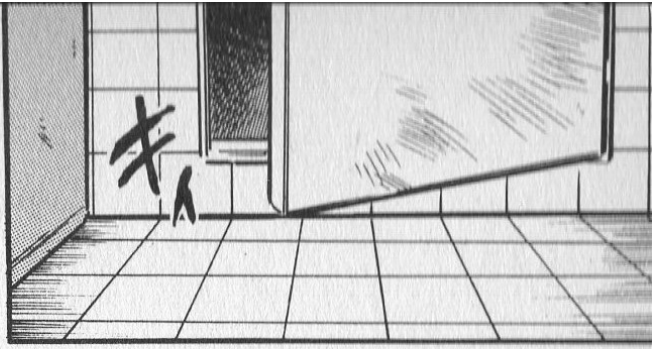




















ほっといてって  
いったの

あ…あたしが  
弱くて情けなくて  
そんなこと  
わかってるよ!



うわー



あは



自分が  
一番…

よく  
わかってる  
もん!









長い  
トイレ  
だね

ほ

すみません  
でしたっ

スパarringsの  
続きを  
お願いします



はいっ



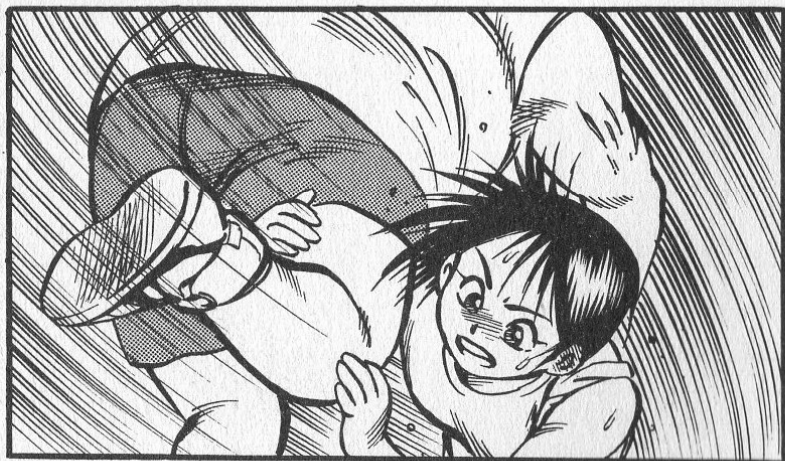
靴底を  
消毒したなら  
上がってこいよ



弱いから  
笑われるのは  
当然だけど

同情されるのは  
それだけは  
我慢できないよ







……ま  
こんなもんで  
終わりに  
してやるよ

あ……  
ありが……  
とう……  
ございました

ふん

あたしのこと  
殺してやりたいって  
顔してるね

!

……あ

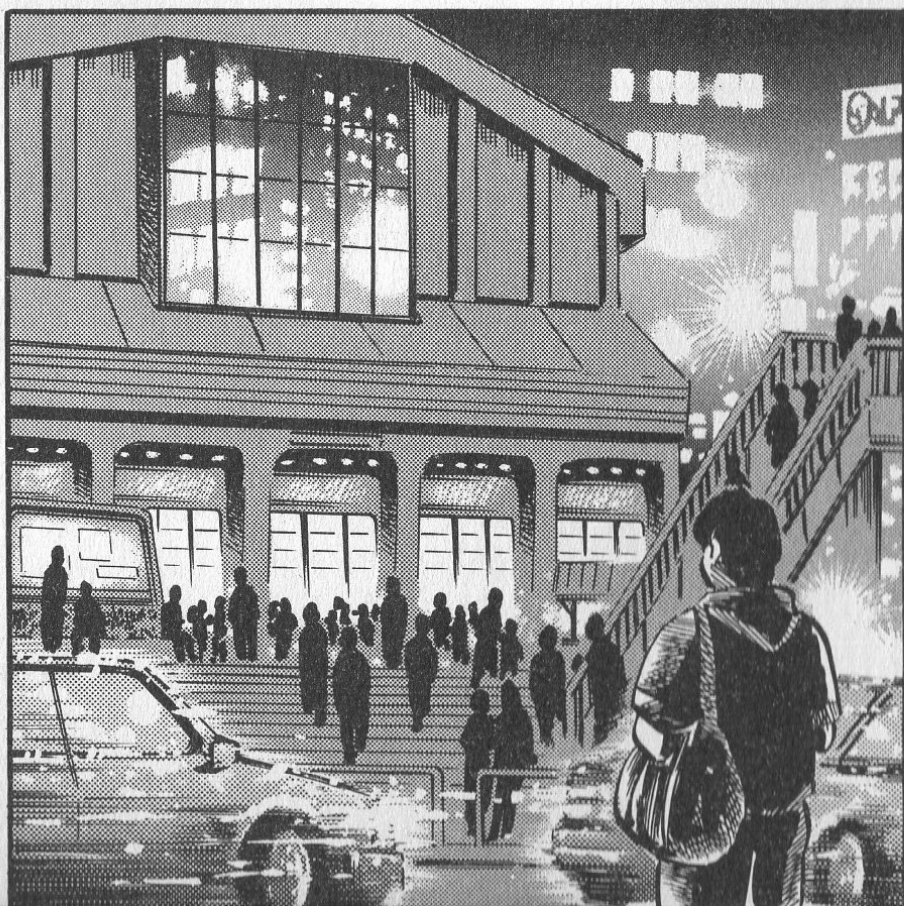
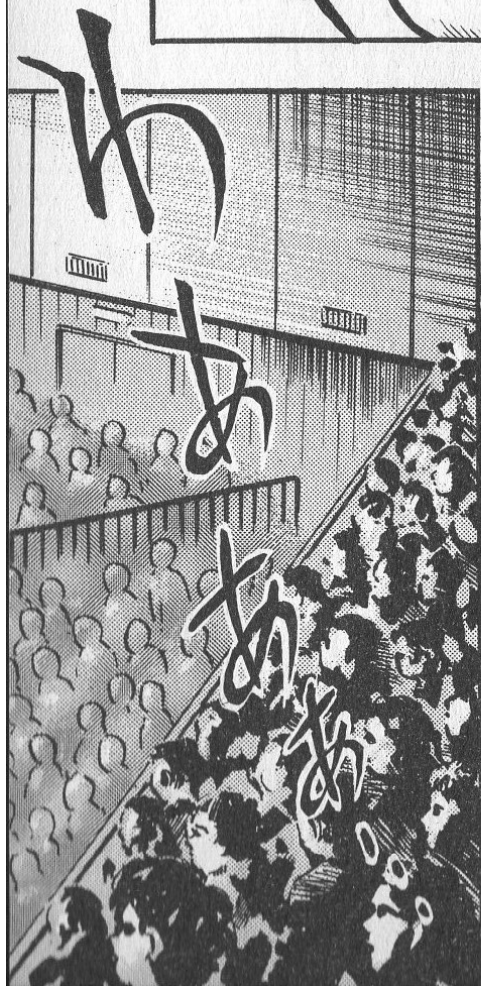
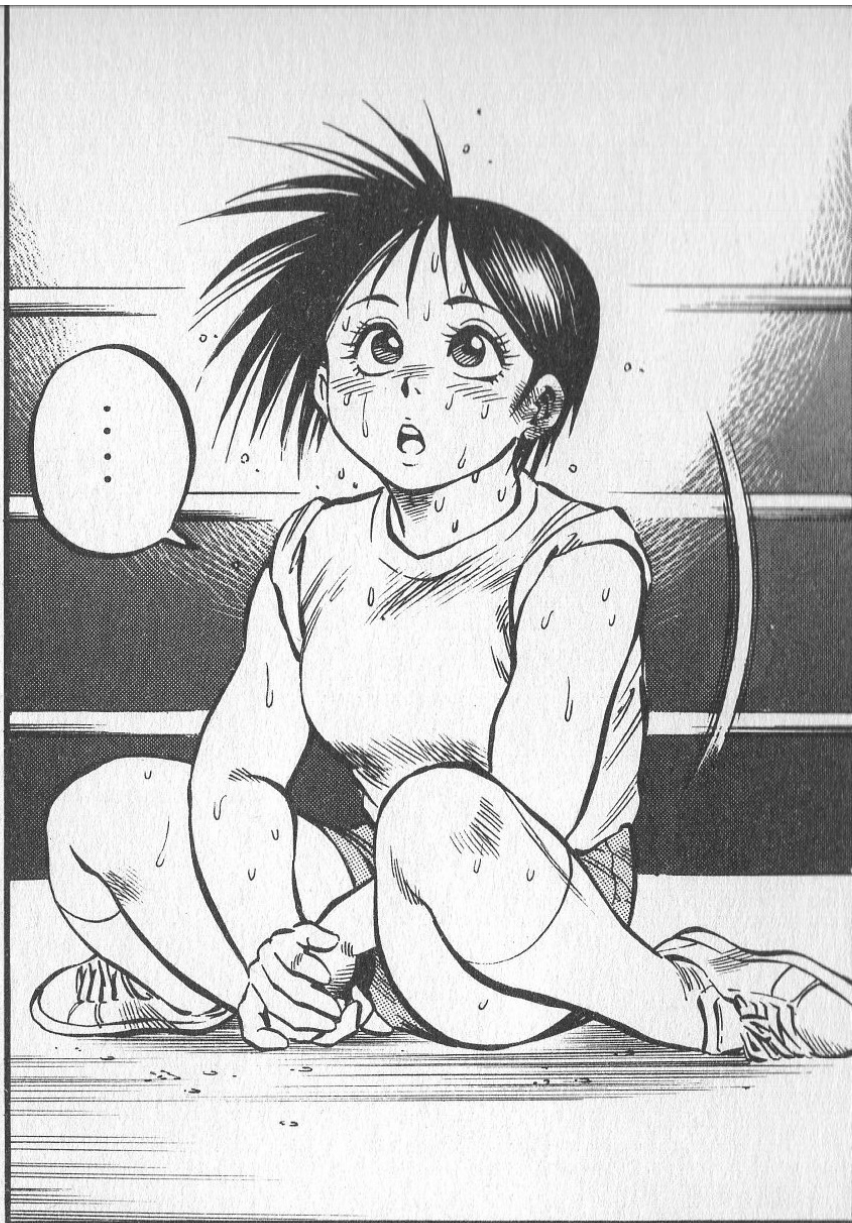
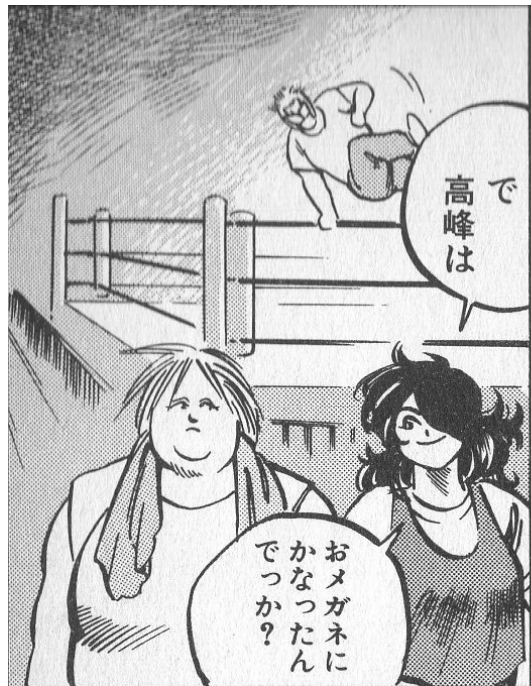
上出来だ

え?

よし  
試合前だし  
このへんで  
上がるっか

高峰  
耳冷やしときな  
カリフラワーに  
なっちゃうぞ













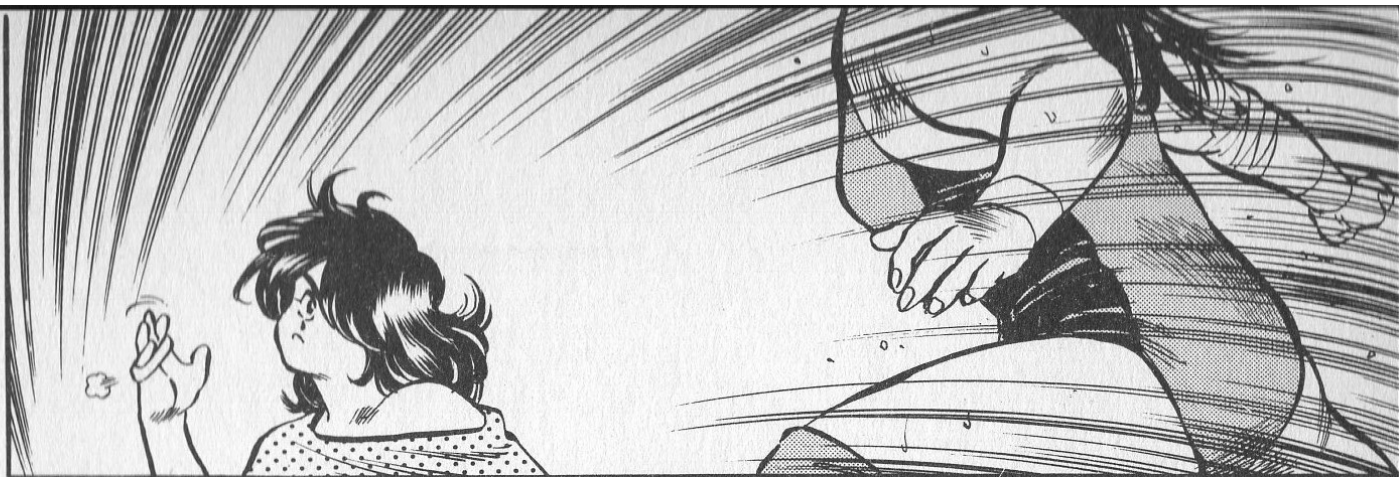
うちの  
通った後には  
ペンペン草一本  
残りやせんわ！

どいつも  
こいつも  
よお覚えとき！

河内っ！！







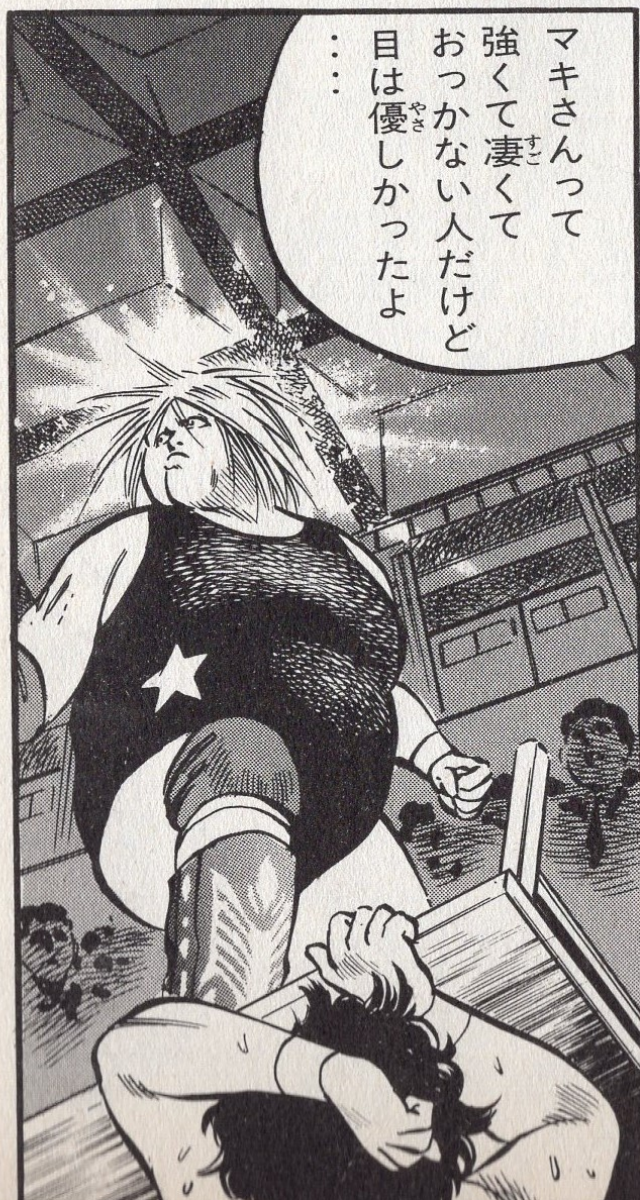
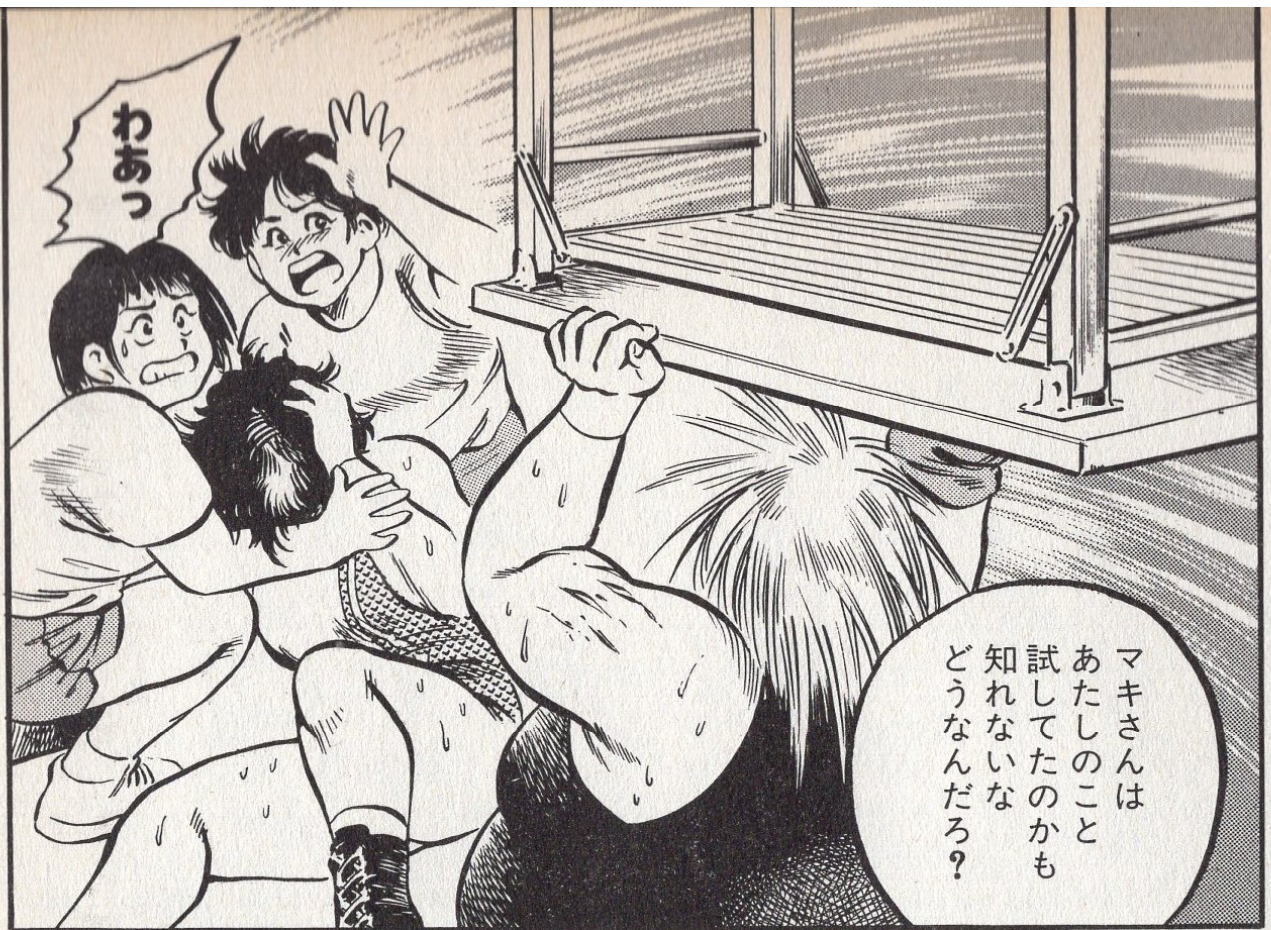














ヒールに  
なりたいんじや  
ないけど

あの人達に  
くつついて  
がんばって  
みようかなあ

ポケ——ツと  
見てないで  
手え貸せ！

高峰

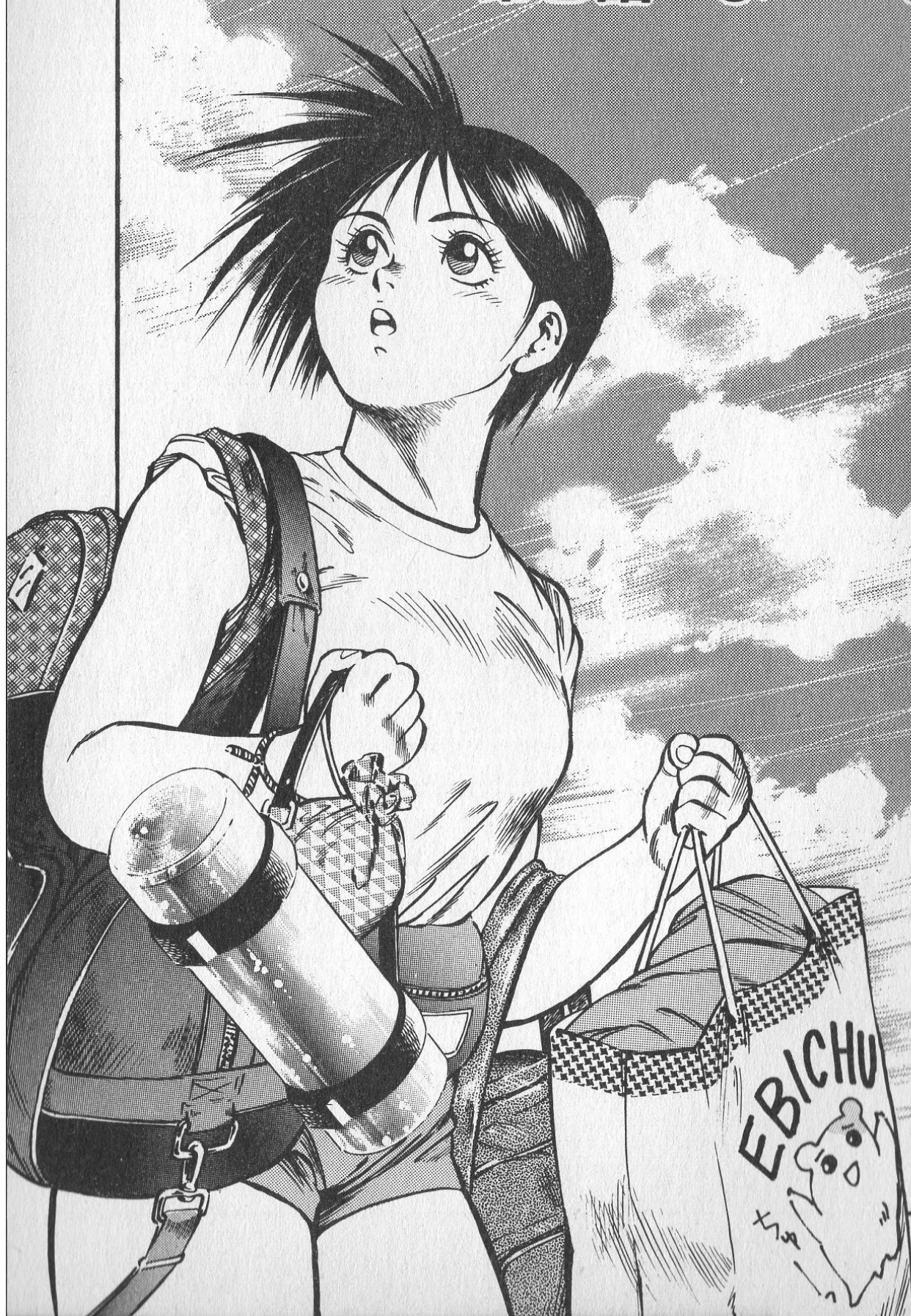
っ

行け  
オラ

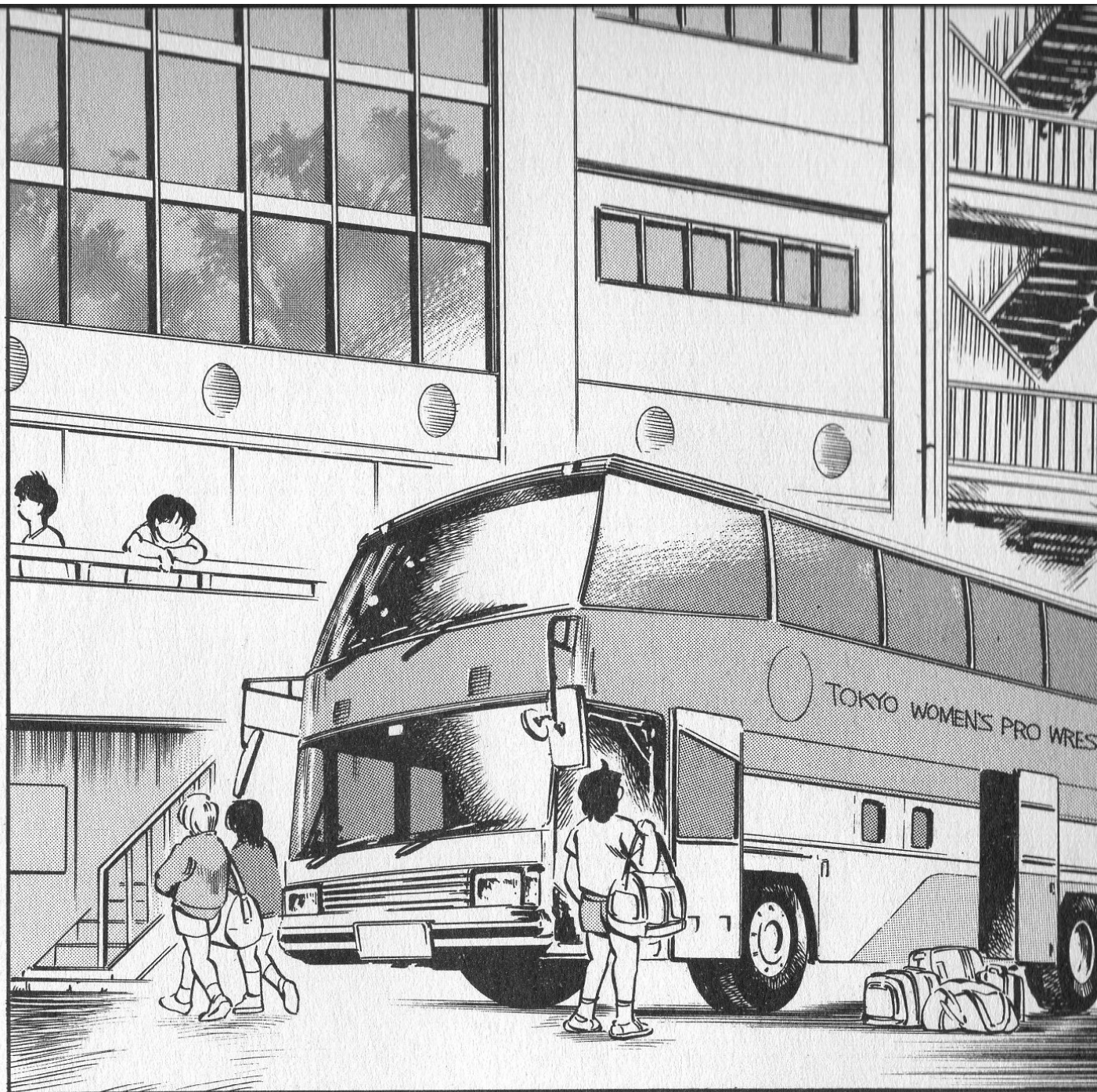
ひえ……



# 第8話 よ——し!











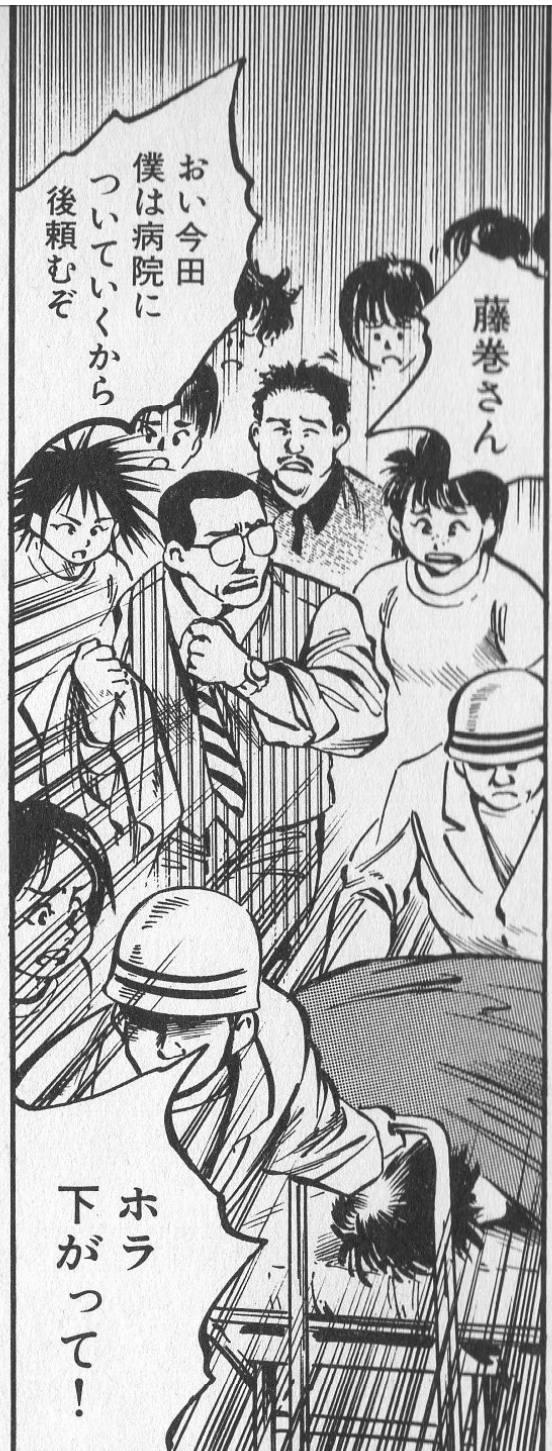








下がって！



おい今田  
僕は病院に  
ついていくから  
後頼むぞ

藤巻さん

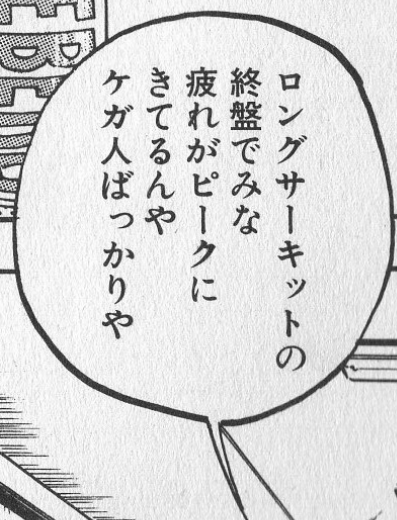
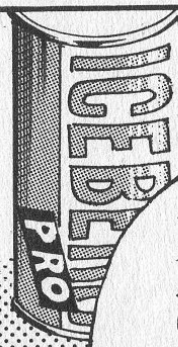
ホラ  
下がって！



あん時  
受け身  
とれて  
なかった  
からね

昨日の試合で  
頭からモロに  
落ちてたから  
ヤバいなて  
思ってたんや









藤丸キエ  
○オ5試合6人マッチ(1/30)  
ゼットン河内 VS 市川晃一  
ナツ三崎 マリア=トレス  
笠原智子 ヨーコ  
ログ(1/30)

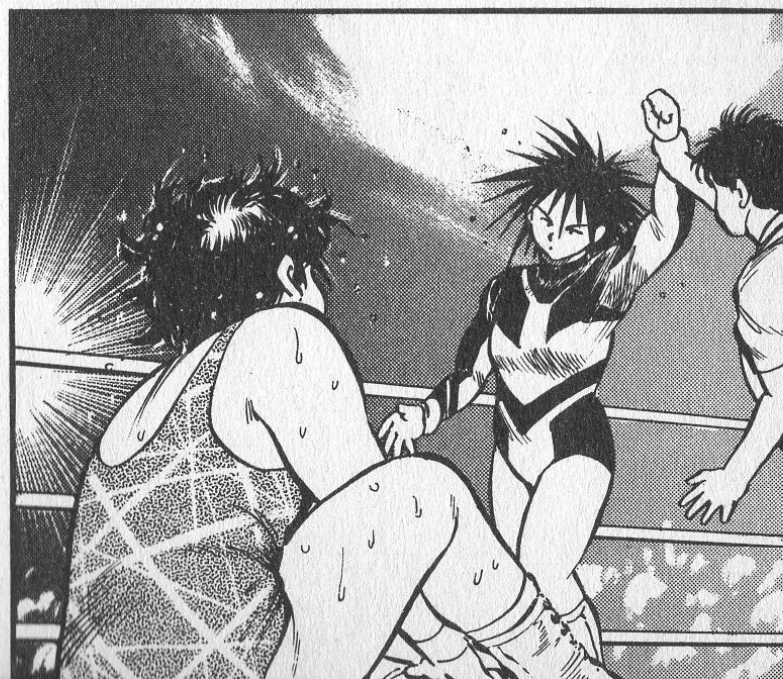
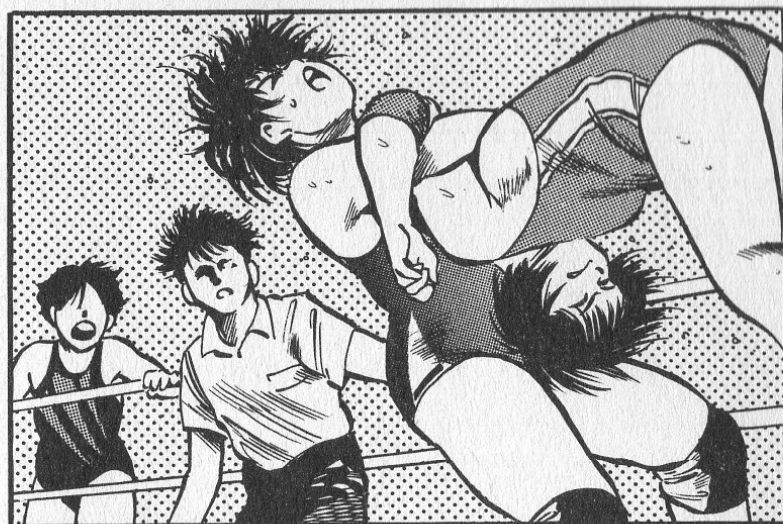
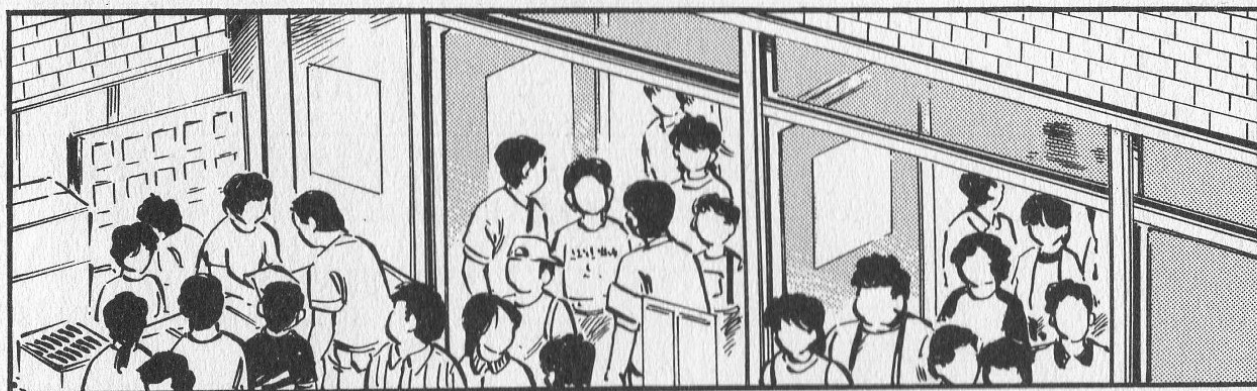








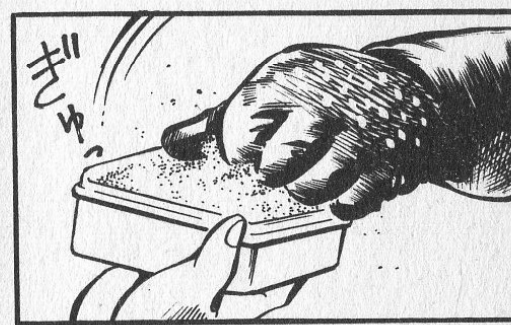




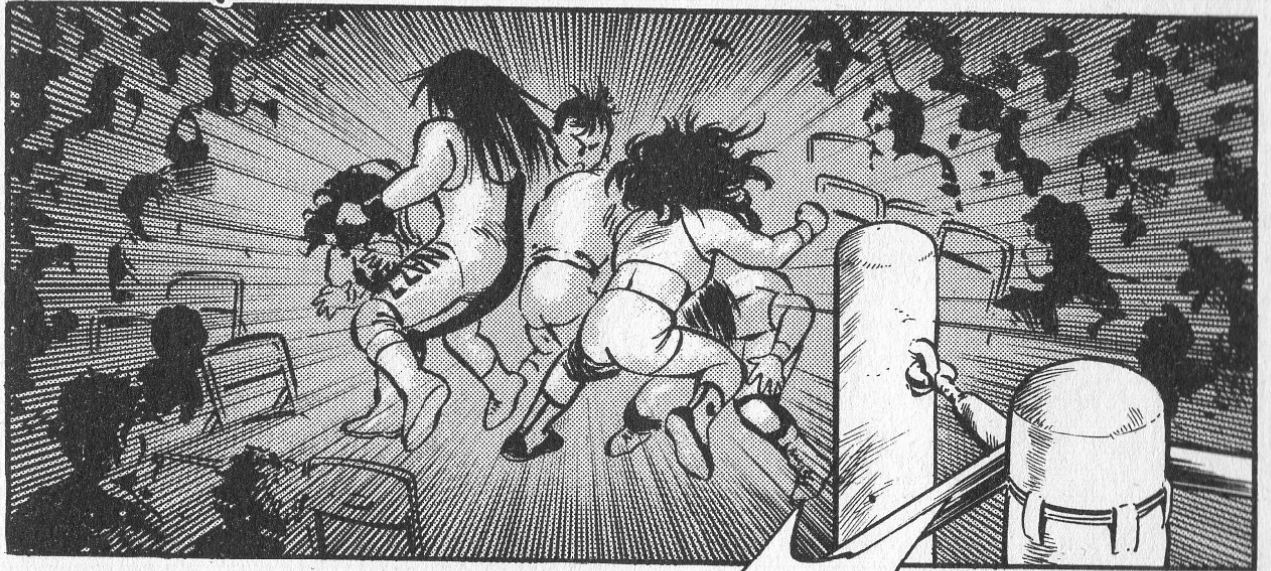












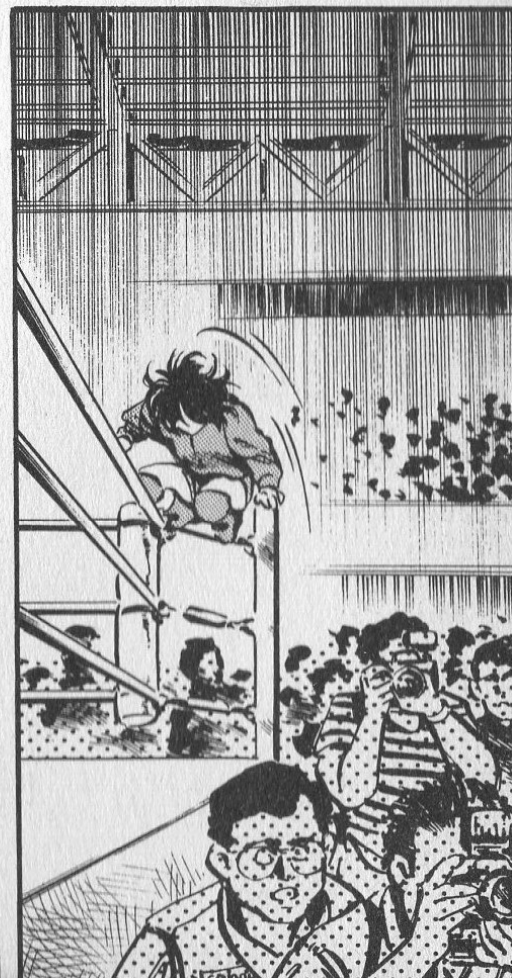
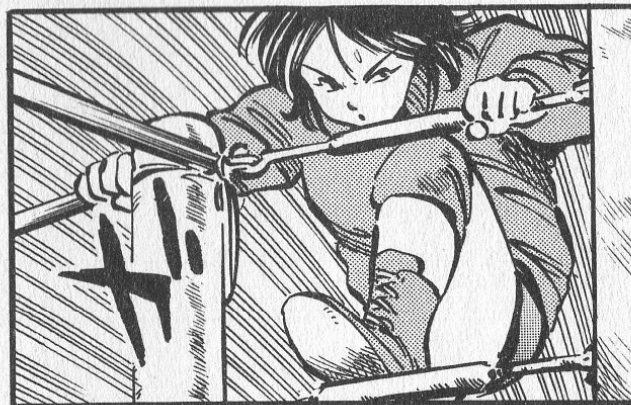
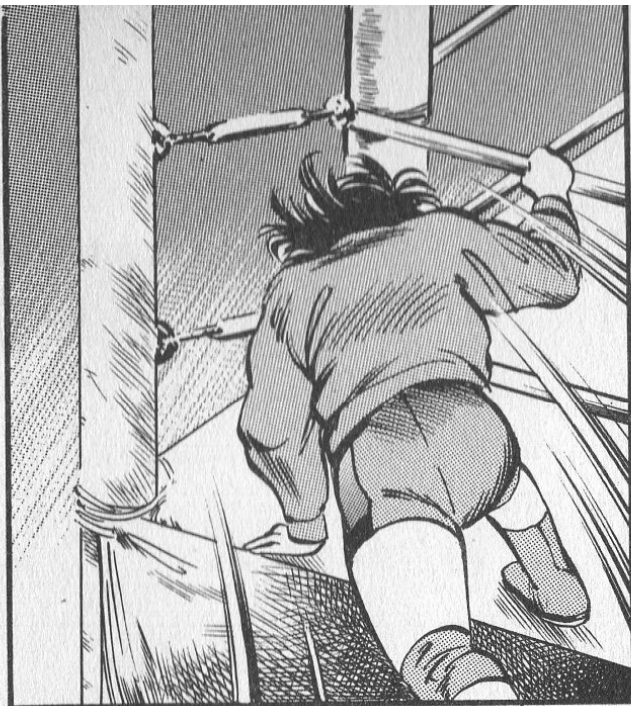
どけ  
オラア

AO WA

ゴング前の  
奇襲なんて  
汚いぞ

リングの上で  
ちゃんと試合  
やれ

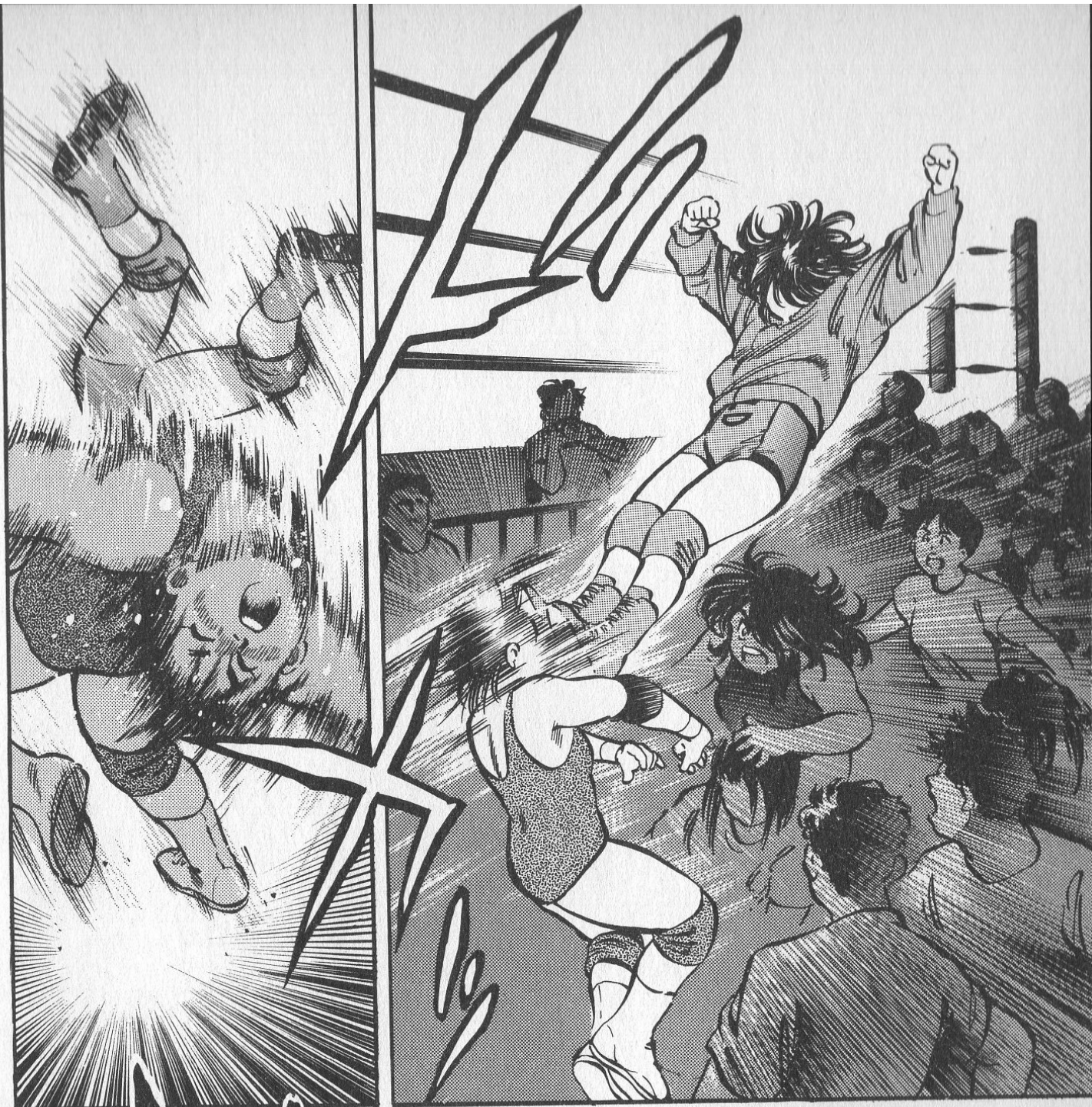




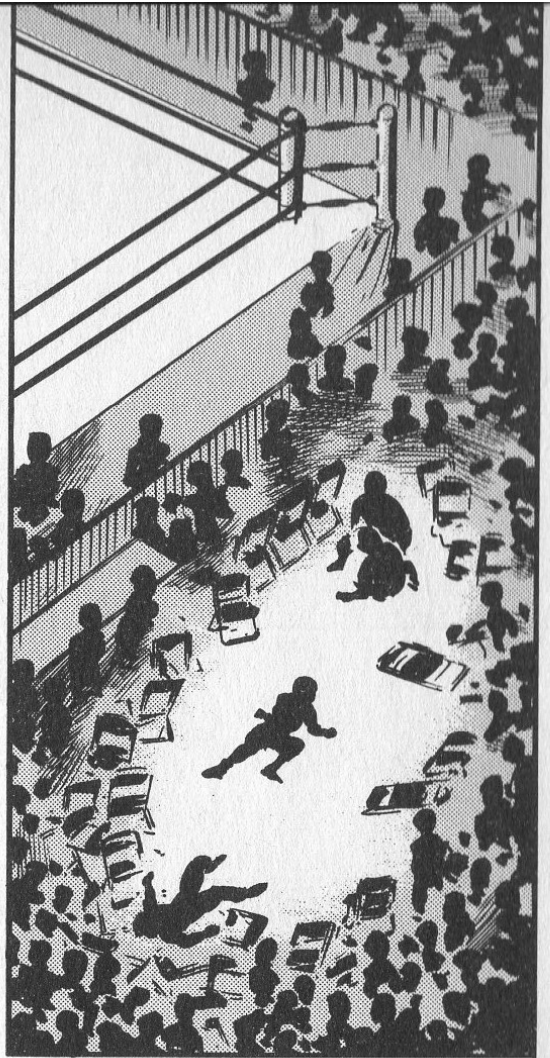












笠原  
しつかり  
せえ

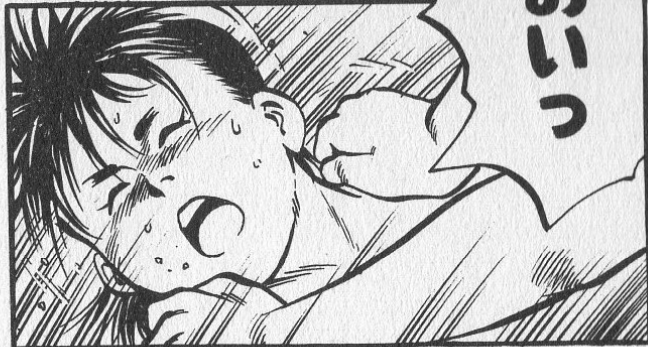


すっげー  
ミサイル  
キック

ふー

いいぞー





：：ウチの身体で  
ちようど死角になって  
モロに喰らったんや  
ウチが油断して：：  
笠原にすまんこと  
したわ

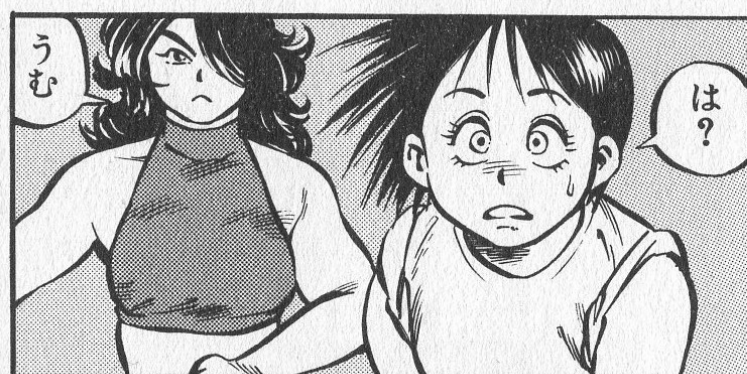


それも  
ウチの頭越しに  
ドロップキックで  
カッ飛んでくるとは  
思わなんだっ

まさか  
あの距離を：：







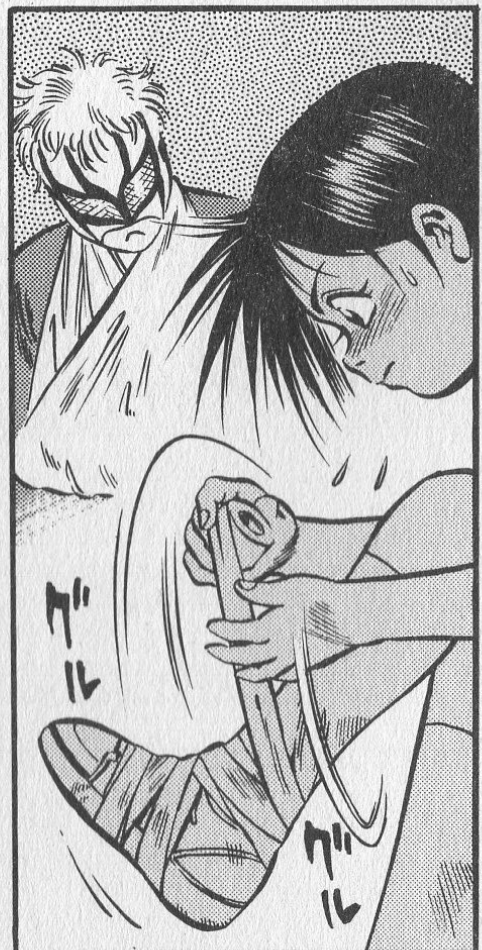
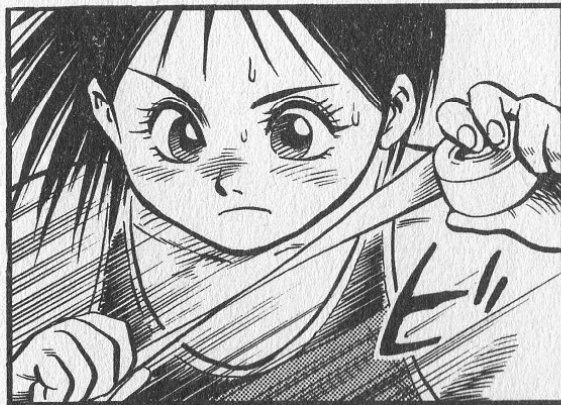




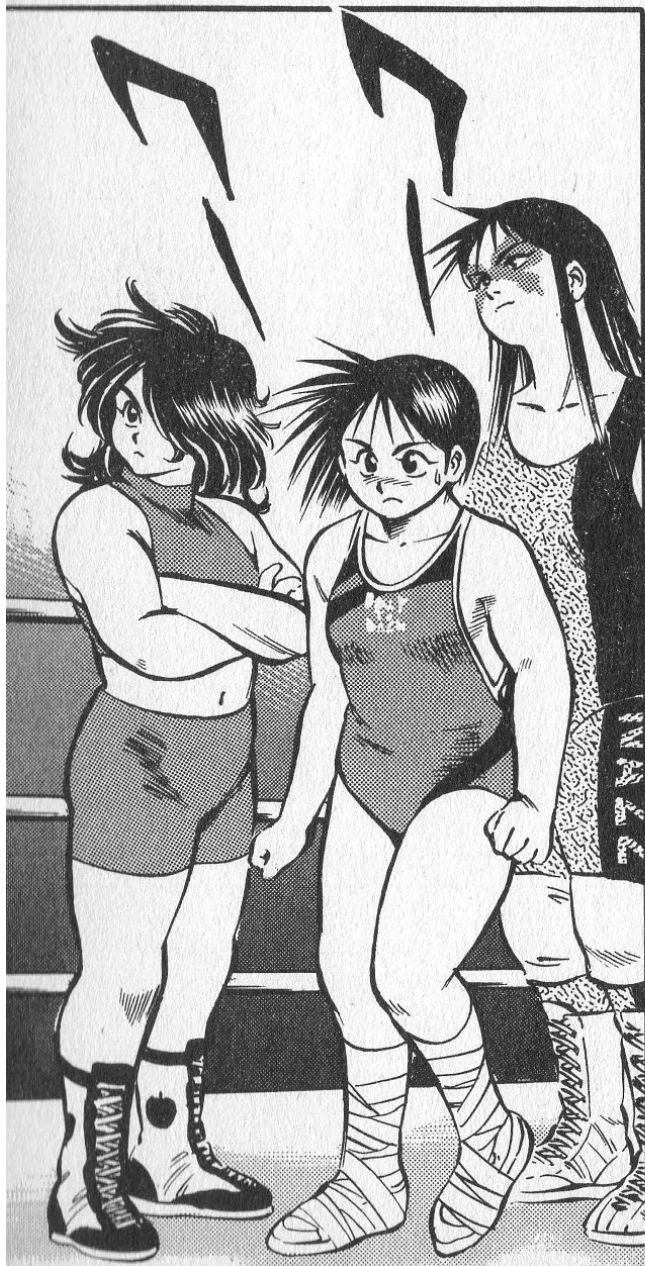




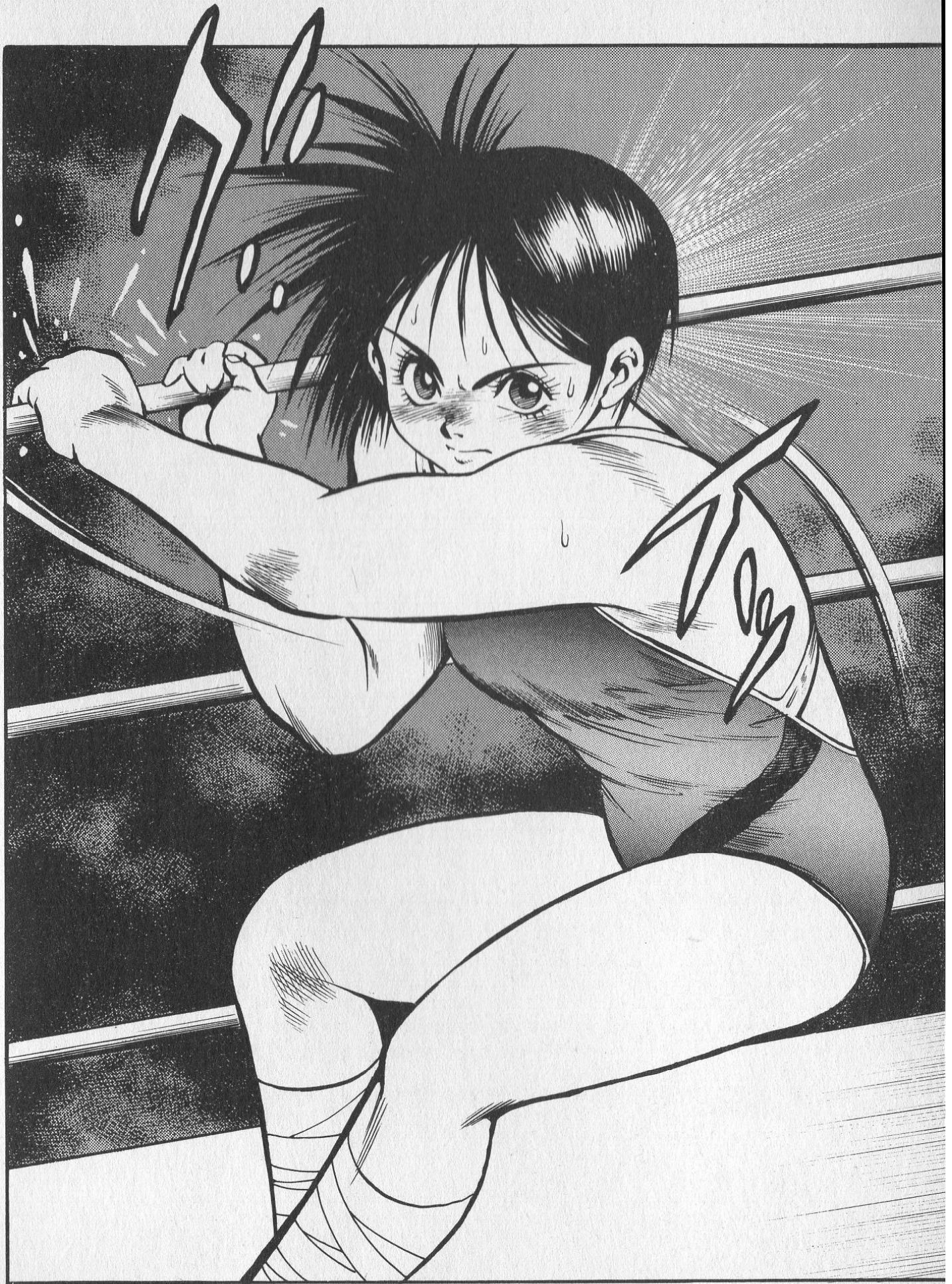






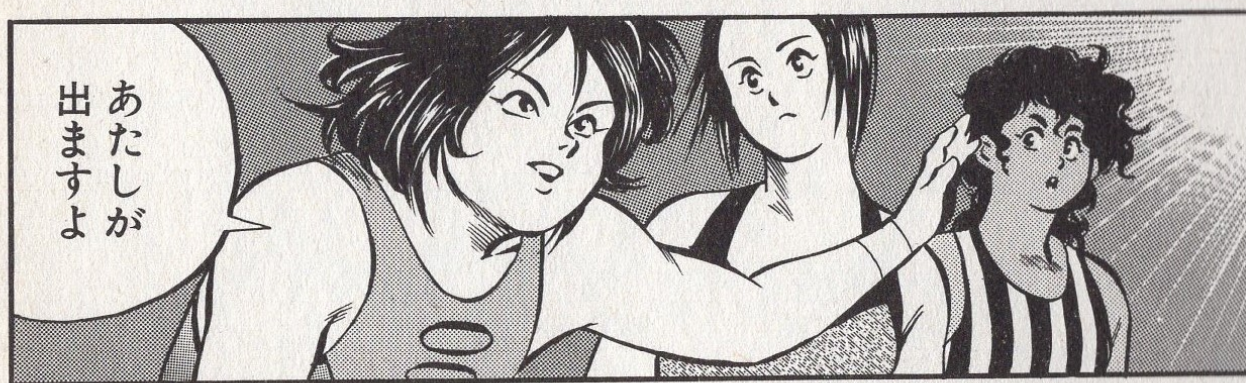
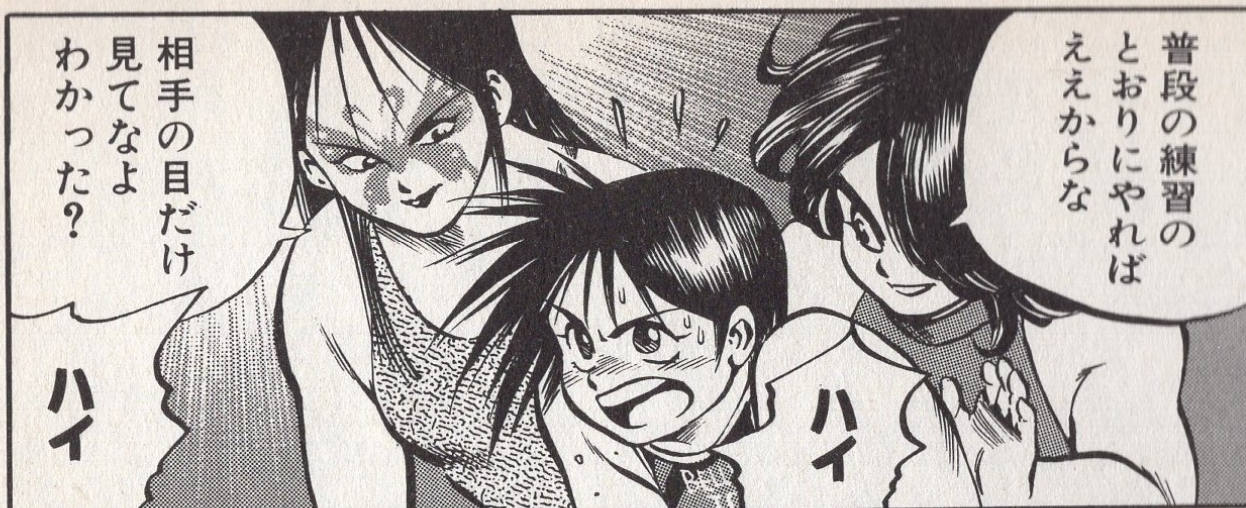








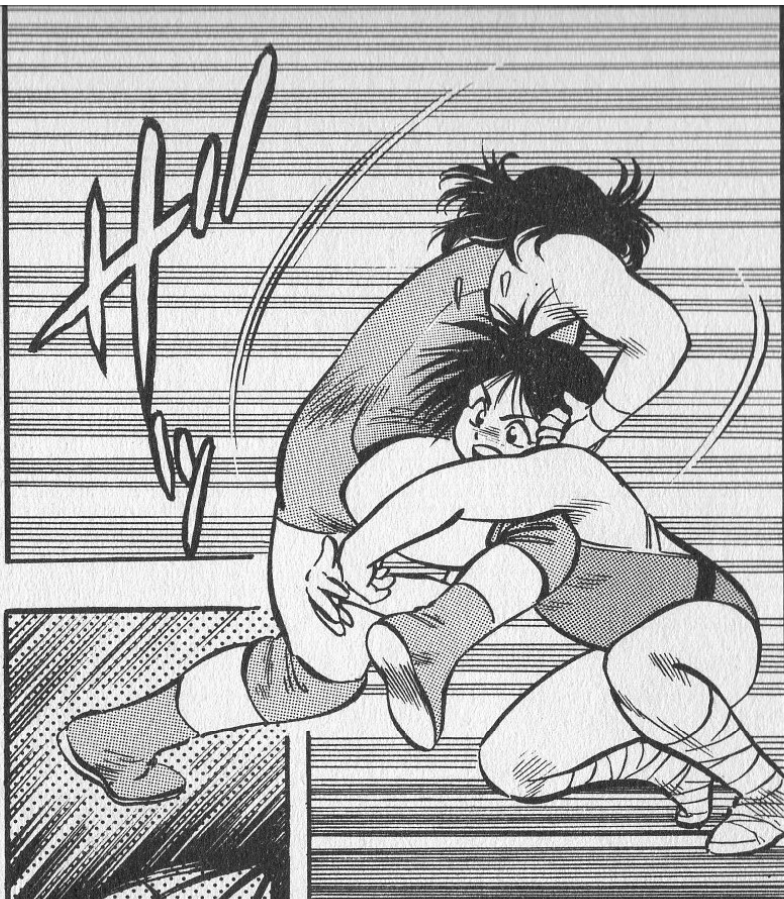
## 第9話 認めない



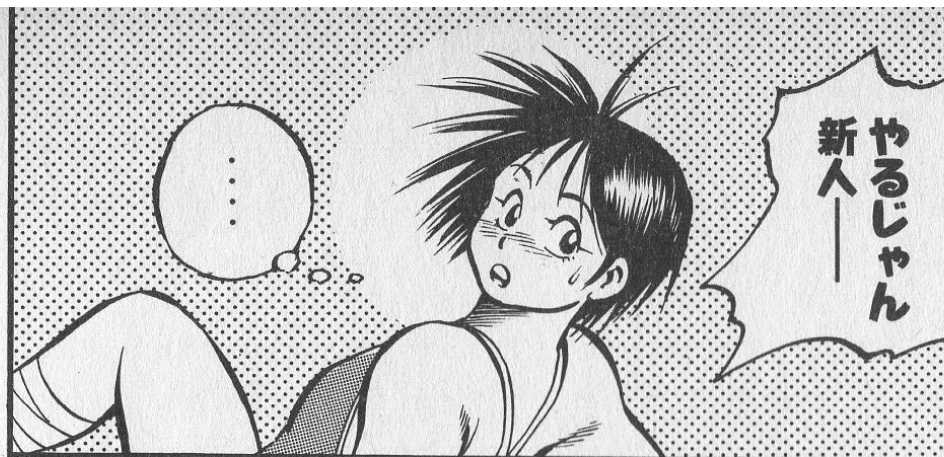




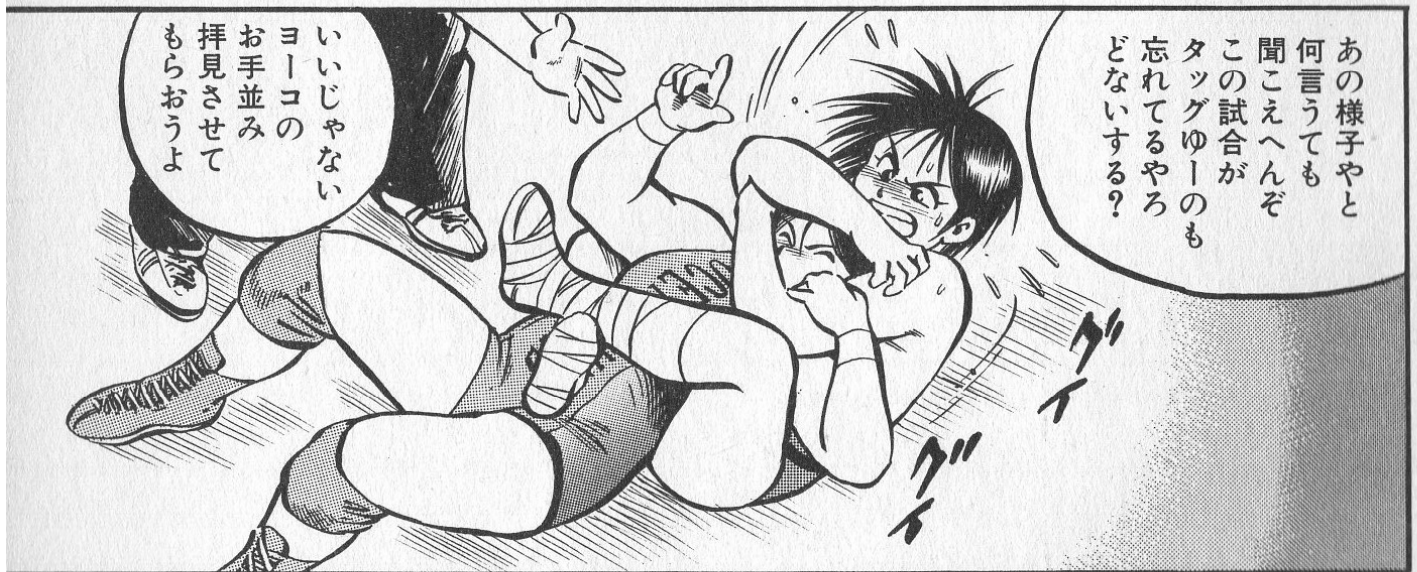




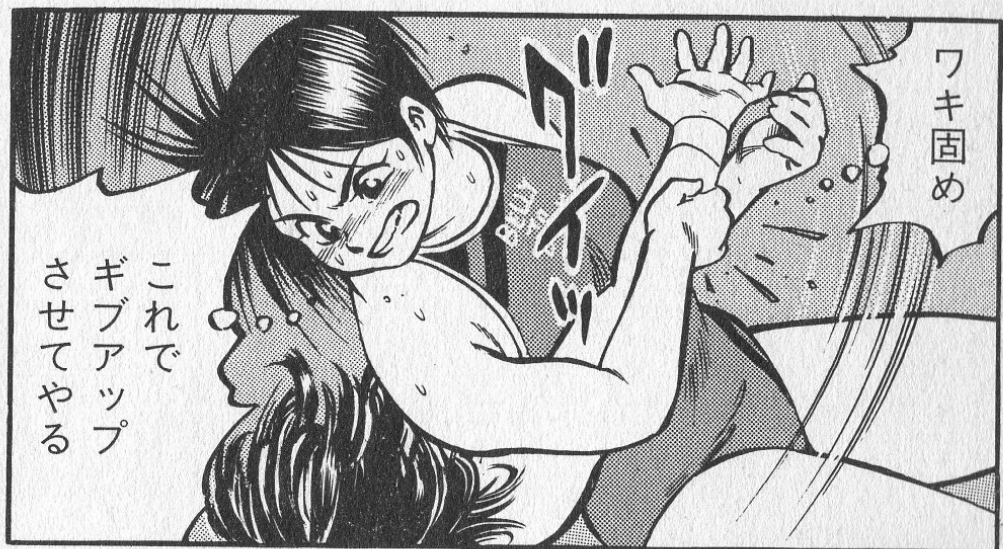
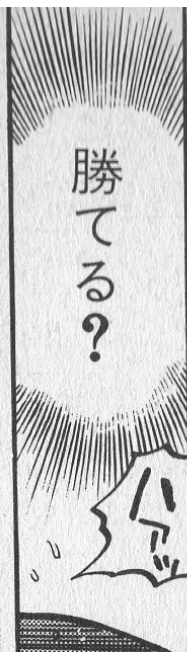




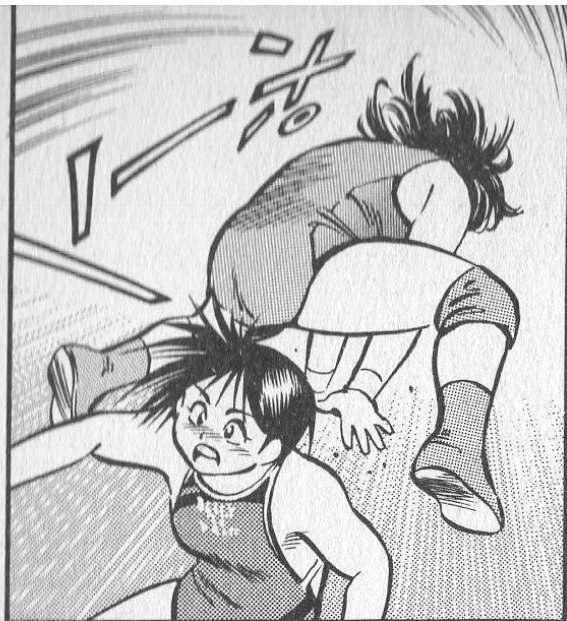












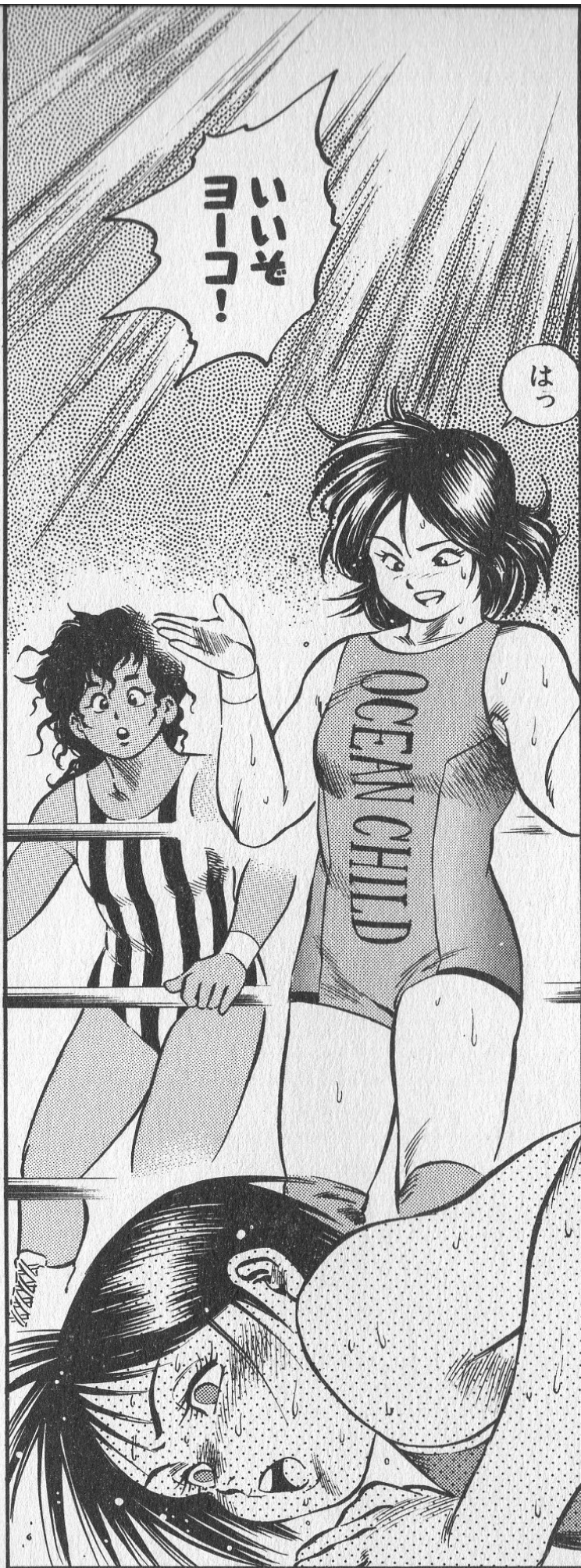




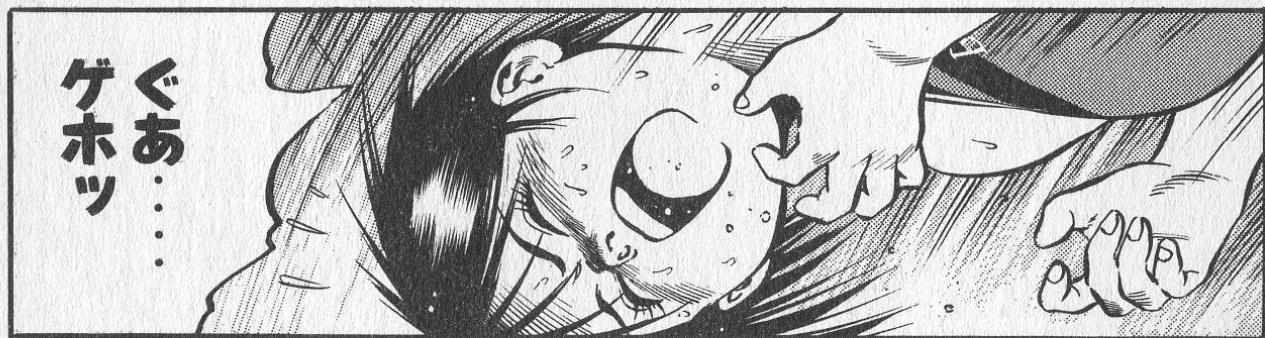




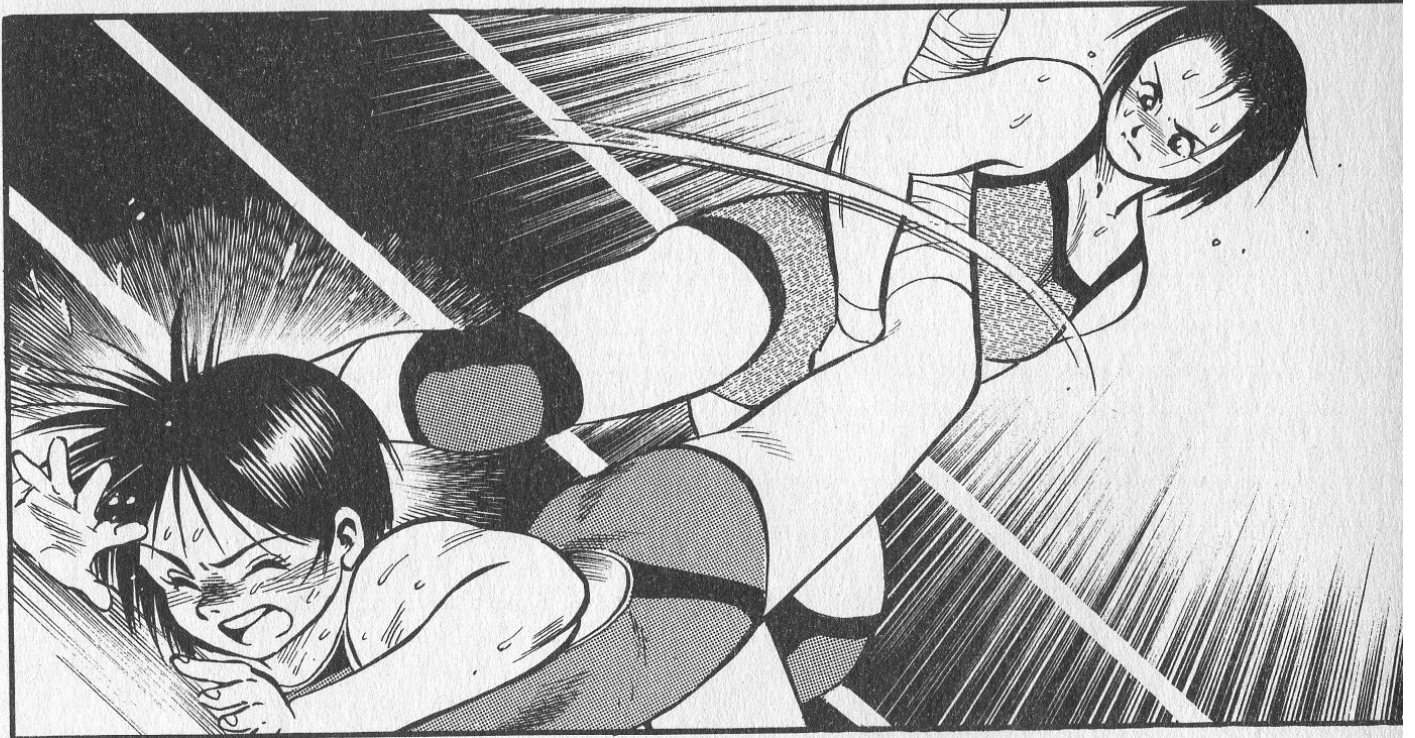




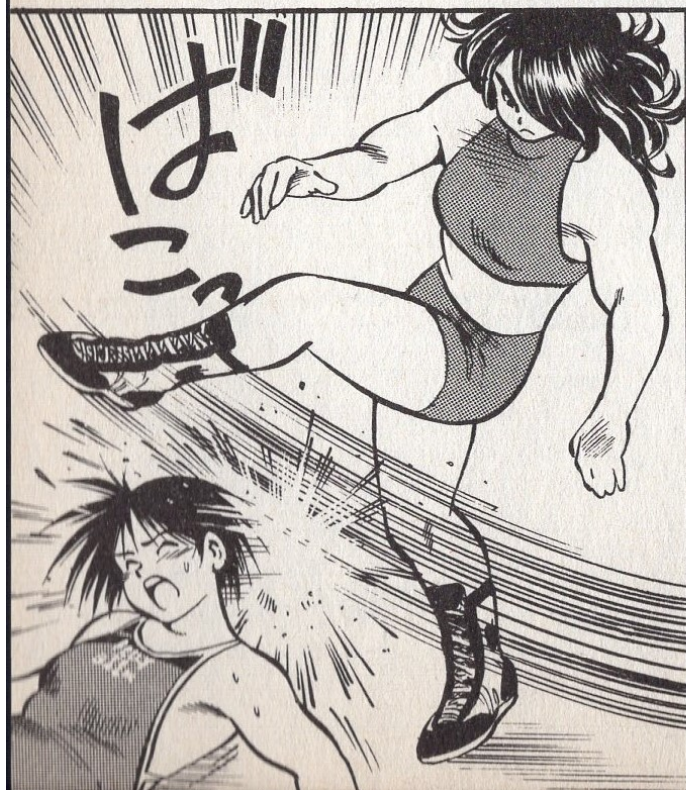
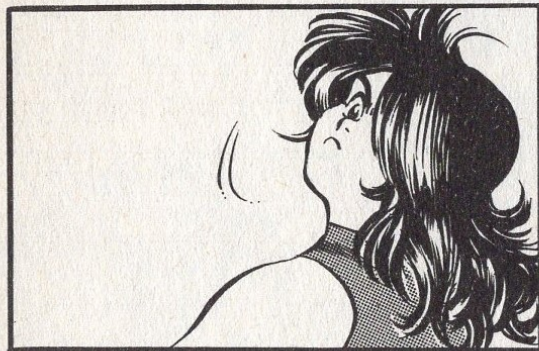
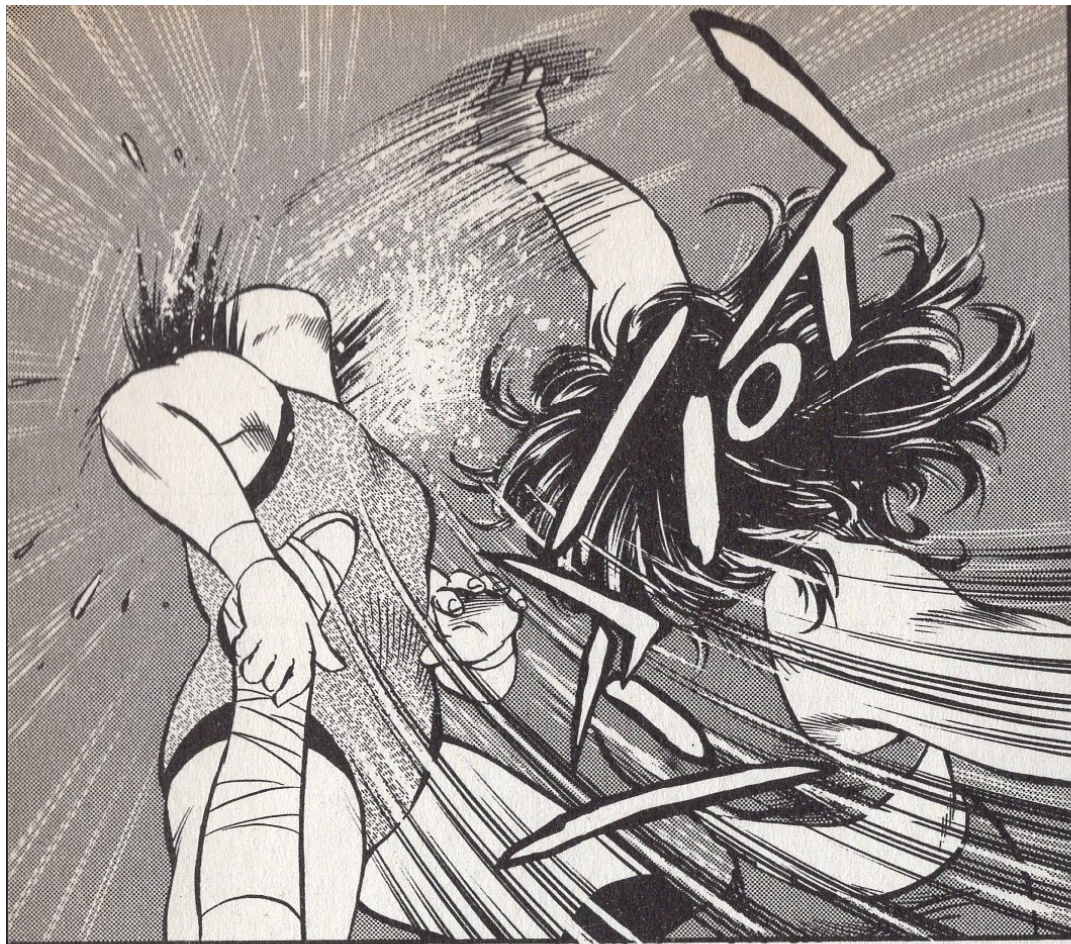
















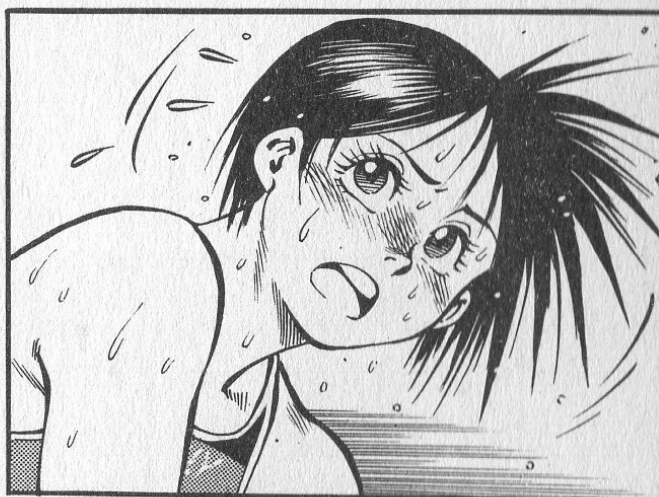
マキさんも  
ウチらも  
この程度で  
音をあげろて  
教えた覚えは  
あれへんぞ



河内  
何してる  
戻れっ

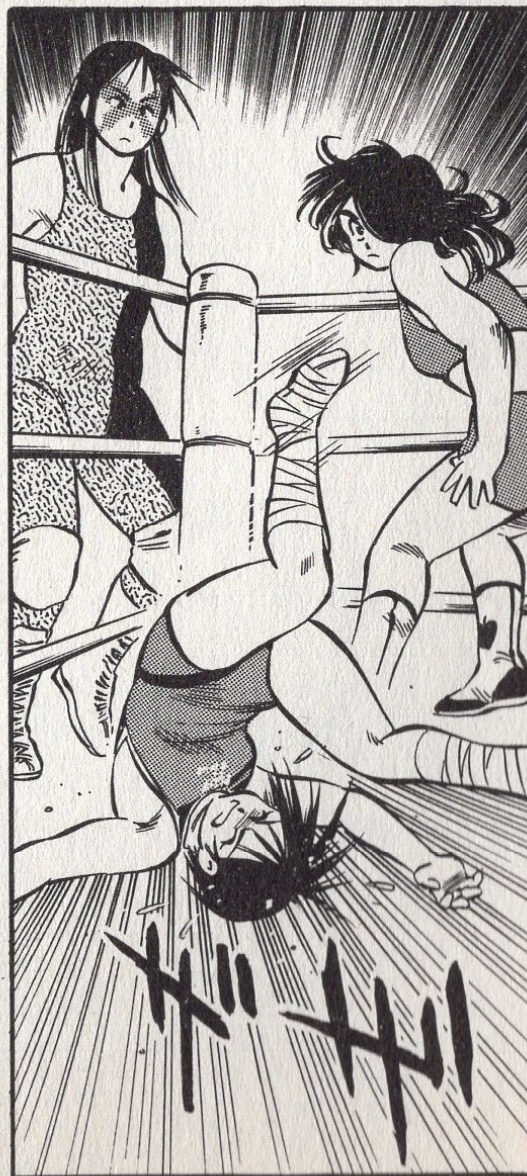
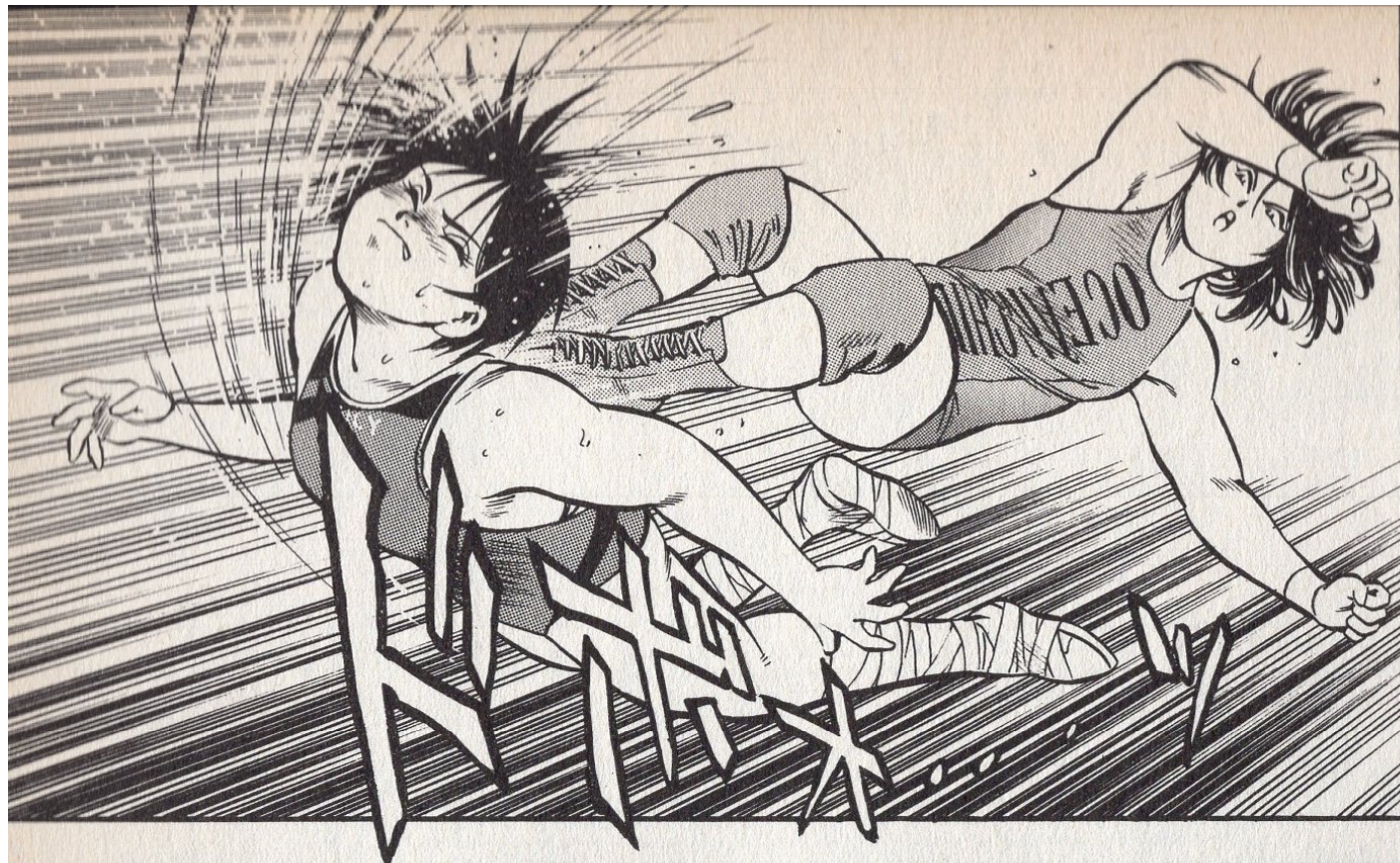


あ：  
あたし



あは







オマエは  
とことん  
性格ええな

潰<sup>つぶ</sup>れたら  
す

おお

やつちまえ  
河内

ヨーコ

ゼエ...

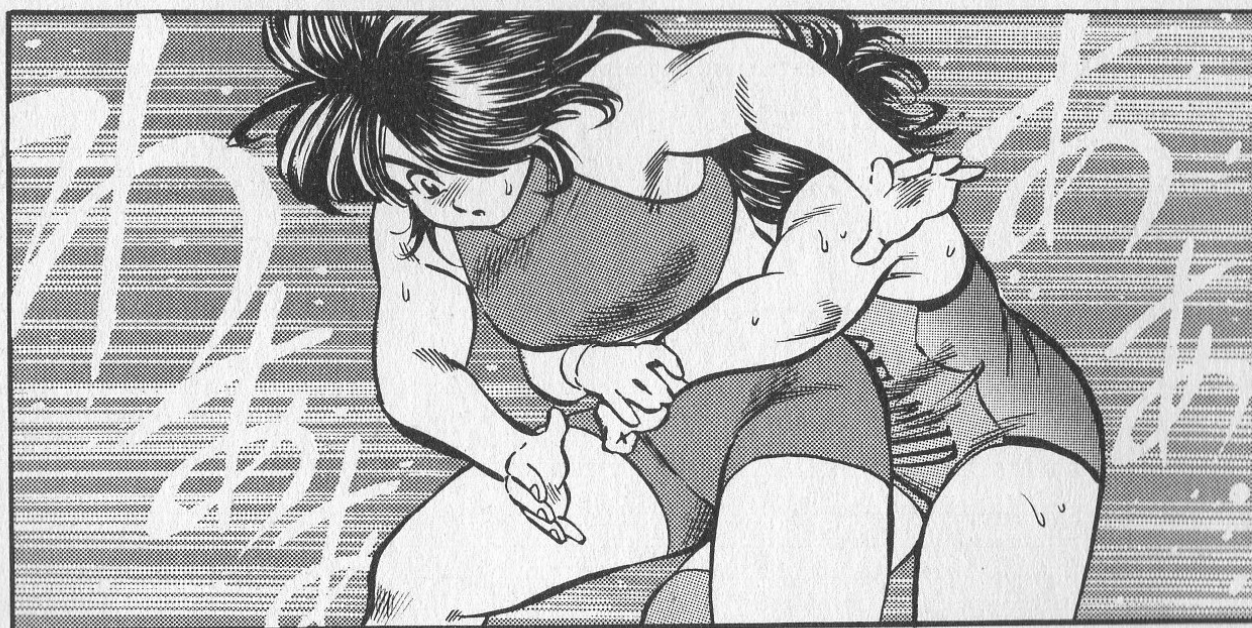
ゼエ...

もう  
すぐに  
自分だけ  
目立とうと  
してっ

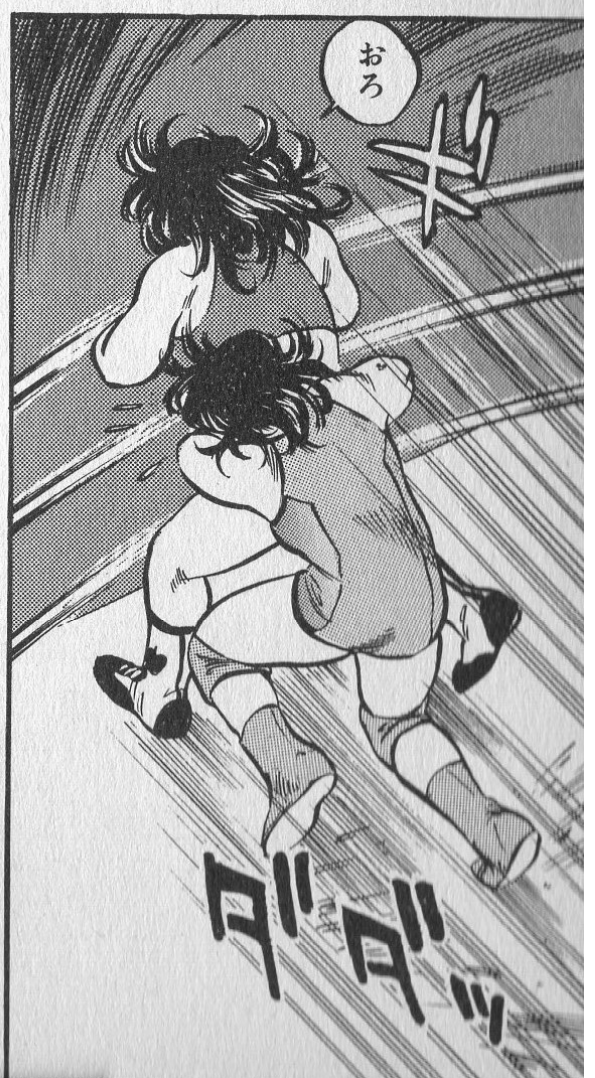
おい  
しっかり  
しろよ

ズル





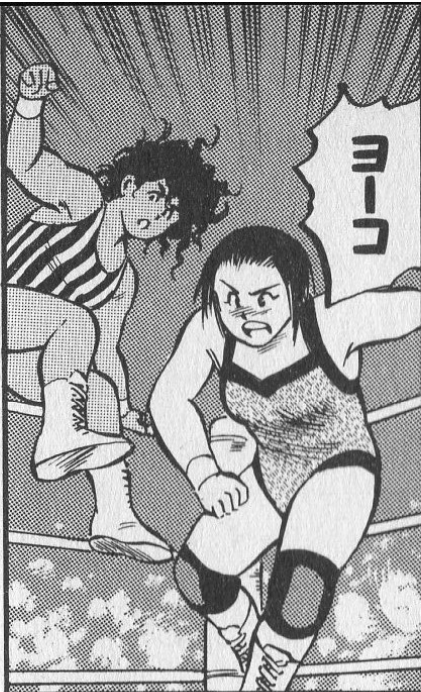








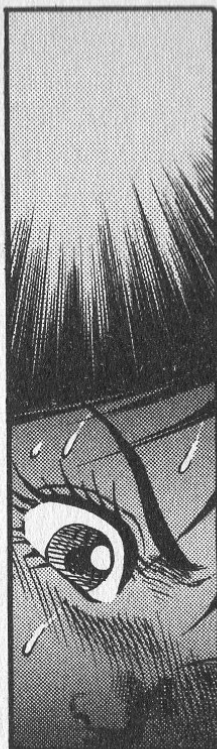








折るよ  
オラ



2対3になっても  
河内と三崎の方が  
押してるじゃん

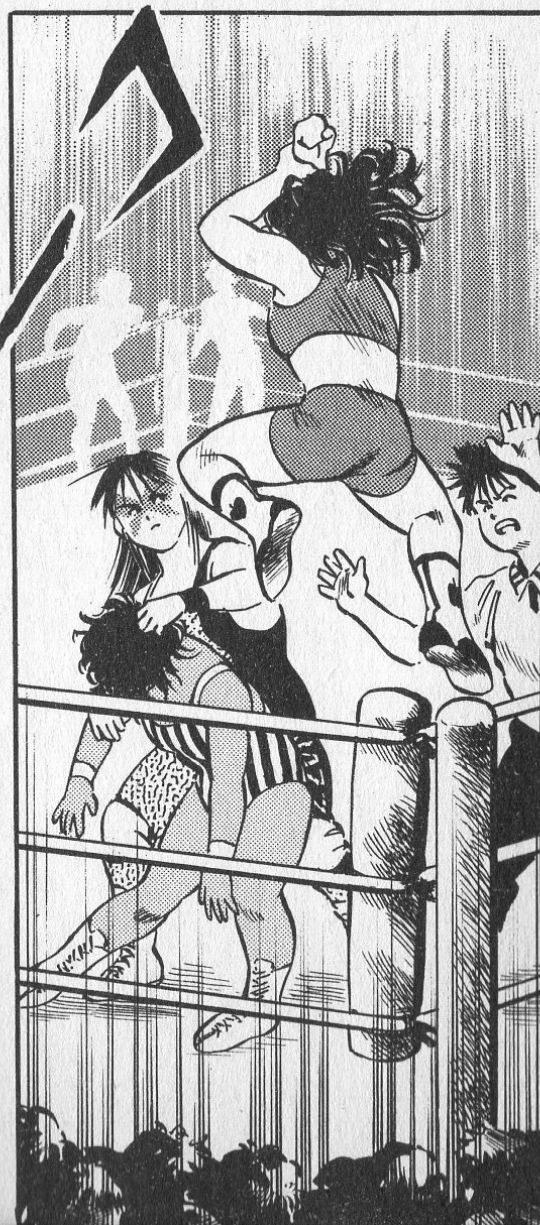
ヨココ一人が  
気い吐いてっけど

去年の  
タッグリーグで  
優勝したチーム  
だからね  
格が違うよ



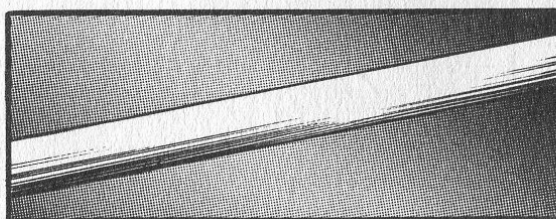
こんなの  
イヤだ

こんな  
デビュー戦なんて  
あるもんか



ヨココの  
引き立て役を  
やらされた

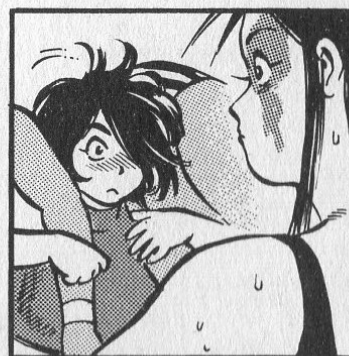
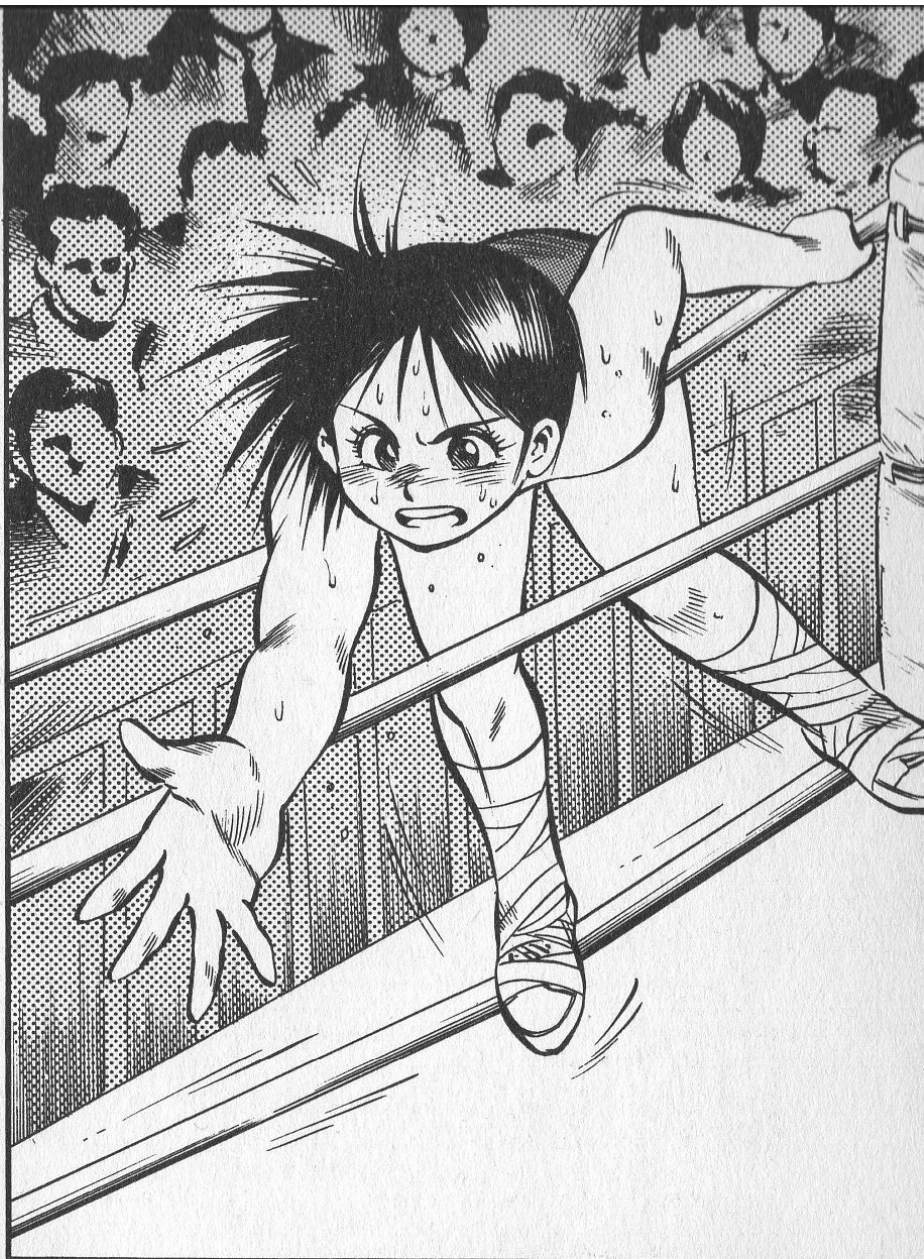
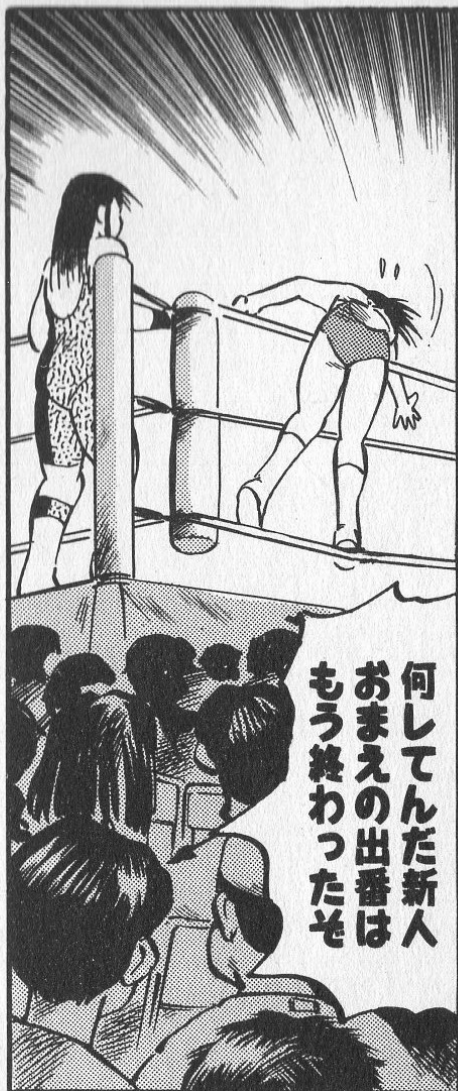


























## あひがね

テレビ観て、専門誌読んで、アルバイトで貯めた金でチケット買って、会場に行って写真撮って……そんな、どこにでもいるプロレスファンのクソガキでした。ある時期を境にプロレスが楽しくなくなり、その後数年間、プロレスをまったく観ないで過ごしました。何を勘違いしたか、悪い物でも拾って食ったのか、マンガの業界に入ってしまった、夜型の生活になり、一晩中テレビをつければなしでボ——ッとしてたりしたのです。そんな時、テレビで女子プロレスを初めて観ました。「あ、こりゃスゲー」ってな感じで、この作品を描くに至ったワケです。

全日本女子プロレスに取材にいった、選手を近くで見る機会に恵まれたのですが、彼女たちは一様にとても可愛かったのです。可愛いで語弊があるなら魅力的とでも言いましょうか。中には「怖い」と感じる選手もいましたけど……僕が感じた選手たちの可愛さを読者の方々にも伝えることができれば、と思ってマンガ描いてます。

最後になりましたが、取材に協力してくださった全日本女子プロレスの方々、特に窓口になっていただいた田口かおるさん（親切な方です）、カッチョイイ写真を山ほど撮ってくださったカメラマンの市川守さん（酔狂な方です）他、皆様に感謝致します。

中村慶吾

☆僕が「怖い」と感じた選手とは誰でしょう？ ちょっと意外な選手だと思えます。  
「このことは、2巻のあとがきで書くつもりです。」



あなたは、この本を読んで、どんな感想をおもになりましたか。

編集部では、この本についての読者のみなさまのご意見をおまちしています。

このつぎには、どんな作家のどんな漫画を読みたいと、お考えですか。「ヤンマガKCスペシャル」にしてほしいと思う作品がありましたら、「読後の感想」とあわせて、左記あてに、どしどしお知らせください。

東京都文京区音羽 2-12-21

〈郵便番号 112-001〉

講談社「ヤングマガジン」編集部  
ヤンマガKCスペシャル係

(ヤングマガジン増刊海賊版1992年第5号より1993年第1号の掲載分を収録しました。)

ヤンマガKCスペシャル 402

## 遙かなるリング①

1993年5月8日 第1刷発行

定価はカバーに表示してあります。

著者 中村慶吾

発行者 山野勝

発行所 株式会社講談社

東京都文京区音羽 2-12-21

郵便番号 112-001

編集部(03)5395-3461  
販売部(03)5395-3608

印刷所 豊国印刷株式会社

製本所 株式会社光洋製本所

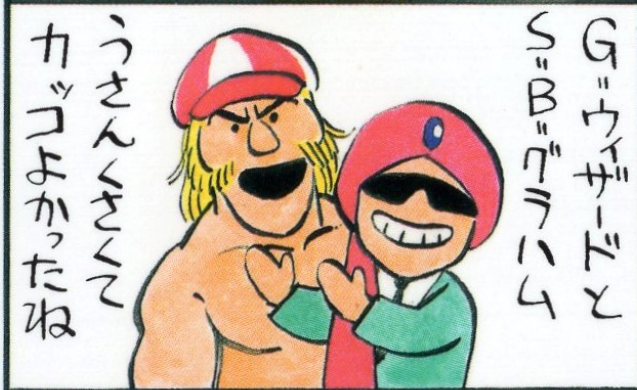
©中村慶吾 1993年

本書の無断複写(コピー)は著作権法上の例外を除き、禁じられています。

落丁本・乱丁本は小社雑誌業務部にお送りください。送料小社負担にてお取り替えます。なお、この本についてのお問い合わせは、ヤングマガジン編集部あてにお願いいたします。











講談社/定価500円(本体485円)

雑誌 42514-02 ISBN4-06-323402-9 C0379 P500E (0)